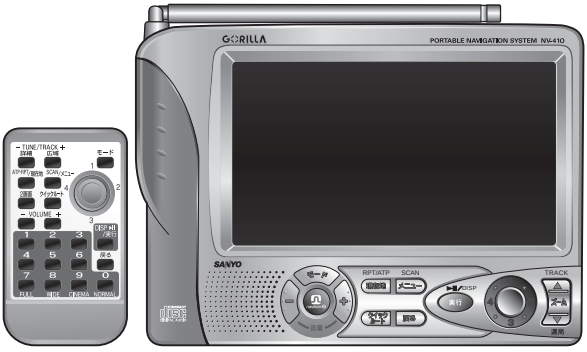
取扱説明書

SANYO

ポータブル・ナビゲーション
品番 NV-410

お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- この「取扱説明書」と添付の「取付説明書」及び「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
  お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- 特に「取扱説明書」(5〜8ページ)及び「取付説明書」に記載の「安全上のご注意」は必ずお読みください。



ナビ研S規格拡張フォーマット対応

はじめに 3ページ〜

ここだけ読んでも使えます。12ページ〜

ナビゲーション
- はじめに 26ページ〜
- 地図検索 30ページ〜
- ルート設定 41ページ〜
- ガイド走行に関する便利な機能 54ページ〜
- いろいろな設定をする 64ページ〜
- 地点登録 92ページ〜
- サービス情報を見る 99ページ〜
- その他の機能 102ページ〜

テレビ 107ページ

CD 113ページ〜

その他 117ページ〜

別売品・他 147ページ〜

事故防止のため、運転中や歩行中は絶対にテレビを見たり、操作しないでください。

MAPCODE® naviken® COMPACT disc DIGITAL AUDIO

目　次

はじめに

主な特長 ……3、4
安全上のご注意 ……5～8
使用上のご注意 ……9、10
ディスクについて ……11

ここだけ読んでも使えます

準備
GPSナビゲーションシステムについて…12
GPS外部アンテナについて……13
GPS衛星の電波を受信するには……14
電源について ……15、16
ディスクを入れる／取り出すには ……17

ナビゲーションの基本操作
各部の名称とはたらき ……18
地図を表示するには ……19
地図の拡大／縮小をするには ……20
見たい地域を探すには ……21
現在地を表示するには ……22
クイック ルート探索をするには…23、24
ガイド走行画面の見かた ……25

ナビゲーション

はじめに
地図表示について ……26
メニューの基本操作 ……27
メニュー項目一覧 ……28
クイックメニューについて ……29

場所 地図検索
住所で探すには ……30
電話番号で探すには ……31、32
施設や店舗を探すには ……33、34
周辺の施設を探すには ……35
登録地点で探すには ……36
マップコードで探すには ……37、38
緯度・経度で探すには ……39
市区名で探すには ……40

ルート ルート設定
新しくルートを作成する
ルート設定について ……41～43
1ルート探索・2ルート探索をするには…44～49
ルートを変更するには ……50～53
自宅までの帰り道を探索するには ……54
ルートガイド(ガイド走行)を停止するには…55
ルートガイド(ガイド走行)を開始するには…55
ルート探索条件を変更するには ……56
ルートを再探索する
ルートから外れてしまったら(リルート) …57

ナビゲーション

前方の道が通れないときは(迂回探索) …58
ルートを保存・呼出しする
ルートを保存するには ……59
保存ルートを呼び出すには ……60
ルートを表示するには ……61
ルートを消去するには ……62
シミュレーション走行をするには ……63

設定 いろいろな設定をする
メイン画面(地図)の設定を変えるには…64
（画面の方向を選ぶには）
2画面表示にするには……65、66
（右画面の設定を変えるには）
ルートガイド設定を変える
オートリルートにするには ……67
音声案内をするには ……68
交差点拡大表示をするには …69、70
ルートの色を変えるには ……72
ゴールマークを消去するには ……72
到着予定時刻を表示するには ……73
ルート情報を表示するには ……74
軌跡を使うには ……75～78
システム設定を変える
道路名の表示を止めるには ……79
地図の色・現在地マークの色を
変えるには ……80、81
登録地点マークの表示を止めるには…82
緯度・経度を表示するには ……83
マップコードを表示するには ……84
キー操作音を鳴らすには ……85
カーソルの点滅を止めるには ……86
ゴリラアルバム画像を使うには…87～91
ゴリラアルバム画像を登録するには…89～91

情報 地点登録
地点を登録するには ……92、93
地点を編集・見るには ……94～96
登録地点の地図を呼び出すには ……97
登録地点を削除するには ……98
サービス情報を選択する
サービス情報マークを
表示するには ……99、100
サービス情報マークの内容を見るには …101
最近の目的地等を削除・見るには…102、103
GPS情報を見るには ……104
ＩＩＳを見るには ……105、106

テレビ
各部の名称とはたらき ……107
テレビを見るには ……108
放送局をプリセット(メモリー)するには…109、110
アナログ放送からデジタル放送への移行について …111
ビデオを見るには ……112

CD
各部の名称とはたらき ……113
CDを聞くには ……114
演奏を止める／聞きたい曲を選ぶには……115
スキャン(イントロ)演奏／
リピート(繰り返し)演奏するには……116

その他
映像の調節のしかた ……117、118
ボタンの照明について ……118
リモコンについて ……118、119
ベルトを取り付けるには ……119
現在地の誤差について ……120
出発地・経由地・目的地の登録
について ……121、122
音声案内の種類について ……123、124

VICS
NVP-V6/NVP-V3を使う
画面の変化について ……125～128
メディア(ビーコン／FM多重)を切り替えるには …129
ビーコンの***VICS***情報を見るには…130～135
FM多重の***VICS***情報を見るには …136～140

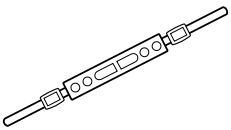
別売品・他
こんなメッセージが出たときは…141～144
故障かな？と思ったら ……145
ナビ初期設定一覧 ……146
別売品(システムアップ)について …147
別売品のご案内 ……148
お客様ご相談窓口 ……149、150
アフターサービスについて ……151
用語説明 ……152
主な仕様 ……153
索引 ……154

※地図画面の内容は地図ディスクによって異なります。本書に記載した地図画面と同じ画面や情報が表示されるとは限りませんので、ご了承ください。

付属品

【 】内はサービス部品コードです。

ベルト
【632 868 8173】

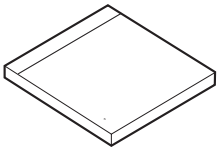


（1個）

リモコン
【661 010 5517】

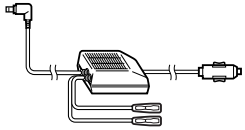
（1個）

地図ディスク

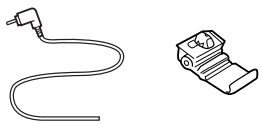


（1枚）

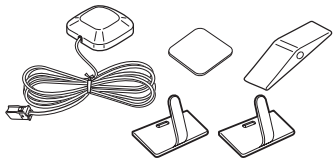
12V車用
シガーライター接続ケーブル*



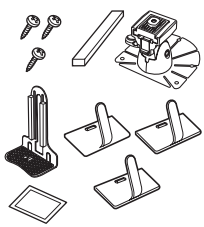
パーキングブレーキ接続ケーブル一式*



GPS外部アンテナおよび取付部品一式*



車載用取付キット一式*



取扱説明書

（1部）

取付説明書

（1部）

保証書

（1部）

＊ 詳細は取付説明書をご覧ください。

主な特長

ナビゲーション

ルート設定

●**ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。**
ルート設定をするには、ナビゲーションシステム研究会統一規格「ナビ研S規格」に基づく地図ディスクが必要です。

クイック ルート探索：カーソルを目的地に合わせてクイックルートボタンを押すと、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

1ルート探索・2ルート探索：出発地、経由地、目的地を登録すると、出発地から経由地を通って目的地に行く参考ルートが表示されます。また、2ルート探索を選ぶと、2通りの参考ルートを同時に探索し、好きなほうを選べます。

帰宅ルート探索：現在地から自宅までの参考ルートをすばやく探索できます。
※ あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。

経路探索プログラムの著作権は株式会社大西熱学が有しています。

●**設定したルートは3つまで保存できます。**

●**シミュレーション走行で、出発前にルートを確認することができます。**

ガイド走行

音声案内：曲がるべき方向や目的地への到着を音声で知らせます。

交差点拡大（**サービス情報マーク・交差点名・ジャンクションビュー表示機能付き**）:
主要な交差点に近づくと、自動的に地図が拡大され、曲がるべき方向が矢印で表示されます。また、高速道路や都市高速道路の分岐点が近づくと、分岐点の詳細図が表示され、曲がるべき方向が▲(点滅)で表示されます。
※ 付属の地図ディスクでは、ジャンクションビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

ルート情報：ガイド走行時やシミュレーション走行時に、簡易的なルート誘導表示をすることができます。

オートリルート：[する] に設定しておくと、設定ルートから外れた場合に、自動的に現在地から目的地までの参考ルートが再探索されます。

リルート：設定ルートから外れてしまった場合に、あらためて、現在地から目的地までの参考ルートを再探索します。

迂回探索：前方1km／2km／5kmの範囲は別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

マップマッチング

GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。

地図表示選択

画面上を北に固定、画面上を進行方向のどちらかを選べます。

2画面表示

現在地表示時、画面を2分割して、左右に異なる表示方法／縮尺の地図を表示することができます。

地図色(昼、夜)切り換え 周囲の明るさに応じて見やすい地図色を選ぶことができます。

軌跡表示 通った道にしるしを付けて、3通りまで保存することができます。

地図検索 住所、電話番号、施設や店舗、周辺の施設、登録地点、マップコード、緯度・経度、市区名などから見たい地域の地図を探して表示することができます。

地点登録

●地図上に100か所まで、マークを付けることができます。
また、マークを付けた場所についての情報(名称、電話番号、メモ)を登録することもできます。

●マークをつけた地点の地図を呼び出すことができます。

●自宅を登録しておくと、帰宅ルート探索ができます。

緯度・経度・日時表示 GPS衛星からの電波を利用して、現在の位置(緯度・経度)や日時を表示します。

サービス情報 お店、娯楽施設などを地図上にマークで表示できます。また、地図上のマークの地点の情報(名称、住所、電話番号など)を見ることができます。(内容は地図ディスクにより異なります。)

ゴリラアルバム画像 パソコンからCD-Rに収録した自分だけのJPEG画像を、見たり登録して表示することができます。

テレビ

12局プリセット可能
手動プリセットで4局、ATPで8局、合計12局のチャンネルをメモリーできます。

ATP（オートトラベルプリセット）機能
ワンタッチで、自動的にチャンネルをメモリーします。（最大8局）

CD

スキャン演奏 曲の頭（イントロ）を約10秒間演奏して次の曲へ移る動作を繰り返します。

リピート演奏 同じ曲を繰り返し演奏します。

8cm CD対応 8cm CDをアダプターなしで演奏できます。

その他

3電源方式
電源は、12V車のバッテリー、家庭用電源〈AC100V、50Hz/60Hz〉、
別売のリチウムイオン充電電池パック（NVP−DP2）を使うことができます。
※ 家庭用電源を使う場合は、別売のAC−DC変換アダプター（NVP-AC8）が必要です。

TFTカラー液晶ディスプレイ
高画質液晶を使用しているので、映像が見やすく、きれいです。

ビデオ入力端子付
ビデオデッキ／ビデオカメラを接続すれば、本機でビデオを見ることができます。

テレビ外部アンテナ用端子付
市販のカー用テレビアンテナを接続することができます。
また、別売のダイバーシティーユニット（NVP-DF4）を接続するとき使用します。

拡張（出力）端子付
別売の車載用ダイバーシティーユニット（NVP-DF4）、FMモジュレーター（NVP-FM2）、電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V6）、VICS専用FM多重チューナー（NVP-V3）などを接続して、システムアップすることができます。また、外部モニター（AV入力付）に接続して、地図を見ることができます。

GPS外部アンテナ
本機にこのアンテナを接続して、GPS衛星電波を受信させます。

VICS（道路交通情報通信システム）対応
本機を車載用としてご使用の場合、別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V6）、VICS専用FM多重チューナー（NVP-V3）の接続により、道路交通情報サービスを受けることができます。

使用上の注意事項等

- **ポータブル・ナビゲーションの操作**
  - ・運転中の操作は避け、停車して行なってください。
  - ・画面を注視する時間は、必要最小限としましょう。
- **ポータブル・ナビゲーションの取付け**
  - ・ポータブル・ナビゲーションは、視野の妨げにならないセンターパネルの上部付近に取り付けましょう。
  - ・ポータブル・ナビゲーションは、取付説明書に従い、正しく取り付けましょう。
    （走行中は、テレビの映像表示や煩雑な操作ができなくなりますが、配線の取り外し等
    不正な改造は絶対に行なわないでください。）

安全上のご注意(1)

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
  また、お読みになった後はいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 取扱説明書および本機への表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、次の3つに区分しています。

⚠危険： 人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容です。

⚠警告： 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意： 人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される内容です。

また、注意内容の性質を次のような絵表示で示しています。

：△は**注意を促す記号**です。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描いてあります。

：⃠は**行為を禁止する記号**です。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描いてあるものもあります。

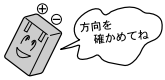
：●は**行為を指示する記号**です。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な指示）が描いてあります。

⚠危険

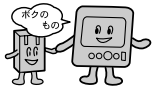
電池について

別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP2)の電池及び別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D6)を充電するときは、専用の充電器(NVP−DP2に同梱の充電器)をお使いください。他の充電器を使用されますと電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れてください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



**別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D6)は本機専用の電池です。
他の機器では使用しないでください。**電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

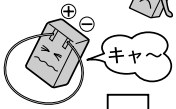


火の中に投入したり、加熱したりしないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

分解、改造、ハンダ付けしないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

分解禁止

電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

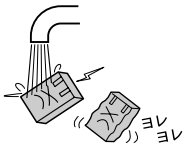


**電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがありますので、こすらずに、
すぐにきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。**

⚠警告

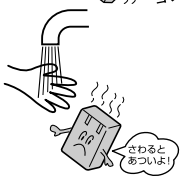
電池について

水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。



液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた時は使用しないでください。電池の発熱や破裂により、火災やけがの原因となります。

電池の液が皮ふや衣服についた場合は、皮ふに障害をおこす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。



高温注意

使用中の電池は使用状態により高温になる場合があります。取り出す場合は、電源を切ってしばらく放置した後、さめたのを確認してから取り出してください。やけどの原因となります。

本機について

本機を船舶、航空機などの主航法装置として、あるいは、登山用地図としては使用しないでください。測定誤差が生じたり、電池が切れると地図が見られなくなったりするため、事故の原因となります。

指定(右記)以外の電源では使用しないでください。
火災や感電の原因となります。 12V車 100V AC電源 リチウムイオン充電電池パック(別売NVP−DP2)

指定(右記)以外の電源コードは使用しないでください。また、コードは改造しないでください。
火災などの原因となります。 付属の12V車用シガーライター接続ケーブル
AC-DC変換アダプター(別売NVP-AC8)

歩行中はナビゲーションおよびテレビとしてのご使用はおやめください。
必ず安全な場所に立ち止まって、ご使用ください。
交通事故やけがの原因となります。

本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エアバックシステムの動作を妨げる場所に、置いたり、取り付けたりしないでください。交通事故やけがの原因となります。

車載用ナビゲーションとして本機をご使用の場合は、付属の取付キットを使って、しっかりと本機を固定してください。交通事故やけがの原因となります。 付属の取付キット

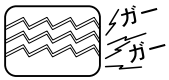
運転しながら、本機の操作やディスクの交換はしないでください。
このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。
交通事故の原因となります。

運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させてください。
交通事故の原因となります。

分解禁止

本機を分解したり、改造しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。



安全上のご注意(2)

⚠ 警 告

万一、異物が入った・水や飲みものがかかった・煙が出る・変なにおいがするなど異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないようにご注意ください。特に雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は、ご注意ください。火災や感電の原因となります。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグには触らないでください。ただし、別売のAC-DC変換アダプターをご使用の場合は、遠くで雷が鳴りはじめたときは、落雷を避けるため、直ちにAC-DC変換アダプターをコンセントから抜いてください。(屋外で使用中の場合は、直ちにアンテナをしまって、使用を中止してください。)火災や感電の原因となります。

タコ足配線はしないでください。
火災や過熱の原因となります。

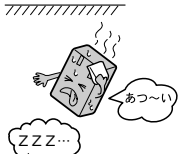
別売のAC-DC変換アダプターの刃に、ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、金属などが触れると火災や感電の原因となります。

別売のAC-DC変換アダプターのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたりしないでください。
万一、コードが傷んだ場合は(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠ 注 意

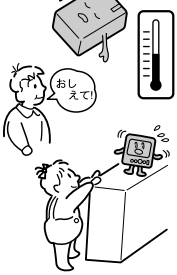
電 池 に つ い て

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。



高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

長期間、使用しない場合には、機器から取り出して、湿気の少ない場所で保管してください。電池の液もれやサビにより、周囲を汚損させる原因となることがあります。



充電は必ず0~40℃の温度範囲で行なってください。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうか注意してください。
事故の原因となることがあります。

乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用中は乳幼児が機器から取り出さないよう注意してください。事故の原因となることがあります。

⚠注 意

本 機 に つ い て

高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で本機を長時間使用しないでください。また、このような場所に本機を放置しないでください。
やけどや火災の原因となることがあります。

雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところには置いたり、取り付けたりしないでください。本機に水や湿気・ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそば等、油煙や湯気が当たるようなところに置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。

本機をふとんなどでおおった状態で使用しないでください。
火災の原因となることがあります。

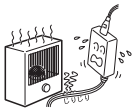
適度な音量でお楽しみください。大きな音で聞いていると、聴力に悪い影響を与えたり、外部の音が聞こえないために事故の原因となることがあります。

車のバッテリーから電源をとっている場合は、エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。車のバッテリーがあがる恐れがあります。

運転中の音量は車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

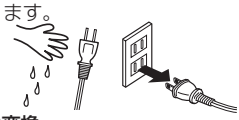
ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従って走行してください。交通事故の原因となることがあります。

別売のAC-DC変換アダプターのコードを熱器具に近付けないでください。
コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となることがあります。



別売のAC-DC変換アダプターを抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。
コードを引っぱると、コードが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で別売のAC-DC変換アダプターの抜き差しをしないでください。
感電の原因となることがあります。



お手入れの際や長期間お使いにならないときは、安全のため、別売のAC-DC変換アダプターを電源から抜いてください。感電や火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

レーザー光源をのぞき込まないでください。
レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。
皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。

使用上のご注意

1．温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）や低温の場所（寒い戸外など）に放置しないでください。故障や変形の原因となることがあります。
- 温度が＋50度を越える場所で使用すると、液晶ディスプレイの故障を防ぐために、自動的に本機の電源が切れます。使用温度範囲（0度～＋50度）に戻した後、電源を入れれば、再び通常の操作ができます。

2．結露について

雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露（水滴）が生じることがあります。このままですとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常に動作するようになります。

3．振動について

本機に振動が加わると、次のような状態になることがあります。

- 音楽CD　　：音がとびますが、振動が止むと通常の動作に戻ります。
- 地図ディスク：振動の影響はほとんど受けませんが、まれに、地図が欠けるなどの症状がみられることがあります。振動が止むと通常の動作に戻ります。

4．ディスプレイについて

- 直射日光が当たると、光が反射して画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見えます。上下30度また左右90度の範囲でご覧ください。
- 液晶ディスプレイは、非常に精密度の高い技術で作られており、99.9%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- ディスプレイの液晶用バックライトには、小型蛍光管が使われています。もし暗くなったり、点灯しなくなったらお買い上げの販売店にご相談ください。

5．地図画面の表示について

地図ディスクによっては、最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にくると、地図が切れたような画面になることがあります。そのまま地図を移動しつづけると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。

6．車のエンジン停止中でのご使用について（車のバッテリーで電源をとっている場合）

車のエンジン停止中に本機をご使用になりますと、車のバッテリーがあがる恐れがありますので、エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。

7．お手入れについて

- 画面はホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り柔らかい布で空拭きしてください。ぬれたぞうきんは使用しないでください。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- キャビネットやパネル面にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。

8．受信妨害について

本機および付属のGPS外部アンテナを、動作中の他の電気製品（テレビ、ラジオ、パソコンなど）の近くで使用しないでください。本機のテレビ放送の受信状態が悪くなったり、他のテレビやラジオの受信状態が悪くなることがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

9．設置場所について（車載用以外でご使用になる場合）

- ふとんやじゅうたん、カーペット、座布団など熱をにがしにくいものの上に置いて長時間使用しないでください。
  本機の内部に熱がこもり、故障する原因になります。
- ウレタン系シートやゴム系シート、ビニール製品などを長時間接触されたままにしないでください。
  キャビネットやパネル面の塗料がはげるなど、外観を損なう原因になります。

■ 本機にゴルフバッグなどの重量物を乗せたり、ぶつけたりしないでください。ケースが歪んで内部の機器が破損し、故障の原因となることがあります。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取扱わなかった場合や濫用などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

ディスクについて

地図ディスク(CD-ROM)

本機はナビ研(ナビゲーションシステム研究会)の統一規格「ナビ研S規格拡張フォーマット」に対応しております。右記マーク(ナビゲーションシステム研究会統一S規格ロゴマーク)のついている拡張フォーマット専用地図ディスクをお使いください。

または

※ 海外版地図ディスクの場合は、右記マークがついていても、収録されている情報が完全な形で表示されないことがあります。

※ naviken マーク(Ⓢ マークのないもの)の地図ディスクも使用できますが、ルート設定ができません。また、Ⓢ マークがついていても、拡張フォーマット専用ディスクではない場合は、索引検索／最寄検索／ジャンクション・ランプ案内データが収録されていないため、それに関連する本機の機能が使えません。

※ 地図ディスクによっては、市街地図が表示できるものもあります。市街地図では、ルート設定は機能しません。これらの機能をお使いになる場合は、他の縮尺の地図を表示してください。

音楽CD

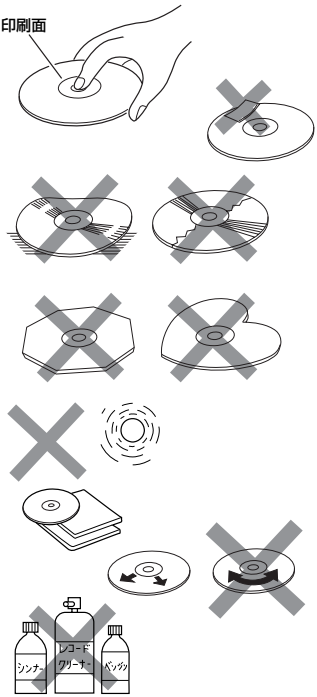
右記マークのついているディスク以外は使用できません。コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)は使用できません。(CD-Rはディスクの傷、汚れ、特性、書き込みソフトの状況などにより再生できない場合もあります。)

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

■コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)について

- ディスクレーベル面(印刷面)に[CDロゴ] マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)を再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の発売元にお問い合わせください。

ディスクの取扱いかた



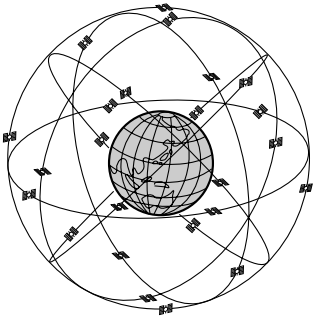
- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。
- 印刷面や記録面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。
- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となるばかりでなく、ディスクを取り出すとき、高速回転により、ディスクが飛び出したり、手指を切る恐れがあります。
- そらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。
- 使用する前に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

GPSナビゲーションシステムについて

ナビゲーションとは

ナビゲーションとは、GPS衛星(人工衛星)からの電波を受信して、現在地を測位し、地図画面上に、現在地、目的地、目的地までの距離や方向、参考ルートなどを表示し、道案内する機能です。

GPS(Global Positioning System)について



地球の廻り高度約21,000kmにGPS衛星が米国国防総省によって打ち上げられています。これは主として軍事利用のためですが、民間にもその利用が開放されており、このGPS衛星から送信された電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を知ることができるシステムです。

※ 本機では高度は表示しません。

現在地の誤差について

本機は、GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、地図上に現在地を表示します。しかし、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。又、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測位用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。

こうした誤差を補正するために本機ではマップマッチング機能を備えています。

※別売のFM多重チューナー（NVP-V3)を接続すると、D-GPSを使ったリアルタイムな補正ができます。D-GPS受信中の位置精度は、GPSのみの場合の約10倍になります。
（D-GPS情報を送信しているFM多重放送を受信できない場合は、この機能は働きません。）

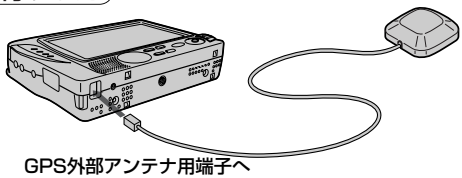
※本機は、ジャイロセンサーやスピードセンサーを使う測位はしません。

GPS外部アンテナについて

- 本機をナビゲーションとしてお使いの場合は必ず、付属のGPS外部アンテナ、または別売のGPS外部アンテナ(NVP-N2)を接続してください。GPS外部アンテナを接続しないと、現在地の地点を測位することができません。(☞14ページ)

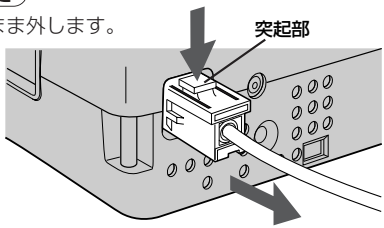
- 車への取り付けについては、付属の取付説明書をご覧ください。

取り付けかた



取り外しかた

突起部を押したまま外します。



GPS衛星の電波を受信するには

本機はGPS外部アンテナを接続しないと、現在地の位置が測位できません。

現在地の位置を測位するには

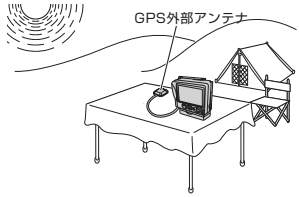
本機を車載以外で使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。
このときGPS外部アンテナは、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害のない場所に置きます。

※屋内では、屋根などの障害物にGPS衛星からの電波がさえぎられて、現在地の位置の測位ができませんのでご注意ください。

※ナビ本体とGPS外部アンテナは干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用頂くことをおすすめします。

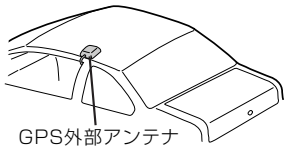
取付例



本機を車載用として使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。このときGPS外部アンテナは、車外または車内*(ダッシュボード最前部)など、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けます。

※車への取付けについては、取付説明書をご覧ください。

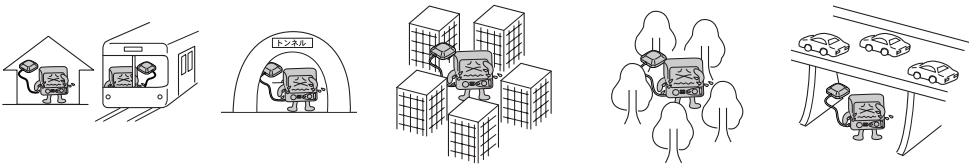


* ●車内に取り付けると電波を正確に受信できない場合がありますので、できるだけ車外に取り付けてください。(車内の場合は付属のGPSアンテナ取付板が必要です。)
●車内取付けの場合、ナビ本体とGPS外部アンテナは干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用頂くことをおすすめします。

現在地の位置を測位できない場所について

GPS外部アンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の位置が測位できません。現在地の位置の測位に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害のない、見晴らしの良い場所です。次のような場所では、GPS衛星からの電波が受信しにくいため、移動してください。

●建物や乗り物の中　●トンネルの中　●高層ビルに囲まれたところ　●樹木の密集したところ　●高速道路の下など



※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。
●GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
●GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。

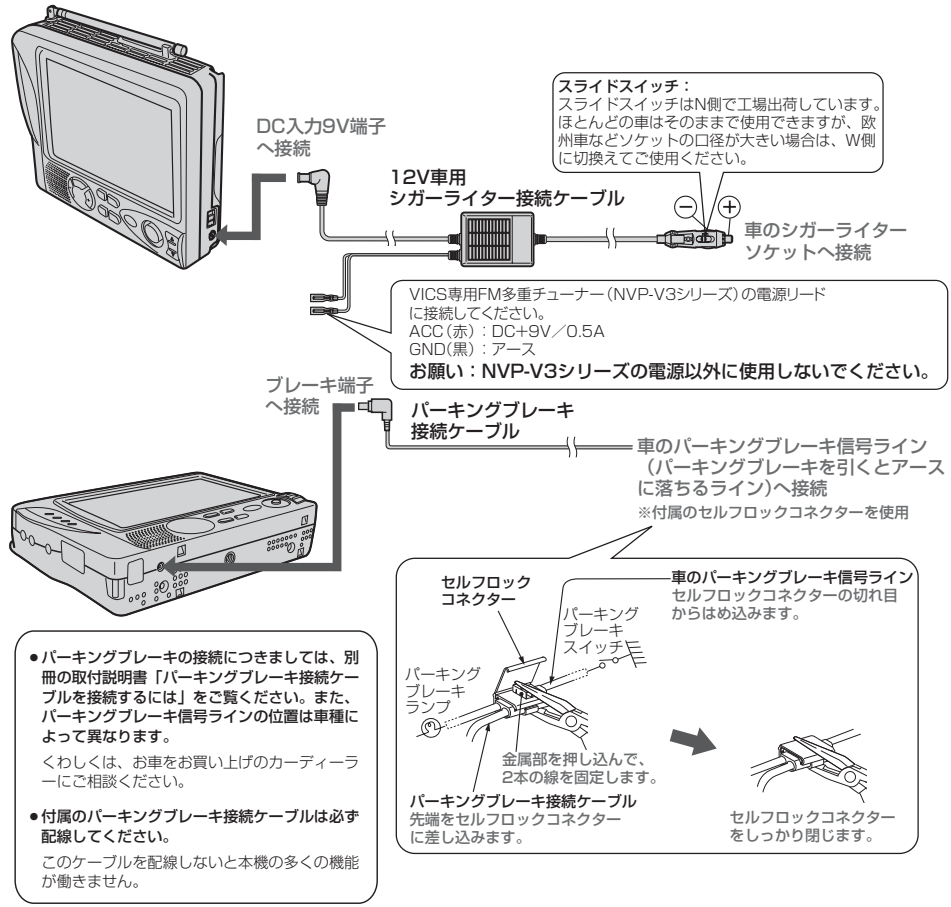
受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。
GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、画面右上のGPS受信状態マークが黄色になり、現在地を地図画面に表示します。
本機をお買い上げ後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、実際の現在地を表示するまでに15〜20分程度かかることがあります。(これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。**現在地を表示するまでは移動しないでください。**)通常は電源をONしてから数分で表示します。

電源について(1)

12V車のバッテリーで使うには

付属の12V車用シガーライター接続ケーブルとパーキングブレーキ接続ケーブルを使用します。
※必要に応じて、コードを付属のコードクリップで固定してください。



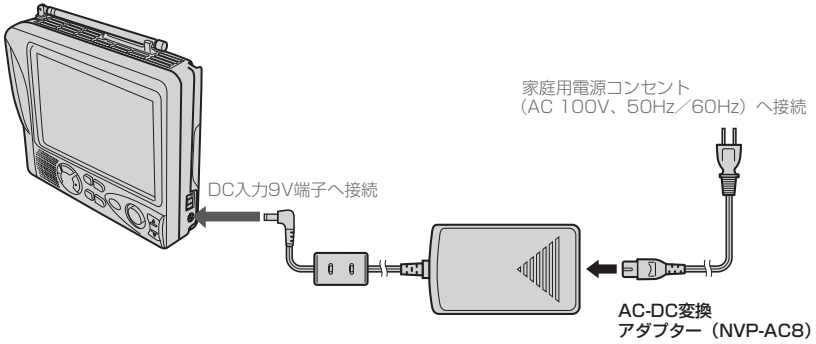
- **パーキングブレーキの接続につきましては、別冊の取付説明書「パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するには」をご覧ください。また、パーキングブレーキ信号ラインの位置は車種によって異なります。**
  くわしくは、お車をお買い上げのカーディーラーにご相談ください。
- **付属のパーキングブレーキ接続ケーブルは必ず配線してください。**
  このケーブルを配線しないと本機の多くの機能が働きません。

⚠注意 本機を接続すると、シガーライターの電源が入っている間は、バッテリーが消費され続けます。
エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったら、必ず、車のシガーライターソケットから、12V車用シガーライター接続ケーブルをはずしてください。
長時間放置するとバッテリーがあがる恐れがあります。

- 安全のため、パーキングブレーキを引かないと、テレビを見たり、メニューの操作をすることはできません。ブレーキを引かずにこれらの操作をすると、各々、“SAFETY DRIVE”、“走行中は操作できません。”と表示します。
- エンジン停止中にナビゲーションを使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。

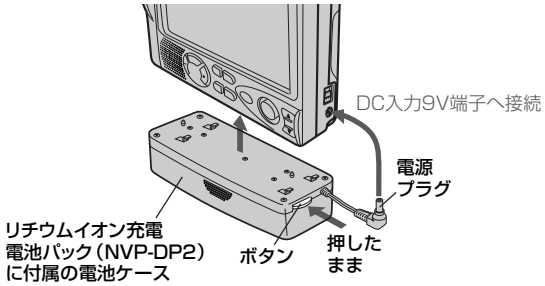
家庭用電源(AC 100V、50Hz/60Hz)で使うには

別売のAC-DC変換アダプター(NVP-AC8)を使用します。



電池で使うには

別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP2)を使用します。
使用方法など、詳しくは、NVP−DP2の説明書をご覧ください。



電池の持続時間(満充電時)

電池の持続時間は、使用条件等によって異なりますが、下記の時間を目安にしてください。

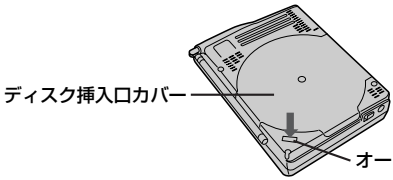
ナビ走行時：約60分(キー操作をすると、持続時間が短くなります。)　**テレビ時**：約120分

- 別売のAC−DC変換アダプター(NVP−AC8)、または別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP2)を使用してナビゲーションの操作をすると、一部のナビ機能が制限されます。
- 使用中に電池の残量が少なくなると、"▭" が表示されます。いっぱいに充電しても、すぐに "▭" が表示されるようになったら、新しいリチウムイオン充電電池(別売NVP−D6)と交換してください。

⚠警告　本機は、別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP2)の電池及びリチウムイオン充電電池(NVP−D6)以外の電池は使用することができません。必ず、指定の電池をお使いください。

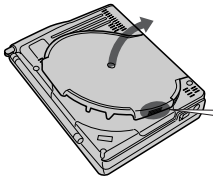
ディスクを入れる／取り出すには

1 オープンボタンを押す。



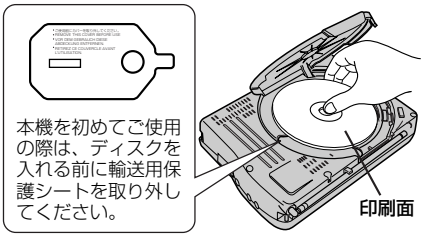
ディスク挿入口カバーが少し開きます。

2 ディスク挿入口カバーを開ける。



この部分に指をかけて、ディスクカバーを押し上げてください。

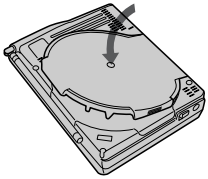
3 ディスクを入れる。



印刷面を上にして、ディスクの穴を中心の黒い部分に合わせて、はめこみます。

- 再生時、ディスクは高速回転します。ディスクははずれないよう、「カチッ」と音がするまで確実にはめこんでください。
- 8cm CDもそのまま入れてください。（アダプター不要。）

4 ディスクカバーを閉じる。



左図の部分を押して、きちんと閉じてください。

カバーを完全に閉じないと、ディスクが再生できません。

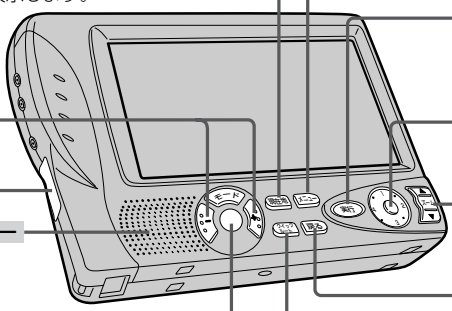
ディスクを取り出すには

1. 上記手順の 1 ～ 2 にしたがって、ディスクカバーを開け、ディスクの回転が止まったら、ディスクの端から押し上げて取り出します。
2. 上記手順の 4 にしたがって、ディスクカバーを閉じてください。

各部の名称とはたらき

ナビゲーションの操作

本　体



現在地ボタン
現在地の地図を表示します。
（22ページ）

メニューボタン
メニュー画面を表示します。（28ページ）
1.5秒以上押すと明るさ調節が可能となります。（117ページ）

実行ボタン
選んだ項目を実行します。また、地図表示時に押すと、クイックメニューを表示します。

音量調節ボタン
（−、＋）

カーソルキー(8方向)
地図の検索、メニューの選択などに使用します。

スピーカー

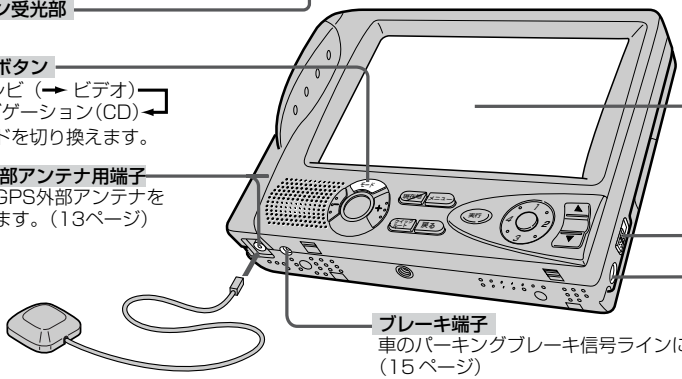
ズームボタン
地図の拡大(▼)縮小(▲)をします。
（20ページ）

拡張端子
別売ユニットを接続するときに使います。
※ゴミが入るのを防ぐため、カバーをはめています。拡張端子を使うときは、カバーを取り外してください。
（詳細については、147ページを参照。）

戻るボタン
メニュー操作時、１つ前の選択画面に戻ります。
※メニュー画面のときに押すと、地図画面になります。

クイックルートボタン
クイックルート探索に使います。
（23、24ページ）

リモコン受光部



モードボタン
テレビ（→ビデオ）
ナビゲーション(CD)
とモードを切り換えます。

液晶ディスプレイ

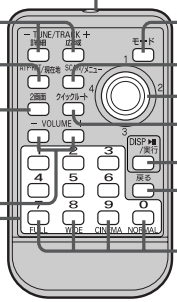
GPS外部アンテナ用端子
付属のGPS外部アンテナを接続します。（13ページ）

電源切／入ツマミ

DC 入力 9V 端子
（15ページ）

ブレーキ端子
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続します。
（15ページ）

リモコン



リモコン発光部

ズームボタン(−,＋)

モードボタン

現在地ボタン

メニューボタン

2画面ボタン
現在地表示画面のとき、２画面表示します。（65、66ページ）

カーソルキー(8方向)

クイックルートボタン

実行ボタン

戻るボタン

音量調節ボタン

10入力ボタン(0〜9)
電話番号／マップコード／緯度・経度検索画面のとき、これらのボタンで数字入力します。（32、38、39ページ）

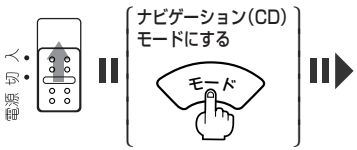
表示画面選択ボタン
テレビのとき、画面選択します。
（118ページ）

地図を表示するには

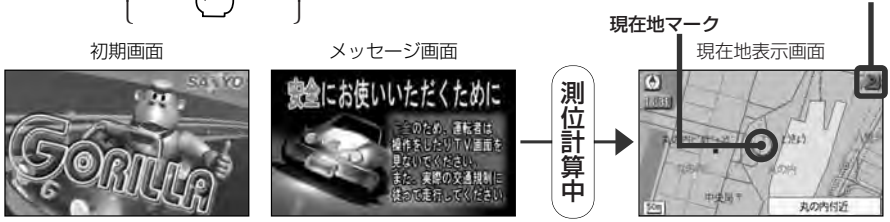
1 **本機に、付属の地図ディスクを、印刷面を上にして入れる。**

「ディスクについて」11ページ
「ディスクを入れる／取り出すには」17ページ

2 **電源 切／入 ツマミをスライドして、電源を入れる。**



GPS受信状態マーク
（黄色）：現在地の測位ができている。
（黒色）：現在地の測位ができていない、または測位計算中。



- 画面の明るさを調節することができます。「映像の調節のしかた」117ページ
- 現在地表示画面の見かたについては、「現在地を表示するには」22ページをご覧ください。

テレビから地図画面にかえるには

モードボタンを押す。

メッセージ画面の後、現在地表示画面が表示されます。上記手順 **2** を参照。

現在地表示画面について

- GPS受信状態マークが黒色の場合は、最後に測位した場所*1を現在地として表示しており、実際の現在地とは違う可能性があります。*2 実際の現在地を表示するためには、「GPS衛星の電波を受信するには」（14ページ）を参照して、GPS衛星電波を受信してください。*3
  測位ができると、GPS受信状態マークが黄色に変わります。
- 他の地図画面のときに、現在地 ボタンを押すと、現在地表示画面に変わります。*4
  「現在地を表示するには」22ページ

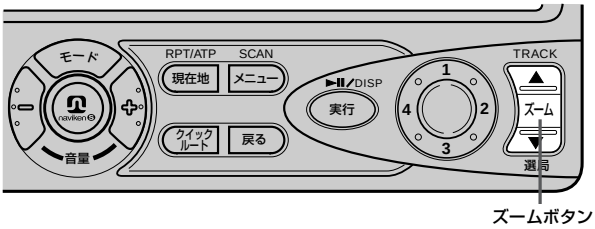
*1：お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、丸の内付近を表示します。

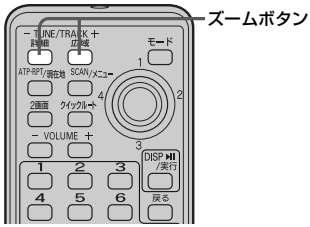
*2：本機では、GPS衛星からの電波を受信することによって、現在地を測位します。したがって、受信状態が悪い場合は、現在地の測位ができません。

*3：本機をナビゲーションとしてご使用の場合は、必ず、付属のGPS外部アンテナをお使いください。
「GPS外部アンテナについて」13ページ

*4：現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。

地図の拡大／縮小をするには



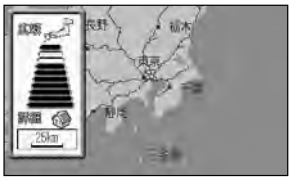


本書では、本体のボタンを使って操作説明をしていますが、リモコンでも同じボタンで操作できます。
使用するボタンは、白色表示しています。

1 地図画面で、ズームボタンを押す。

拡縮画面を表示します。

拡 縮 画 面



2 ズームボタンを押して縮尺を選ぶ。

縮小（広域地図）：

押すごとにカーソルが上向き（縮小）に動きます。

拡大（詳細地図）：

押すごとにカーソルが下向き（拡大）に動きます。

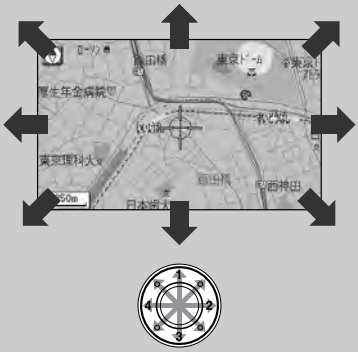
↑ 縮小（広域地図）

↓ 拡大（詳細地図）

- 指定の縮尺の地図がないときは、“指定スケールの地図がありません。”“より広域の地図を表示します。”と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 縮尺の段階は、お使いになる地図ディスクによって異なります。

見たい地域を探すには

地図スクロール



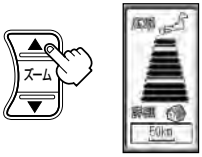
見たい地域の方向(8方向)にカーソルキーを押します。
カーソルキーを押し続けると画面が早く移動し、離すと止まります。

● メニュー の 場所 を使って、住所、電話番号、施設や店舗情報などから、探すこともできます。30～40ページ

見たい地域に早く移動するには

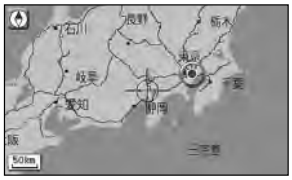
1 ズームボタン(▲側)で広域な地図を表示させる。

↑ 縮小（広域地図）

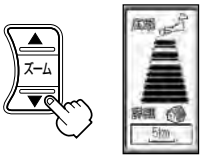


拡 縮 画 面

2 カーソルキーで見たい地域のおおよその位置を探す。



3 ズームボタン(▼側)で詳細な地図を表示させる。



↓ 拡大（詳細地図）

4 手順 **2** 、**3** を繰り返しながら、見たい地域を探します。

現在地を表示するには

本機は、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星からの電波を受信することによって、現在地を測位します。

現在地 ボタンを押す。

現在地表示画面(例)

方位表示
▲北

現在の時刻

地図
2タイプの中から選べます。
「メイン画面(地図)の設定を変えるには」64ページ
色(昼/夜)を選べます。
「地図の色/現在地マークの色を変えるには」80、81ページ

縮尺スケール

現在地マーク
自車の現在地を示します。
時速約5km以上で走行中は ◁ に変わります。
色を変えることができます。
「地図の色/現在地マークの色を変えるには」80、81ページ

GPS受信状態マーク
(黄色):現在地の測位ができている状態。自車が移動すると、自動的に地図が動きます。
(黒色):現在地の測位ができていない場合や測位計算中。

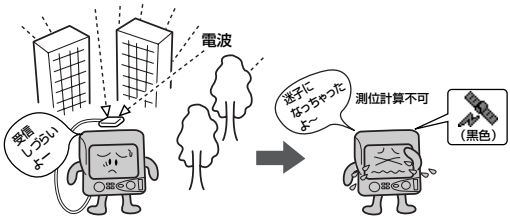
道路名(または周辺の名称)
※表示できないディスクもあります。
「道路名の表示を止めるには」79ページ

トンネル内での現在地マークは、トンネルに入る時の速度で、入口から出口まで移動します。

- GPS受信状態マークが黒色の場合は、最後に測位した場所を現在地として表示しています。*
  実際の現在地を表示するためには、「GPS衛星の電波を受信するには」(14ページ)を参照して、電波を受信してください。
  (「GPS外部アンテナについて」13ページ)
  *:お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、丸の内付近を表示します。

GPS受信状態の良い場合

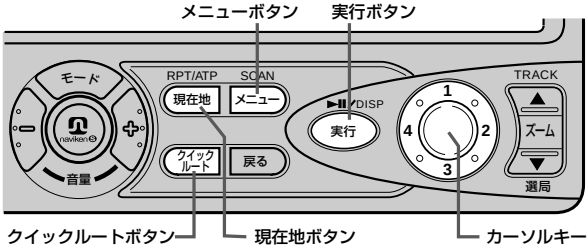
GPS受信状態の悪い場合

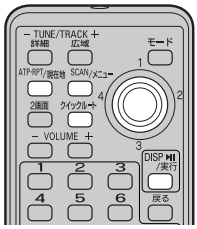


- 現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。

クイック ルート探索をするには

カーソルを目的地に合わせてクイックルートボタンを押すと、本機は、地図ディスクのデータと探索条件(有料道路を優先する／しない、フェリー航路を使用する／しない☞56ページ)をもとに、現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。





現在地から目的地までルートを探索する場合

1 (現在地)ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

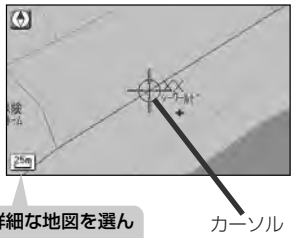
☞「現在地を表示するには」22ページ

現在地表示画面(例)

2 カーソルキーで目的地の地図を表示する。

☞「見たい地域を探すには」21ページ

3 カーソルを目的地に合わせ、(クイックルート)ボタンを押す。



4 はい を選び、実行 ボタンを押す。

参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ガイド走行画面になるまで、しばらくお待ちください。

メニュー で探索中断できます。

クイックルートボタンを押したとき、有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでた場合は、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は、はい を、一般道路上に登録する場合は、いいえ を選び、実行 ボタンを押してください。

現在地から自宅までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示するには」22ページ

このマークが黄色なら、O.K!

現在地表示画面(例)

---

2 現在地表示中に クイックルート ボタンを押す。

---

3 はい を選び、実行 ボタンを押す。

参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ガイド走行画面になるまで、しばらくお待ちください。

メニュー で探索中断できます。

- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
  「地点を登録するには」92、93ページ
  また、有料道路上に自宅を登録している場合でも、近くの一般道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地となります。
- この機能はナビゲーションシステム研究会統一規格「ナビ研S規格」に基づいた地図ディスクをご使用の場合に、使うことができます。
- 新たにルート探索をすると、前回探索した参考ルートは消えます。残しておきたい参考ルートは、「ルートを保存するには」59ページにしたがって、メモリーしてください。
- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ガイド走行画面の見かた

経由地（5か所まで登録可能）

※クイック ルート探索／帰宅ルート探索では登録できません。

「1ルート探索・2ルート探索をするには」44～49ページ

現在地から目的地までのおおよその距離と到着予定時刻

※到着予定時刻は、メニューの 設定 の ルートガイド設定を変える で 到着予定時刻を表示する に設定しているときに表示されます。

「ガイド走行画面の設定を変えるには」71～73ページ

道路名（または周辺の名称）

※道路名表示のできる地図ディスクをご使用の場合、メニューの 設定 の システム設定をかえる で 道路名を表示する に設定しておくと、走行中の道路名が表示されます。

ただし、ディスクに収録されていない道路名は表示されません。この場合、縮尺が2kmまでの詳細地図（市街地図は除く）であれば周辺の名称を表示します。

道路名の表示を止めることもできます。

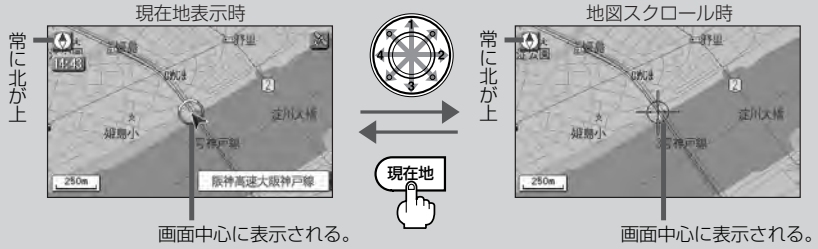
「道路名の表示を止めるには」79ページ

- シミュレーション走行（63ページ）、音声案内（68ページ）、交差点拡大（69、70ページ）、ルート情報（74ページ）など、ガイド走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色を選ぶ（紫／緑）ことができます。
  ※どちらを選んだ場合も、有料道路は、水色になります。
  「ガイド走行画面の設定を変えるには」71～73ページ

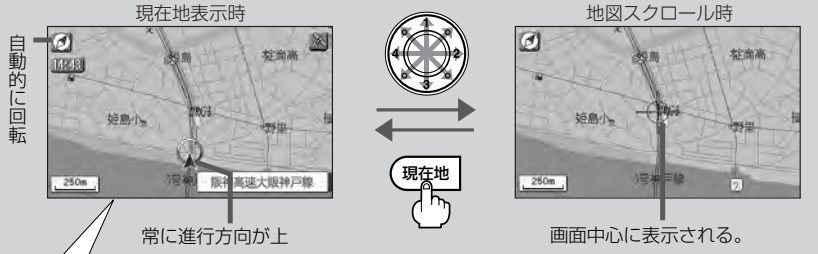
地図表示について

地図には、次の2タイプがあります。 「メイン画面（地図）の設定を変えるには」64ページ

☑ 画面の上を北に固定する



☑ 画面の上を進行方向にする

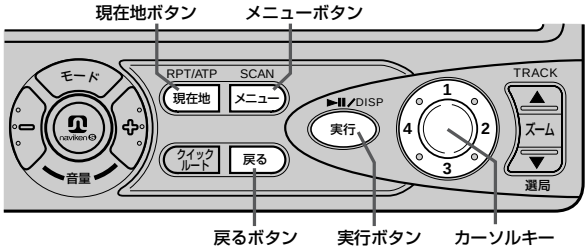


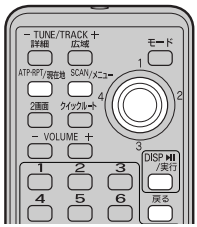
- 現在地マークの進行方向が上を向くように、地図が自動的に回転します。
  このため、地図で見る左右と、実際に見える左右が同じになります。
- 現在地マークを画面下方に表示するため、進行方向が広く表示されます。

- “画面の上を進行方向”を選んだ場合は、地図上の文字が重なることがありますが、故障ではありません。また、細道路が一部表示されないことがあります。
- 1ルート探索・2ルート探索やルートを変更する時に、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は、“画面の上を北に固定”の地図になります。
- メイン画面の設定を“画面上を進行方向”に設定している（64ページ）場合、地図スクロール時に一時的に“画面上を北に固定”の地図にすることができます。
  ※現在地表示画面にすると、“画面上を進行方向”の地図に戻ります。
  「クイックメニューについて」29ページ

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。





本文の基本操作は、本体のボタンを使用して説明していますが、リモコンでも同じボタンで操作できます。使用するボタンは、白色表示しています。

例 GPS情報画面を見る場合

1 メニューボタンを押し、カーソルキー（↔）で 情報 を選ぶ。

2 カーソルキー（↕）で項目を選び、実行ボタンを押す。

"GPS情報を見る" を選んだ場合

GPS情報画面

操作を終わるには

現在地ボタンを押す　→ 現在地の地図に戻ります。

メニューボタンを押す　→ メニュー画面に戻ります。

- 操作中、戻るボタンを押すと、1つ前の選択画面に戻ります。
  ※メニュー画面のときに押すと、地図画面になります。
- 画面に操作説明が表示された場合は、それにしたがってください。

メニュー項目一覧

ナビゲーションの基本操作は、まず［メニュー］ボタンを押し、メニュー画面（メニュー項目）を表示させます。
表示メニューの中から、実行したい項目を選び、（実行）ボタンを押して、各操作に入ります。

メニュー

サブメニュー

新しくルートを作成する	41～49ページ
現在のルートを変更する	50～53ページ
自宅まで帰り道を探索する	54ページ
ルートガイドを開始する	55ページ
探索条件を変更する	56ページ
ルートを再探索する	57、58ページ
ルートを保存・呼出しする	59～62ページ
シミュレーションする	63ページ

メニュー

サブメニュー

30ページ	住所 で探す
31、32ページ	電話番号 で探す
33、34ページ	施設や店舗 を探す
35ページ	周辺の施設 を探す
36ページ	登録地点 で探す
37、38ページ	マップコード で探す
39ページ	緯度・経度 で探す
40ページ	市区名 で探す

メニュー

サブメニュー

94～98ページ	地点を編集・見る
92、93ページ	地点を登録する
99～101ページ	サービス情報を選択する
102、103ページ	最近の目的地等を削除、見る
104ページ	GPS情報を見る
105、106ページ	IISを見る

メニュー

サブメニュー

64ページ	メイン画面の設定を変える
65、66ページ	右画面の設定を変える
67～74ページ	ルートガイド設定を変える
75～78ページ	軌跡を使う
79～86ページ	システム設定を変える
87～91ページ	ゴリラアルバム画像を使う

- 上記は、付属の拡張フォーマット専用地図ディスクをご使用の場合です。拡張フォーマット専用ではない地図ディスクを使用すると、内容が一部変わります。
- 別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V6）、VICS専用FM多重チューナー（NVP-V3）を接続した場合は、メニューに［VICS］の項目が追加されます。
「画面の変化について」125ページ

クイックメニューについて

本機では、主な操作を簡単にするためクイックメニューを設けています。
地図表示時に、実行ボタンを押すと、クイックメニューを表示します。
クイックメニューでは、次の操作ができます。

現在地表示時に、実行 ボタンを押した場合

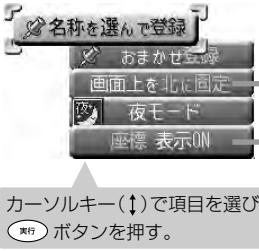
① クイックメニュー

- 地点登録画面になります。「地点を登録するには」（☞92、93ページ）
- 地図情報により、現在地マークのある地点をその付近の名称とともに、自動的に登録します。（登録後編集をする場合は☞94ページ）
- ※「画面の上を北に固定」または「画面の上を進行方向」を選びます。（☞64ページ）
- 「2画面表示ON／OFF」を選びます。（☞65、66ページ）
- 「夜モード」または「昼モード」を選びます。（☞80ページ）
- 「ルートガイドON／OFF」を選びます。（☞55ページ）

※「画面の上を進行方向」に設定しているとき 画面上を北に固定 が表示されます。

地図スクロール時に、実行 ボタンを押した場合

② クイックメニュー



- 「画面上を北に固定」の地図に変わります。この項目は、メイン画面の表示方法を「画面上を進行方向」に設定している（☞64ページ）ときのみ表示されます。
- ※これは、地図をスクロールして場所を探すとき、見やすくするため一時的に、「画面上を北に固定」を設けているためで、現在地表示画面にすると、もとの「画面上を進行方向」の地図に戻ります。
- 「緯度・経度表示ON／OFF」を選びます。（☞83ページ）

現在地表示時でルートガイドON時に、実行 ボタンを押した場合

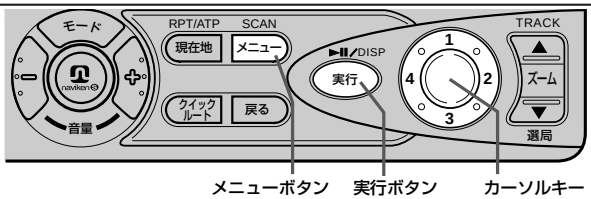
③ クイックメニュー

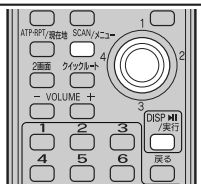
- 「ルート情報ON」に設定すると右画面にルート誘導表示します。
- ※「ルート情報ON」に設定しているときは、ルート情報 OFF が表示されます。
- ※この項目は、ガイド走行時（ルートガイドON時）に表示されます。（☞74ページ）

- 「座標表示 OFF」に設定していても 設定 の システム設定を変える で マップコードを表示する の✓を表示させていると、マップコードは表示されます。（☞84ページ）
- 上記3通りの場合、走行中は安全のため 名称を選んで登録 の項目は表示されません。パーキングブレーキを引いているとき表示されます。（☞15ページ）

住所で探すには

見たい地域の地図を、住所から探して表示することができます。





例 住所(神奈川県箱根町二ノ平)から地図を表示する場合

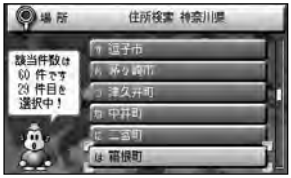
1 (メニュー)ボタンを押し、カーソルキーで 場所 の 住所で探す を選び、(実行)ボタンを押す。

2 関東 を選び、(実行)ボタンを押す。

3 神奈川 を選び、(実行)ボタンを押す。

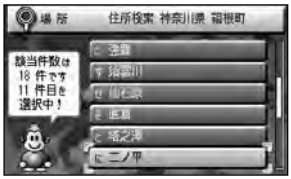
4 箱根町 を選び、(実行)ボタンを押す。

市町村の名称で選びます。



5 二ノ平 を選び、(実行)ボタンを押す。

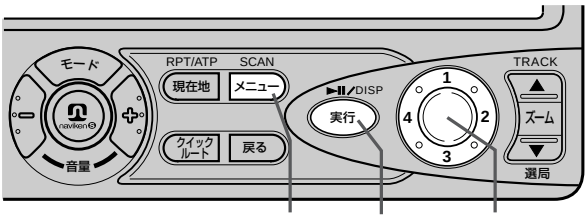
「二ノ平」の周辺地図を表示します。

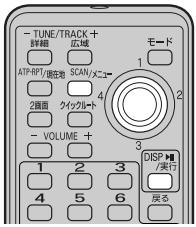


手順 **2** ～ **5** のとき、カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しをすることもできます。

電話番号で探すには

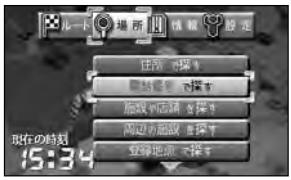
電話番号から、その地域の地図を表示することができます。





例 電話番号(0460-2-11XX)から地図を表示する場合

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 場所 の **電話番号で探す** を選び、実行ボタンを押す。



2 “0”を選び、実行ボタンを押す。
同様に“460211XX”を入力する。
※市外・市内局番は必ず入力してください。

入力された番号を1つ削除　入力された番号を全て削除

3 右側に表示された電話番号欄 0460-2-11XX へ移動し、実行ボタンを押す。
周辺地図を表示します。

★登録されている電話番号から選ぶ方法もあります。
手順 **2** で“0460211”と、途中まで入力する。
右側に表示された一覧表から番号を探して、
実行ボタンを押す。

★入力した電話番号が地図ディスクに収録されていない場合は、入力した番号に近い市外・市内局番の代表地点が表示されます。
カーソルを電話番号欄 0123-45-‐‐‐‐ へ移動し、(実行)ボタンを押す。

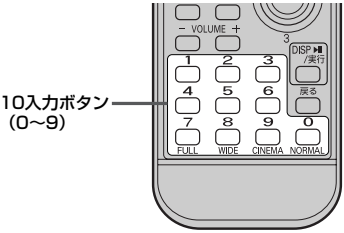
（例）

- 地図ディスクに収録されている情報を利用するため、お使いになるディスクによって、情報が異なります。
- **電話番号検索について**
  - 電話番号は市外局番から入力してください。
  - 市外局番／市内局番が変更された場合、地図ディスクによっては、変更前の番号が登録されているものがあります。この場合は、変更前の番号を入力してください。

リモコンの場合

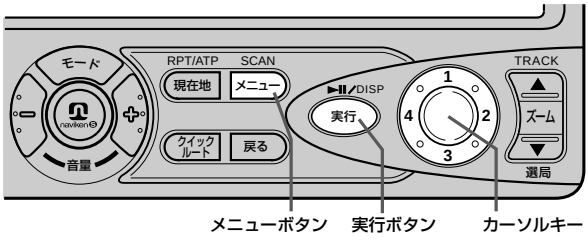
数字を直接入力することができます。

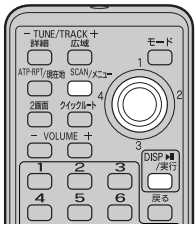
手順 **2** (31ページ)のとき、10入力ボタンで“0460211XX”を入力する。



施設や店舗（住所など）を探すには

地図ディスクに収録されている索引を使って、見たい場所の詳細情報（住所／電話番号／緯度・経度）や地図を表示します。





例 自然・文化施設 で「ＸＸＸＸ美術館」の地図を表示する場合

1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **施設や店舗を探す** を選び、実行 ボタンを押す。

2 **自然・文化施設** を選び、実行 ボタンを押す。

3 **美・博・資料館** を選び、実行 ボタンを押す。

4 **関東** を選び、実行 ボタンを押す。

地図ディスクに収録されている索引は、観光・温泉／レジャー施設／スポーツ施設／自然・文化施設／宿泊施設／カー用品店／医療機関／金融機関／公共機関／交通機関の10種類です。

5 神奈川 を選び、(実行)ボタンを押す。

6 XXXX美術館 を選び、(実行)ボタンを押す。

7 (実行)ボタンを押す。

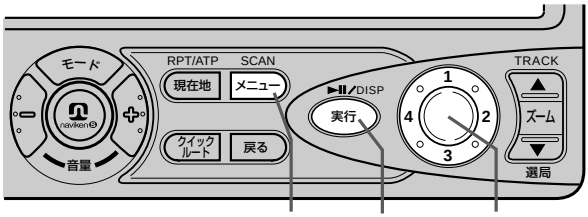
周辺地図を表示します。

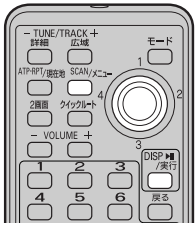
文字数が多すぎて、途中までしか表示できない場合があります。

- 地図ディスクに収録されているサービス情報を利用するため、情報はお使いになるディスクによって異なります。
- 操作の流れは、手順 **2** (33ページ)で選んだ索引によって異なります。画面に表示される操作説明にしたがってください。
- 手順 **2** (33ページ)、または、**4** ～ **6** (33、34ページ)のとき、カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しをすることもできます。

周辺の施設を探すには

地図上のカーソル(⊕)または現在地マーク周辺の施設(ガソリンスタンド、コンビニ、駐車場など)の情報(名称／住所／電話／その施設までのおよその距離と方向など)や地図を表示します。



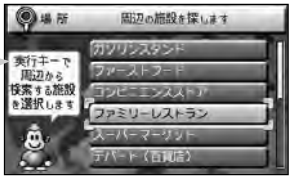


例 ファミリーレストランを探す場合

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 場所 の 周辺の施設を探す を選び、実行ボタンを押す。

2 ファミリーレストラン を選び、実行ボタンを押す。

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。



3 カーソルキー(↔)を押して、好きなレストランを選ぶ。

情報の文字数が多すぎて、途中までしか表示できない場合があります。

情報件数

地図上のカーソルまたは現在地マークからの距離と方向

方位表示(現在地表示時は、"▲"で進行方向を示します。)

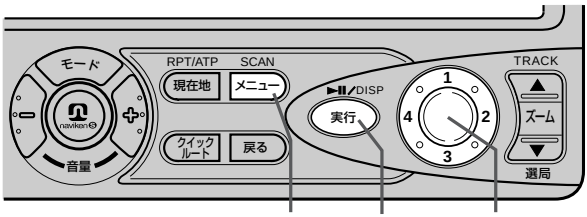
4 決まったら、実行ボタンを押す。

選んだレストランの周辺地図を表示します。

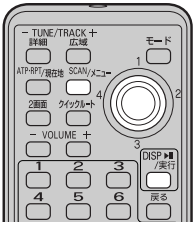
- この機能は、「ナビ研S規格拡張フォーマット」専用ディスクをご使用の場合に、使うことができます。
- 地図ディスクに収録されているサービス情報を利用するため、情報はお使いになるディスクによって異なります。

登録地点で探すには

登録している地点の地図を表示します。



メニューボタン　実行ボタン　カーソルキー



1

メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 場所 の 登録地点で探す を選び、実行 ボタンを押す。

2

表示する地点を選び、実行 ボタンを押す。

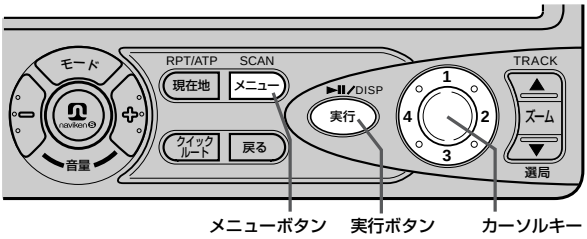
周辺地図を表示します。

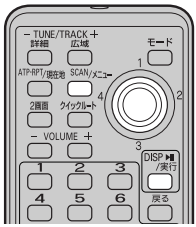
カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。

この機能は、あらかじめ地点を登録しておかないと、使えません。
「地点を登録するには」92、93ページ

マップコードで探すには

ガイドブック等に掲載されているマップコードから、施設付近の地図を表示することができます。





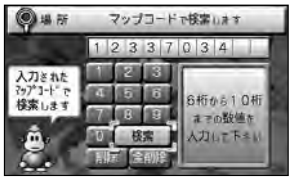
例 マップコード(12337034)から地図を表示する場合

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで
場所 の マップコードで探す を選び、
実行ボタンを押す。

2 “1”を選び、実行ボタンを押す。
同様にして、“2337034”を入力する。

入力された番号を1つ削除　入力された番号を全て削除

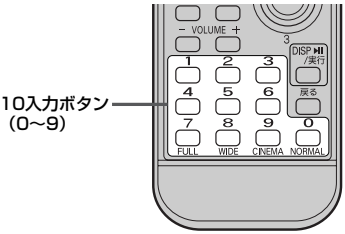
3 検索 を選び、実行ボタンを押す。
周辺地図を表示します。



リモコンの場合

数字を直接入力することができます。

手順 **2** (37ページ)のとき、10入力ボタンで“12337034”を入力する。



マップコードについて

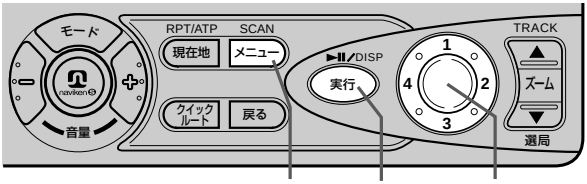
- 6~10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。

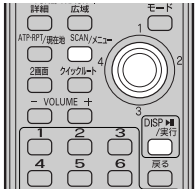
  ※マップコードを掲載したガイドブックは、昭文社やJTB出版社などから出版されています。全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示することもできます。
  「マップコードを表示するには」84ページ

<マップコードはデンソーの登録商標です。>

緯度・経度で探すには

見たい場所の緯度・経度を入力すると、その場所の地図が表示されます。





例「北緯34度47分16秒、東経135度26分38秒」の場所を表示する場合

1

メニューボタンを押し、カーソルキーで 場所 の 緯度・経度で探す を選び、実行ボタンを押す。

2

北緯(緯度)→東経(経度)の順に入力します。

① カーソルキー(✣)で、3 を選び、実行ボタンを押す。
（画面上部の北緯の欄に、「3」があらわれる。）
同様にして、残りの数字(4、4、7、1、6)を入力する。
（全て入力すると、自動的に東経欄の入力に変わる。）

② つづけて、東経を入力する。
（全て入力すると、自動的にカーソルが 検索 に移動する。）

訂正する場合は、⇦または⇨を選んで実行ボタンを押し、カーソルを訂正したい数字に合わせ、正しい数字を入力してください。

数字入力時、選べない数字は黒表示になります。

3

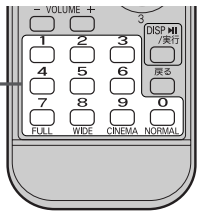
カーソルが 検索 に移動していることを確認し、実行ボタンを押す。

入力した緯度・経度の地点の地図を表示します。

リモコンの場合

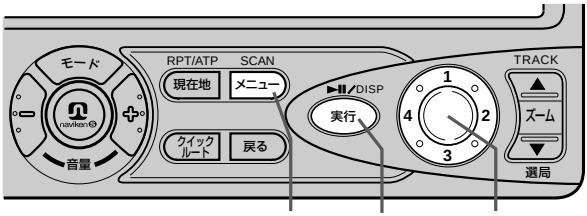
数字を直接入力することができます。

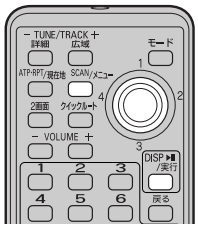
手順 2 のとき、10入力ボタンで数字を入力する。



市区名で探すには

見たい地域の地図を市区名から探して表示することができます。





例「仙台市」の地図を表示する場合

1

メニュー ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **市区名で探す** を選び、実行 ボタンを押す。

2

「仙台市」の頭文字 **せ** を選び、実行 ボタンを押す。

濁点や半濁点は無視して選ぶ。
(例) 座間市(ざまし) ⇨ さ

3

仙台市 を選び、実行 ボタンを押す。

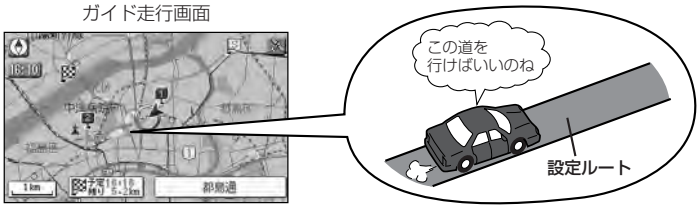
仙台市の地図を表示します。

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。

- お使いの地図ディスクに指定された市・区がないときは“条件に適合する市は存在しません”と表示します。
- 表示される市区名は平成15年12月現在のものです。

ルート設定について(1)

**ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ディスクのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。(この画面をガイド走行画面と呼びます。)
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。**



ルート設定は、主に次の2通りの方法で行ないます。

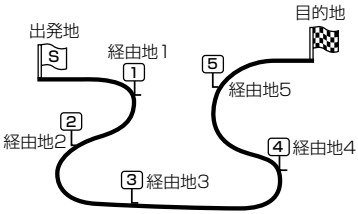
クイック ルート探索 23、24ページ

- カーソルを目的地に合わせて(クイックルート)ボタンを押すと、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。
- 現在地表示時に、(クイックルート)ボタンを押すと、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。

※あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
「地点を登録するには」92、93ページ

1ルート探索・2ルート探索 44～49ページ

- 好きな場所を出発地にできます。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)
- 2ルート探索を選ぶと、2通りの参考ルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなほうを選んでください。



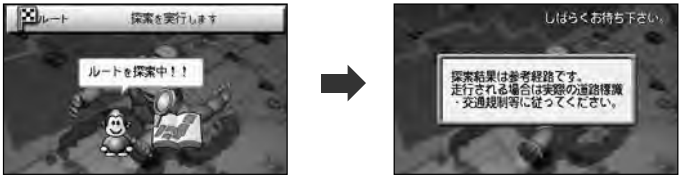
- ルート設定は、ナビゲーションシステム研究会統一規格「ナビ研S規格」に基づいた地図ディスクをご使用の場合に可能です。
- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- 探索条件(有料道路を優先する／しない、フェリー航路を使用する／しない)は、(メニュー)の[ルート]の[探索条件を変更する]で変更できます。 「ルート探索条件を変更するには」56ページ
- また[新しくルートを作成する](44～49ページ)や[現在のルートを変更する](50～53ページ)で変更することもできます。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ

探索中　　探索完了

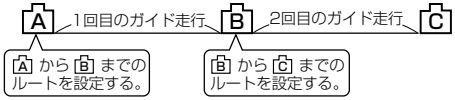


- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より2ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“ルートがありませんでした。出発地か目的地を変更して下さい。”と表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地／経由地／目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

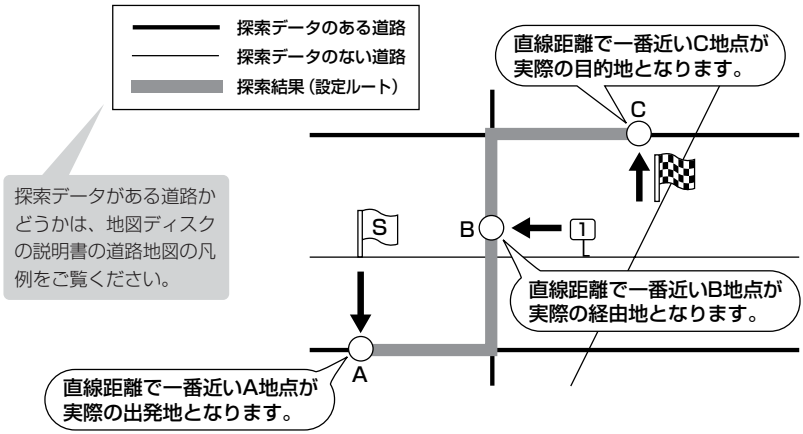
例えば、A地点からC地点に行く場合、

① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。

というのも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ディスクに収められている探索データをもとに行いますが、地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。
  探索データのない場所に出発地(S)／経由地(1)／目的地(🏁)を登録した場合は、そこから直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。したがって必ずしも、出発地(S)／経由地(1)／目的地(🏁)を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



※有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

●地図ディスクによって収められている探索データが異なるため、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートは地図ディスクによって異なります。
探索データがある道路かどうかは、地図ディスクの説明書の道路地図の凡例をご覧ください。
凡例に、「経路探索対象外」と書かれている道路には、探索データがありません。

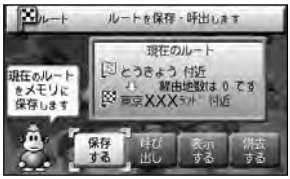
ルートの保存について

●本機の電源を切っても、保存されます。

●設定したルートは、 現在のルート として一時的に保持されますが、次の操作をすると、自動的に消去され、その操作によって設定した／呼び出したルートが、 現在のルート になります。
■クイック ルート探索／1ルート探索・2ルート探索／帰宅ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
■ルートの変更をしたとき
■ルートの再探索(迂回／リルート)をしたとき
■オートリルートを する に設定していて、自動的にルートが変更されたとき
■保存ルート(「ルートを保存するには」(59ページ)にしたがって保存してあるルート)を呼び出したとき

残しておきたいルートは、「ルートを保存するには」(59ページ)にしたがって、保存しておいてください。本機では3つまで保存できます。

※ルートを使う場合は、そのルートを探索したときの地図ディスクを使用してください。



1ルート探索・2ルート探索をするには(1)

ルート設定の流れ

目的地を登録する

↓

出発地を登録する

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を登録する

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

↓

探索条件を選ぶ

有料道路を優先する ／ フェリー航路を使用する をそれぞれ選択。
1ルート(参考ルートを1つ探索する)か
2ルート(参考ルートを2つ探索して、好きな方を選ぶ)
のどちらかを選択。

↓

探索実行

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ディスクのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

↓

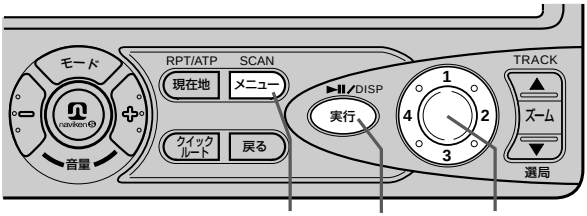
ガイド走行開始

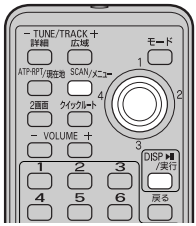
ガイド走行を止める場合は「ルートガイド(ガイド走行)を停止するには」(55ページ)にしたがって操作してください。

- この機能は、ナビゲーションシステム研究会統一規格「ナビ研S規格」に基づいた地図ディスクをご使用の場合に可能です。
- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。有料道路上に登録する場合は はい を、一般道路上に登録する場合は いいえ を選び、実行 ボタンを押してください。
- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- あらたにルート探索をすると、前回探索した参考ルートは消えます。残しておきたい参考ルートは、「ルートを保存するには」(59ページ)にしたがって、メモリーしてください。
- 探索条件(有料道路を優先する／しない、フェリー航路を使用する／しない)は、メニュー の ルート の 探索条件を変更する でも変更できます。 「ルート探索条件を変更するには」56ページ

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

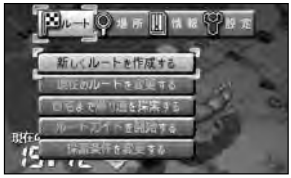
1ルート探索・2ルート探索をするには(2)



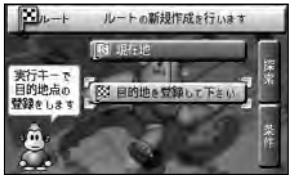


例 現在地から「ＸＸＸＸ美術館」までのルートを探索する場合

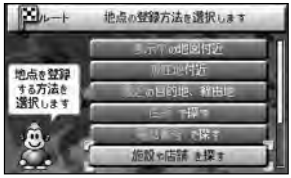
1 (メニュー)ボタンを押し、カーソルキーで 旗ルート の 新しくルートを作成する を選び、(実行)ボタンを押す。



2 カーソルが 目的地を登録して下さい にあることを確認し、(実行)ボタンを押す。



3 施設や店舗を探す を選び、(実行)ボタンを押す。



4 「施設や店舗を探すには」(33、34ページ)を参照して、ＸＸＸＸ美術館の地図を表示する。

手順 3 、 4 のとき、カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しをすることもできます。

5 カーソルを目的地に合わせ、
実行 ボタンを押す。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

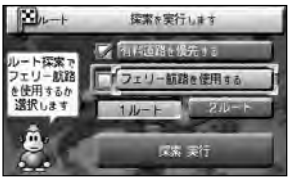
6 条件 を選び、実行 ボタンを押す。

ここで 探索 を選んで実行 ボタンを押すと、現在設定されている探索条件で1ルート探索します。

7 有料道路を優先する または
フェリー航路を使用する を選び、
実行 ボタンを押す。

☑…… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

「有料道路を優先し、フェリー航路を使用しない」に設定した場合



8 1ルート探索する場合は、手順 9 へ進む。
2ルート探索する場合は、 2ルート を選び、
実行 ボタンを押す。

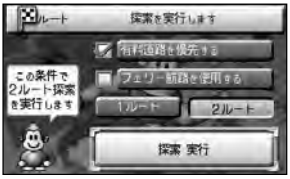
1ルート ／ 2ルート …… 背景色が白色の方が現在の設定です。

2ルート探索に設定した場合

背景色が白色

9 探索実行 を選び、実行 ボタンを押す。

ルート探索を始めます。



メニュー ボタンを押すと、探索を中断します。

1ルート探索・2ルート探索をするには(3)

手順 8 (46ページ)で1ルートを選んだ場合

ルート探索が完了すると、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

手順 8 (46ページ)で2ルートを選んだ場合

ルート探索が完了すると、2つのルートの選択画面になります。

カーソルキー(↔)で各ルートがどんなルートかを確認してください。好きなルートを選び、(実行)ボタンを押すと、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

2つのルートの選択画面

ガイド走行画面

- ガイド走行を止める場合は、「ルートガイド(ガイド走行)を停止するには」(55ページ)にしたがって操作してください。
- ガイド走行画面の説明は、「ガイド走行画面の見かた」(25ページ)をご覧ください。

- 所要時間は、高速道路 80km/h、国道 50km/h、一般道 40km/h、その他の道 20km/hで走行した場合のおおよその時間です。実際の車の速度には対応していません。
- 残しておきたいルートは保存してください。「ルートを保存するには」59ページ
- 2ルート探索は、1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- “有料道路を優先しない”に設定していても、出発地と目的地との直線距離が300km以上になる場合は、有料道路を優先してルート探索するときもあります。
- ここで設定した探索条件(有料道路を優先する/しない、フェリーを使用する/しない)は、次に行うルート探索の探索条件になります。「ルート探索条件を変更するには」56ページ

現在地以外を出発地にする場合

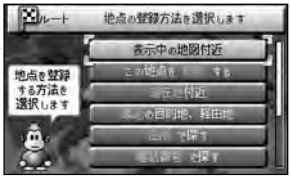
手順 **6** (46ページ)で 条件 を選ぶ前に、出発地を登録します。

① 手順 **1** ～手順 **5** (45、46ページ)にしたがって操作する。

② 現在地 を選び、実行 ボタンを押す。

③ 表示されたメニューの中から、出発地の地図を探す方法を選び、実行 ボタンを押す。(☞30～40ページ)

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。



④ 出発地の地図を表示し、カーソルを出発地に合わせ、実行 ボタンを押す。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

⑤ 手順 **6** (46ページ)へ進む。

手順③で この地点を削除する を選んで 実行 ボタンを押すと、この地点を削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。 はい を選んで 実行 ボタンを押すと、現在の目的地(経由地を登録している場合は、現在地の次に登録している経由地)が、出発地になります。
また、 最近の目的地、経由地 を選んで 実行 ボタンを押すと、最近設定した目的地や経由地の中から地点を探すことができます。
※設定した目的地や経由地は、新しいものから順に20か所まで自動的にメモリーされます。

1ルート探索・2ルート探索をするには(4)

経由地点を追加する場合

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)を経由地として追加すると、そこを通るルートが設定されます。
最大5か所まで追加できます。(通過する順に 1 ～ 5 。)

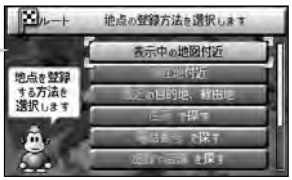
手順 6 (46ページ)で 条件 を選ぶ前に、経由地を追加します。

① 手順 1 ～手順 5 (45、46ページ)にしたがって操作する。

② 地点を追加 を選び、実行 ボタンを押す。

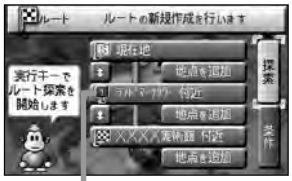
③ 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選び、実行 ボタンを押す。(☞30～40ページ)

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。



④ 経由地の地図を表示し、カーソルを経由地に合わせ、実行 ボタンを押す。

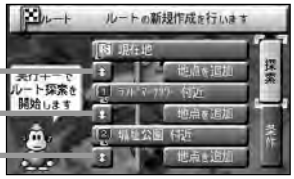
最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



この経由地を、変更・削除する場合は、選んで 実行 ボタンを押してください。

⑤ 同様にして、他の経由地を追加する。

⑥ 手順 6 (46ページ)へ進む。



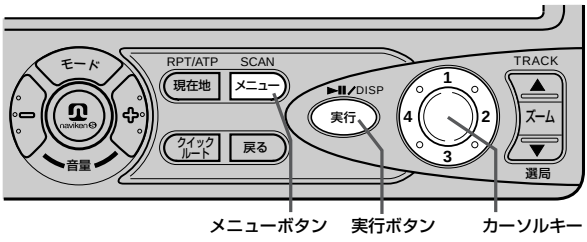
↕ を選んで 実行 ボタンを押すと、上下の登録地点が入れかわります。

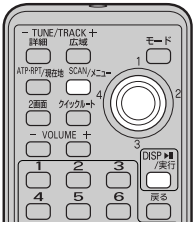
- 目的地までの距離が長い場合は、経由地の登録をおすすめします。
  経由地を登録しておかないと、交差点拡大や音声案内機能などが働きにくくなる場合があります。
- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 手順③で 最近の目的地、経由地 を選んで 実行 ボタンを押すと、最近設定した目的地や経由地の中から地点を探すことができます。

※設定した目的地や経由地は、新しいものから順に20か所まで自動的にメモリーされます。

ルートを変更するには(1)

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。
目的地の変更、出発地の変更、経由地の変更／追加／削除、探索条件(有料道路を優先する／しない、フェリー航路を使用する／しない、1ルート探索／2ルート探索)の変更ができます。

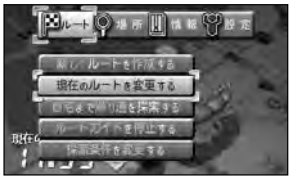




1 保存ルートの修正をする場合は、そのルートを呼び出しておく。
(呼び出したルートが、“現在のルート”になります。)

「保存ルートを呼び出すには」60ページ

2 (メニュー)ボタンを押し、カーソルキーで ルート の 現在のルートを変更する を選び、(実行)ボタンを押す。



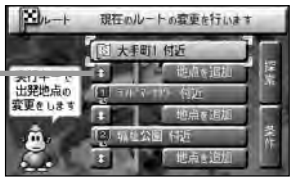
- 出発地の変更、目的地の変更、経由地の変更／削除／追加をする場合は、手順 **3** へ進む。
- 探索条件(有料道路を優先する／しない、フェリー航路を使用する／しない)の変更をする場合は、手順 **4** (52ページ)へ進む。

3 登録内容を変更する。

出発地の変更

① S 大手町1 付近 を選び、(実行)ボタンを押す。

を選んで(実行)ボタンを押すと、出発地と経由地1の地点が入れかわります。



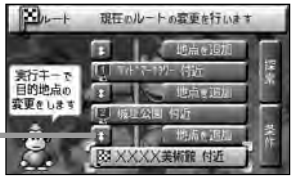
② 新しい出発地を登録する。

登録のしかたは、現在地以外を出発地にする場合 (48ページ)を参照。

ルートを変更するには(2)

目的地の変更

① XXXX美術館 付近 を選び、
実行 ボタンを押す。



を選んで 実行 ボタンを押すと、経由地2と目的地の地点が入れかわります。

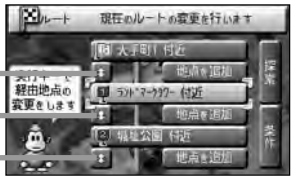
② 新しい目的地を登録する。

登録のしかたは、「1ルート探索・2ルート探索をするには」(44〜49ページ)を参照。

経由地点の変更／削除

① 変更／削除する経由地を選び、
実行 ボタンを押す。

経由地1を選んだ場合

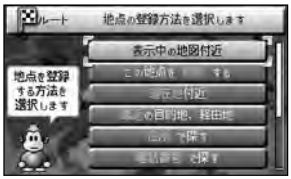


を選んで 実行 ボタンを押すと、上下の登録地点が入れかわります。

② 変更する場合

新しい経由地点を登録する。

登録のしかたは、経由地を追加する場合(49ページ)を参照。



削除する場合

この地点を削除する を選び、
実行 ボタンを押す。

“この地点を削除します。よろしいですか？”
と表示されるので、 はい を選び、
実行 ボタンを押す。

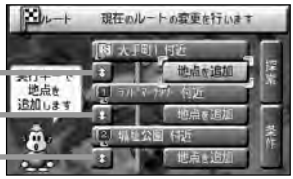
経由地1を削除した場合

もとの経由地2

経由地の追加

① **追加する場所の** 地点を追加 **を選び、** 実行 **ボタンを押す。**

出発地と経由地1の間に追加する場合

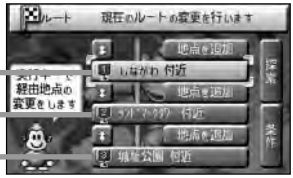


↕を選んで 実行 ボタンを押すと、上下の登録地点が入れかわります。

② **経由地点を登録する。**

登録のしかたは、
経由地を追加する場合
(49ページ)を参照。

※経由地は5か所まで登録できます。

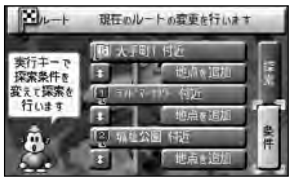


追加した経由地
もとの経由地1
もとの経由地2

4 探索条件を変更する。

条件の変更

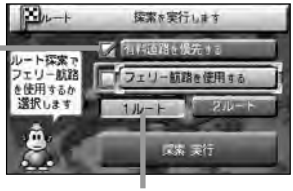
① 条件 **を選び、** 実行 **ボタンを押す。**



② **変更したい項目、** 有料道路を優先する **または** フェリー航路を使用する **を選び、** 実行 **ボタンを押す。**

☑…… その条件で設定されていることを示します。
変更するには再度 実行 ボタンを押し、
✓ 表示を消してください。

「有料道路を優先し、フェリー航路を使用しない」に設定した場合



設定表示
背景色が白色

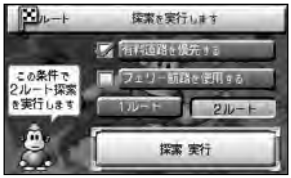
2ルート探索する場合は 2ルート **を選び、** 実行 **ボタンを押す。**

1ルート ／ 2ルート …背景色が白色の方が現在の設定です。

ルートを変更するには(3)

条件の変更

③ **探索実行** を選び、(実行) ボタンを押す。



1ルート を選んだ場合は、ルート探索が完了すると、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

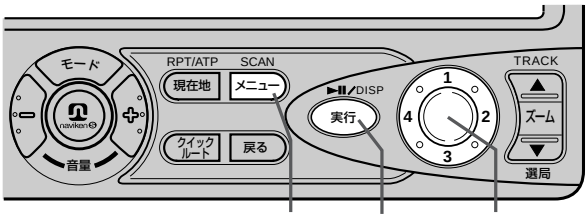
2ルート を選んだ場合は、ルート探索が完了すると、2つのルートの選択画面になります。好きなルートを選び、(実行) ボタンを押すと、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

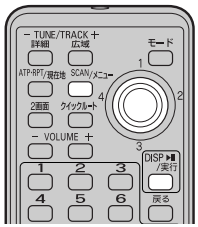
「1ルート探索・2ルート探索をするには」44～49ページ

- 残しておきたいルートは、保存してください。
  「ルートを保存するには」59ページ
- 保存ルートを呼び出して修正した場合、保存されているルートは変わりません。
- ルートガイドを止める場合は「ルートガイド(ガイド走行)を停止するには」(55ページ)にしたがって操作してください。
- ここで変更した探索条件(有料道路を優先する／しない、フェリー航路を使用する／しない)は、変更しない限り、今後行うルートガイド探索の探索条件となります。
  「ルート探索条件を変更するには」56ページ

自宅までの帰り道を探索するには

現在地から登録してある自宅までの参考ルートを探索できます。





1

メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の 自宅まで帰り道を探索する を選び、実行ボタンを押す。

参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ガイド走行画面になるまで、しばらくお待ちください。

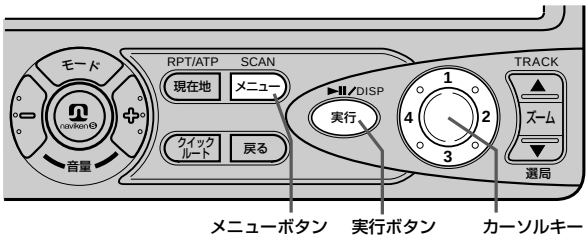
ルート探索開始

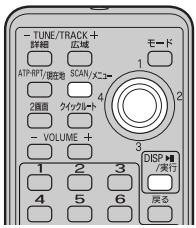
メニューボタンを押すと、探索を中断します。

ガイド走行画面

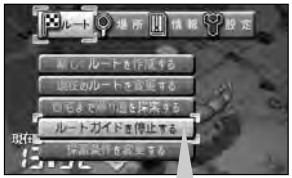
- この機能を使うには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
  「地点を登録するには」92、93ページ
- ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 自宅までの帰り道を探索する前の“現在のルート”は、保存しておかない限り、消去されます。
  「ルートを保存するには」59ページ
- ルート探索上の目的地(自宅)は、必ず、一般道路に設定されます。
  有料道路上に自宅を登録している場合でも、近くの一般道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地となります。
- 自宅までの帰り道は、現在地表示時にクイックルートボタンを押して探索することもできます。
  「クィックルート探索をするには」23、24ページ

ルートガイド(ガイド走行)を停止するには





1 メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の ルートガイドを停止する を選び、実行ボタンを押す。



ガイド走行をしていないときは、ルートガイドを開始する と表示されます。

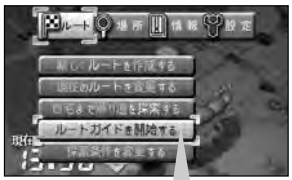
クイックメニュー
現在地表示画面で 実行
⇩
ルートガイドOFF
29ページ

ルート探索やシミュレーション走行をすると、自動的にルートガイド走行を開始します。
ガイド走行しない場合は、上記の操作をしてください。

ルートガイド(ガイド走行)を開始するには

現在のルート(最後に設定したルート/ルート設定後に保存したルートを呼び出した場合は、最後に呼び出した保存ルート)のルートガイド走行を開始します。

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の ルートガイドを開始する を選び、実行ボタンを押す。

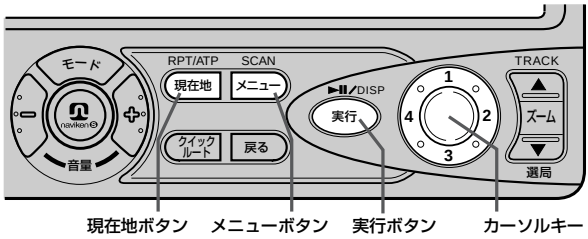


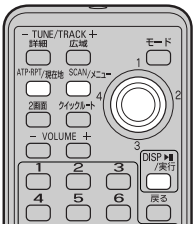
ガイド走行中、メニューボタンを押すと、ルートガイドを停止する と表示されます。

クイックメニュー
現在地表示画面で 実行
⇩
ルートガイドON
29ページ

ルート探索条件を変更するには

クイックルート探索、1ルート・2ルート探索、帰宅ルート探索の探索条件を変更します。
（1ルート探索・2ルート探索の場合は、ルート設定の過程でも探索条件を変更できます。）



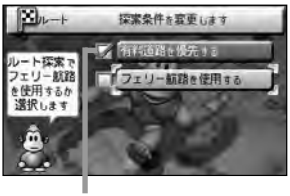


1 メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の 探索条件を変更する を選び、実行ボタンを押す。

2 変更したい項目、 有料道路を優先する または フェリー航路を使用する を選び、実行ボタンを押す。

☑…… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度実行ボタンを押し、✓表示を消してください。

「有料道路を優先し、フェリー航路を使用しない」に設定した場合



設定表示

3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

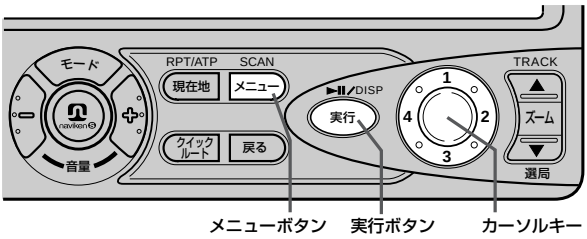
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

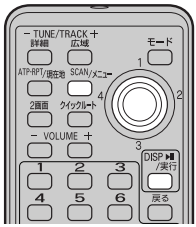
- 有料道路を“優先しない”に設定（✓表示なし）していても、出発地と目的地との直線距離が300km以上になる場合は、有料道路を優先してルート探索するときもあります。
- フェリー航路を“使用する”に設定（✓表示あり）していても、出発地と目的地との間にフェリー航路が存在しない（地図データ上にない）場合は、陸路になります。
- 「フェリー航路を使用する」に設定（✓表示あり）しても、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- 探索条件は、変更しない限り変わりません。
- 探索条件の変更は、ルート変更画面、1ルート探索・2ルート探索のルート設定画面でもできます。

「ルートを変更するには」50～53ページ
「1ルート探索・2ルート探索をするには」44～49ページ

ルートから外れてしまったら…（リルート）

ガイド走行時に設定ルートから外れてしまった場合に、下記の手順で、現在地から目的地までの参考ルートを探索することができます。（リルート）
リルートが完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。





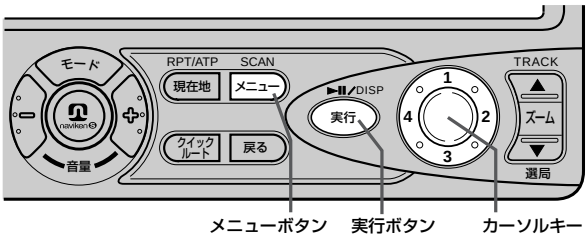
1 メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の **ルートを再探索する** を選び、実行ボタンを押す。

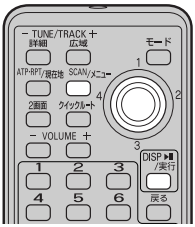
2 **再探索する** を選び、実行ボタンを押す。

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過した経由地は除く）。
- 保存ルートを呼び出してガイド走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- リルートは、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上でリルートをすると、GPS衛星電波の誤差により、リルートの出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。
- ガイド走行時に設定ルートから外れると自動的にリルートするように、設定しておくこともできます。「オートリルートにするには」67ページ

前方の道が通れないときは…（迂回探索）

ガイド走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、前方1km／2km／5kmの範囲は別の道を通るようにルートを一部修正することができます。（迂回探索）
迂回探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

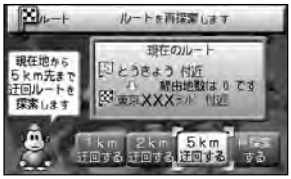




1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで ルート の ルートを再探索する を選び、実行 ボタンを押す。

2 迂回距離（ 1km 迂回する ／ 2km 迂回する ／ 5km 迂回する ）を選び、実行 ボタンを押す。

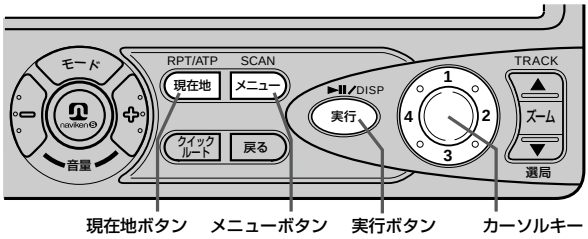
5km迂回を選んだ場合

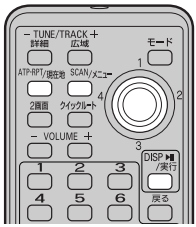


- 保存ルートを呼び出してガイド走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で迂回をすると、GPS衛星電波の誤差により、迂回の出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過している経由地は除く。）

ルートを保存するには

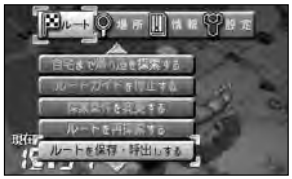
設定したルートを3つまで保存することができます。保存したルート(保存ルートと呼びます。)は、ルート全体が見える地図を表示したり、呼び出してシミュレーション走行やガイド走行をすることができます。





1

メニュー ボタンを押し、カーソルキーで ルート の ルートを保存・呼出しする を選び、実行 ボタンを押す。



2

保存する を選び、実行 ボタンを押す。

保存するルートの内容

"現在のルートとは"

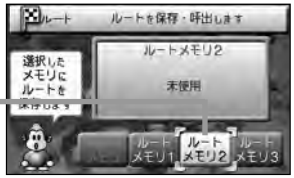
最後に設定したルート、またはルート設定後に保存したルートを呼び出した場合は、最後に呼び出した保存ルートが、現在のルートになります。

3

ルートを保存する場所(ルートメモリ1 / ルートメモリ2 / ルートメモリ3)を選び、実行 ボタンを押す。

ルートメモリ2に保存する場合

保存する場所



4

設定を終わるには・・・

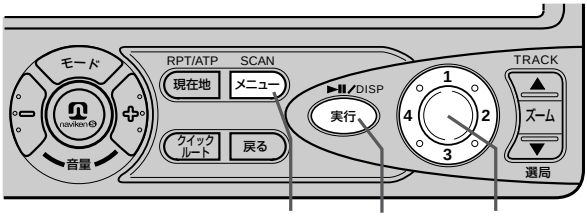
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

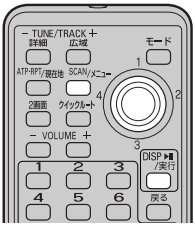
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更・再探索(迂回/リルート)をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 手順 3 で、すでに別のルートが保存されている場所を選んだ場合は、"ルートメモリに現在のルートを上書きします。よろしいですか?"と表示されます。 はい を選んで実行すると、現在保存されているルートを消去し、新しいルートを保存します。

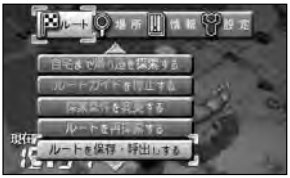
保存ルートを呼び出すには

保存ルートを呼び出すと、そのルートが“現在のルート”となり、ガイド走行が始まります。

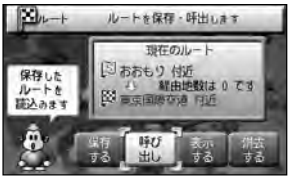




1 メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の ルートを保存・呼出しする を選び、実行ボタンを押す。

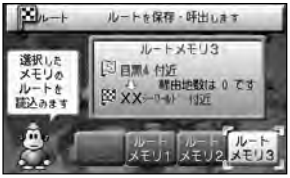


2 呼び出し を選び、実行ボタンを押す。



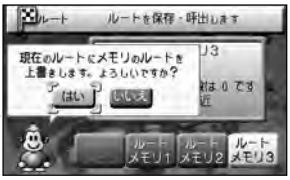
3 呼び出したいルート（ルートメモリ1／ルートメモリ2／ルートメモリ3）を選び、実行ボタンを押す。

ルートメモリ3のルートを呼び出す場合



4 はい を選び、実行ボタンを押す。

ガイド走行画面になり、ガイド走行を始めます。

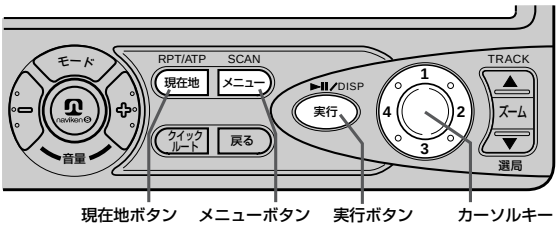


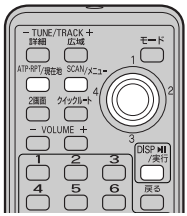
「ルートを消去するには」（62ページ）にしたがって、現在のルートを消去している場合は、確認画面はでません。この場合は、ルートを選び、実行ボタンを押すと、ガイド走行画面になります。

- 保存ルートを呼び出す前の“現在のルート”は、消去されます。残しておきたいルートは、保存ルートを呼び出す前に保存しておいてください。 「ルートを保存するには」59ページ
- ガイド走行をしない場合は、「ルートガイド（ガイド走行）を停止するには」（55ページ）にしたがって操作してください。

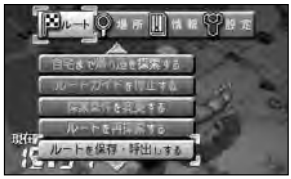
ルートを表示するには

設定したルートの全体が見える地図を、一時的に表示することができます。





1 メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の ルートを保存・呼出しする を選び、実行ボタンを押す。

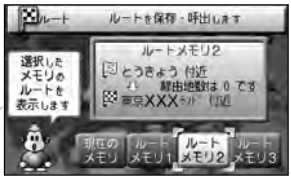


2 表示する を選び、実行ボタンを押す。

3 表示したいルート（ 現在のメモリ ／ ルートメモリ1 ／ ルートメモリ2 ／ ルートメモリ3 ）を選び、実行ボタンを押す。

- “現在のルート”を見る場合は、現在のメモリを選んでください。
- 保存ルート（現在のメモリ以外）を選んだ場合でも、“現在のルート”は、消えません。

ルートメモリ2のルートを見る場合



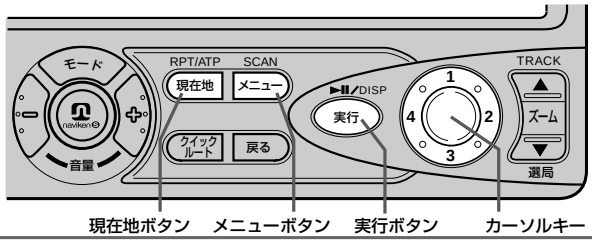
4 見終わったら・・・
実行ボタンを押す。

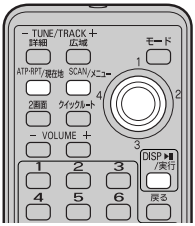
出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。
※縮尺を変えることはできません。

5 設定を終わるには・・・
現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
メニューボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

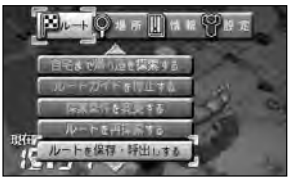
ルートを消去するには

設定したルートを消去することができます。

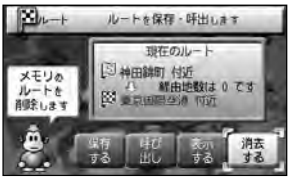




1 メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の ルートを保存・呼出しする を選び、実行ボタンを押す。

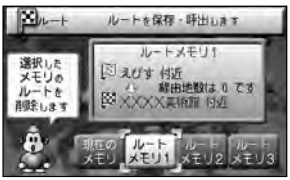


2 消去する を選び、実行ボタンを押す。



3 消去したいルート（現在のメモリ／ルートメモリ1／ルートメモリ2／ルートメモリ3）を選び、実行ボタンを押す。

ルートメモリ1のルートを消去する場合

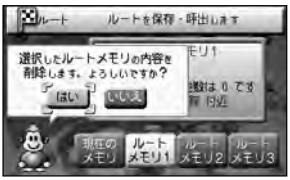


4 はい を選び、実行ボタンを押す。

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

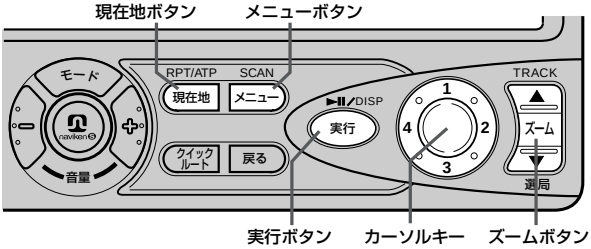


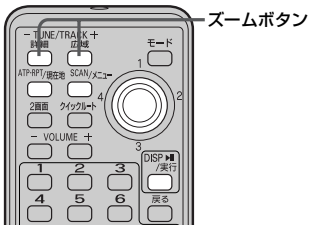
現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

- クイック ルート探索／1ルート探索・2ルート探索／帰宅ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索（迂回／リルート）をしたとき
- 保存ルートを呼び出したとき

シミュレーション走行をするには

設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをシミュレーション走行と呼びます。)あらかじめ設定しておけば、交差点拡大(69、70ページ)やルート情報(74ページ)や音声案内(68ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。

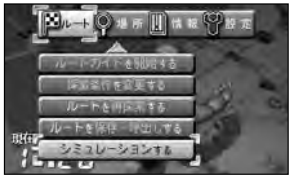




1 保存ルートのシミュレーション走行をする場合は、そのルートを呼び出しておく。(呼び出したルートが“現在のルート”になります。)

「保存ルートを呼び出すには」60ページ

2 メニューボタンを押し、カーソルキーで ルート の シミュレーションする を選び、実行ボタンを押す。



3 シミュレーション走行を終わるには・・・

シミュレーション走行は、現在地ボタンまたはメニューボタンを押すまで繰り返されます。

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

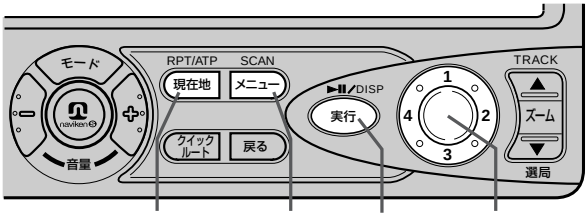
メニューボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

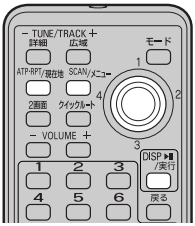
ルートが表示され、シミュレーション走行を始めます。ズームボタンで好みの縮尺を選んでご覧ください。

シミュレーション走行時、交差点拡大をしない／音声案内が遅れる／現在地マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。

メイン画面(地図)の設定を変えるには

画面の上を北に固定する／画面の上を進行方向にするのどちらかを選ぶことができます。





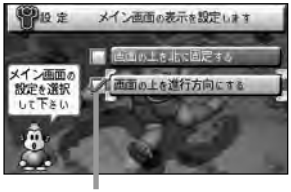
例 “画面の上を進行方向にする”を選ぶ場合

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の メイン画面の設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2 画面の上を進行方向にする を選び、実行ボタンを押す。

✓表示が移動し、選択されたことを示します。

クイックメニュー
地図画面で 実行
⇩
画面上を進行方向
☞29ページ



設定表示

3 設定を終わるには・・・

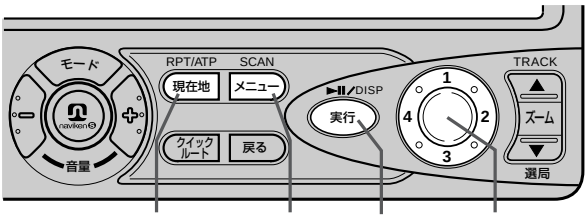
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

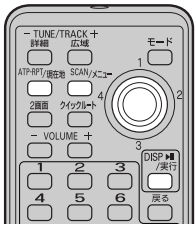
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 1ルート探索・2ルート探索やルートを変更する時に、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は、“画面の上を北に固定”の地図になります。
- 2画面表示時の右画面の地図表示方法(画面上を北に固定／画面上を進行方向)の選択については、「2画面表示にするには」(65、66ページ)をご覧ください。
- “画面上を進行方向”に設定している場合、地図スクロール時に一時的に“画面上を北に固定”の地図にすることができます。
  ※現在地表示画面にすると、“画面上を進行方向”の地図に戻ります。
  ☞「クイックメニューについて」29ページ
- 各地図表示の特長については、「地図表示について」(26ページ)をご覧ください。

2画面表示にするには

現在地表示時、画面を2つに分けて、右側にもう1つ現在地の地図を表示することができます。
右側の地図も、表示方法(画面の上を北に固定／画面の上を進行方向)や縮尺が選べます。
一方に詳細地図、もう一方に広域地図を表示して走行すると便利です。

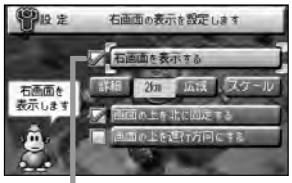




1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の 右画面の設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2 右画面を表示する を選び、実行ボタンを押し、✓ を表示させる。

クイックメニュー
現在地表示画面で 実行
⇩
2画面 表示ON
☞29ページ



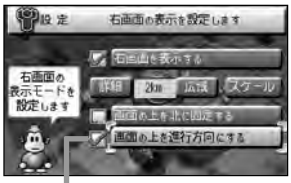
設定表示

3 右画面の地図の表示方法と縮尺を選ぶ。

地図表示方法を選ぶ

表示方法(画面の上を北に固定する／画面の上を進行方向にする)を選び、実行ボタンを押す。
✓表示されている方が、現在の設定です。

"画面の上を進行方向にする"を選んだ場合



設定表示

縮尺を選ぶ

① カーソルキーで 詳細 または 広域 を選ぶ。

② (実行)ボタンを押す。

(実行)ボタンを押すごとに、縮尺がかわります。

4 (現在地)ボタンを押して、現在地の地図にしてみると・・・

2画面表示（例）

左画面は、1画面表示のときと同じ方法で表示方法(画面の上を北に固定／画面の上を進行方向)や縮尺を選びます。

左画面(メイン画面)

右画面

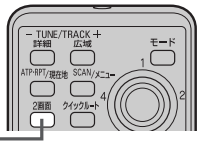
※右画面では細道路が表示されない場合があります。

リモコンの場合

現在地表示画面のときに、2画面ボタンを押す。

現在地表示が、2画面表示に変わります。

もとに戻すには、もう一度2画面ボタンを押す。



2画面表示ボタン

- 交差点拡大のときは、右画面が交差点拡大図／ジャンクションビュー(半画面表示)に変わります。
  ※ジャンクションビュー(全画面表示)は、全画面に表示されます。
- ☑ ルート情報を表示する の選択になっている場合は、右画面にルート情報を優先表示します。
  「ルート情報を表示するには」74ページ

2画面表示を止めるには

手順 2 (65ページ)で再度 ☑ 右画面を表示する を選び、(実行)ボタンを押す。

✓表示が消えます。

(現在地)ボタンを押して、現在地の地図にしてみると、1画面表示に戻っています。
上記手順にしたがって操作していても 設定 の ルートガイド設定を変える の ルート情報を表示する に✓が付いているとシミュレーション走行時、右画面は表示されます。

クイックメニュー

現在地表示画面で (実行)

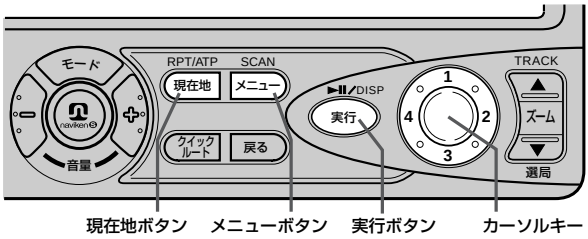
⇩

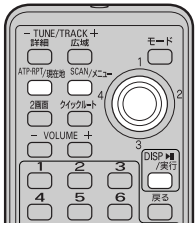
2画面表示 OFF

29ページ

オートリルートにするには

設定 の ルートガイド設定を変える で、 オートリルートをする に設定しておくと、ガイド走行時、設定ルートから外れた場合に、自動的に現在地から目的地までの参考ルートが再探索されます。



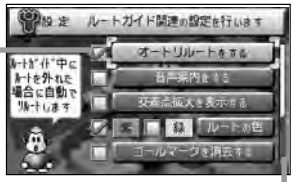


1

メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 設定 の ルートガイド設定を変える を選び、 実行 ボタンを押す。

2

オートリルートをする を選び、
実行 ボタンを押し、✓を表示させる。



3

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

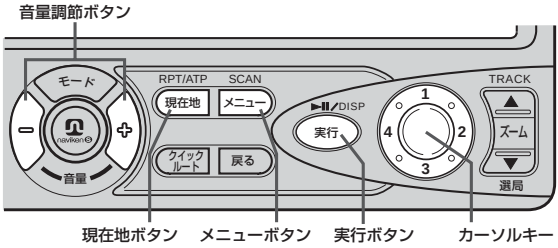
- 経由地点を登録している場合は、経由地点を通るルートを探索します。(すでに通過した経由地点は除く。)
- 保存ルートを呼び出してガイド走行していた場合、保存されているルートは変わりません。

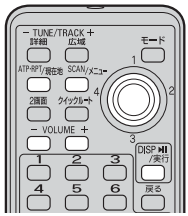
オートリルートを止めるには

手順 2 で再度 実行 ボタンを押して、✓表示を消してください。

音声案内をするには

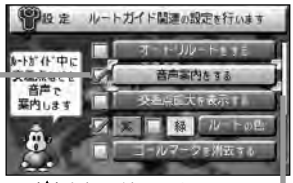
ガイド走行時やシミュレーション走行時に、曲がるべき方向や目的地／経由地への到着などを音声で知らせることができます。





1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 設定 の ルートガイド設定を変える を選び、実行 ボタンを押す。

2 音声案内をする を選び、実行 ボタンを押し、✓を表示させる。



設定表示

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 音声案内の種類については、「音声案内の種類について」(123、124ページ)をご覧ください。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、音声案内機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、曲がるべき方向の音声案内をしない場合があります。

音声案内を止めるには 手順 2 で再度 実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

音量を調節するには 音量調節ボタン(減 / 増)で調節してください。

交差点拡大表示をするには（ジャンクション、ランプを含む）

ガイド走行時やシミュレーション走行時に、

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を表示します。
  拡大図には、交差点名やランドマーク（ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設）とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- 高速道路や都市高速道路のジャンクション（JCT）分岐や都市高速道路の出口（ランプ）が近づくと、その付近の案内図（ジャンクションビュー）を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が▲（点滅）で表示されます。また、全面に表示するか、半面に表示するかを選べます。
  案内が終わると、もとの画面（1画面表示／地図＋地図／地図＋ルート情報）に戻ります。

交差点拡大表示（例）

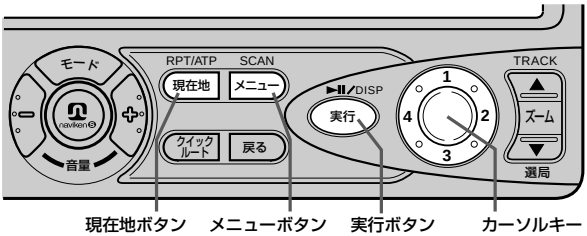
※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。（数字は残距離を示すものではありません。）

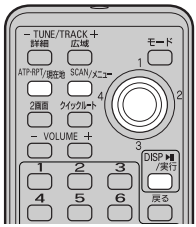
ジャンクションビュー全面表示（例）

※画面の左右が一部表示されませんが、故障ではありません。

ジャンクションビュー半面表示（例）

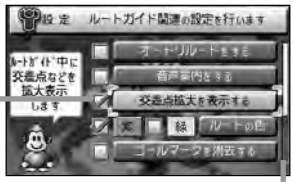
※はじめに全面表示した後、半面表示になります。





1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の ルートガイド設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2 交差点拡大を表示する を選び、実行ボタンを押し、✓を表示させる。

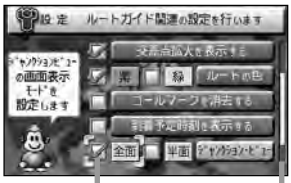


3

ジャンクション・ビュー の 全面 ／ 半面 を選び、(実行)ボタンを押す。

☑…… その条件で設定されたことを示します。

“全面表示”を選んだ場合



設定表示

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

4

設定を終わるには・・・

(現在地)ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

(メニュー)ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 表示は、地図ディスクに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない交差点／分岐点では、交差点拡大表示／ジャンクションビューはしません。
  - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - ・データは地図ディスク発売時のものであるため、表示された内容(サービス情報マーク等)が実際とは異なる場合が ありますので、ご注意ください。
- 付属の地図ディスクでは、ジャンクションビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。
- 縮尺によっては、交差点名やサービス情報マークが表示されない場合もあります。

交差点拡大表示を止めるには

手順2 (69ページ)で再度(実行)ボタンを押し、✓表示を消してください。

ガイド走行画面の設定を変えるには

ゴールマーク
目的地到着時に、消去する／しないを選択可能。
☞下記参照

現在地マーク
- 色の選択可能。

☞「地図の色／現在地マークの色を変えるには」80、81ページ

設定ルート
色の選択可能。
☞下記参照

地図
- 種類（画面の上を北に固定／画面の上を進行方向）選択可能。

☞「メイン画面（地図）の設定を変えるには」64ページ

- 色（昼／夜）の選択可能。

☞「地図の色／現在地マークの色を変えるには」80、81ページ

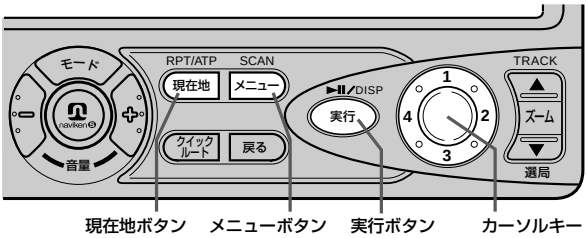
- 2画面表示可能。

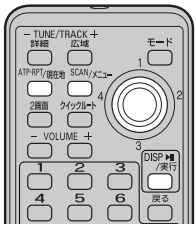
☞「2画面表示にするには」65、66ページ

到着予定時刻
表示／非表示の選択可能。
☞下記参照

道路名（または周辺の名称）
表示／非表示の選択可能。
☞「道路名の表示を止めるには」79ページ

設定ルートの色・到着時ゴールマークを消去する／しない・到着予定時刻の表示／非表示を選ぶには





1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の ルートガイド設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

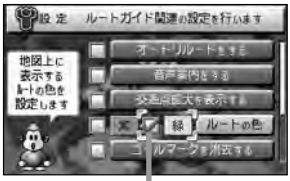
2 設定を変える。

設定ルートの色を選ぶ

好きな色(紫／緑)を選び、
(実行)ボタンを押す。

☑…… その条件で設定されたことを示します。

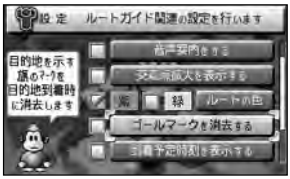
“緑”を選んだ場合



設定表示

ゴールマークを消去する／しないを選ぶ

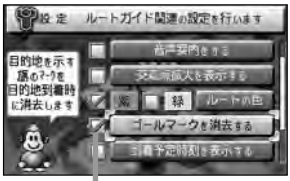
① **ゴールマークを消去する を選ぶ。**



② **(実行)ボタンを押す。**

☑…… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度(実行)ボタンを押し、✓表示を消してください。

消去するに設定した場合

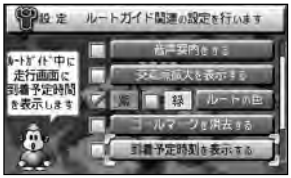


設定表示

ガイド走行画面の設定を変えるには(2)

到着予定時刻を表示する／表示しないを選ぶ

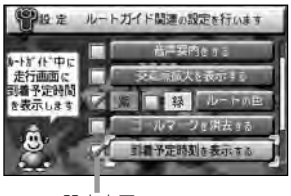
① 到着予定時刻を表示する を選ぶ。



② 実行 ボタンを押す。

☑…… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度 実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

表示するに設定した場合



設定表示

3 設定を終わるには・・・

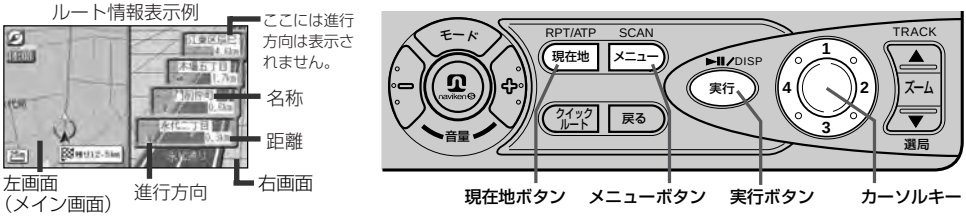
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 設定ルートの色
  紫／緑のどちらを選んだ場合も、有料道路は、水色になります。
- 到着予定時刻
  高速道路 80km/h、国道 50km/h、一般道 40km/h、その他の道 20km/hで走行した場合のおおよその到着時刻を表示します。実際の車の速度には対応していません。

ルート情報を表示するには

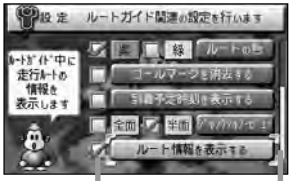
ガイド走行時やシミュレーション走行時に、簡易的なルート誘導表示をすることができます。



1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の ルートガイド設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2 ルート情報を表示する を選び、実行ボタンを押し、✓を表示させる。

クイックメニュー
ルートガイド画面で 実行
⇩
ルート情報 ON
29ページ



カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

3 設定を終わるには・・・
現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
メニューボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

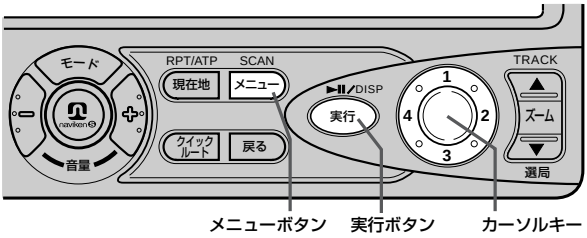
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、ルート情報機能は正常に働きません。
- 表示は、地図ディスクに収録されているデータに基づいて行なうためデータが収録されていない名称／交差点／分岐点は表示しません。
- 名称の収録されていない分岐点は“分岐点”と表示します。

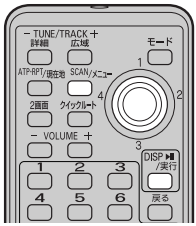
ルート情報の表示を止めるには

手順 **2** で再度 実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

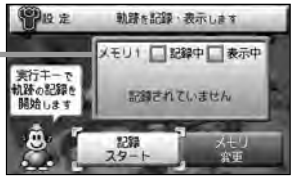
軌跡を使うには(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。
本機では、3つのグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)に分けて記録できます。





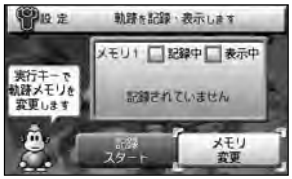
1 (メニュー)ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **軌跡を使う** を選び、(実行)ボタンを押す。



現在、選んでいるグループ

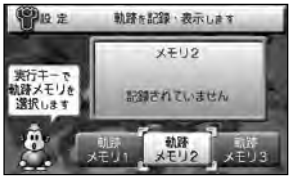
現在、選んでいるグループに軌跡を記録する場合は、手順 4 (76ページ)へ進んでください。
他のグループに軌跡を記録する場合は、手順 2 へ進んでください。

2 **メモリ変更** を選び、(実行)ボタンを押す。



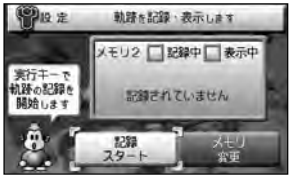
3 軌跡を記録するグループ（軌跡メモリ1／軌跡メモリ2／軌跡メモリ3）を選び、実行ボタンを押す。

メモリ2を選んだ場合



4 記録スタートを選び、実行ボタンを2度押す。

現在地の地図を表示し、軌跡の記録を開始します。



軌跡の記録を開始すると・・・

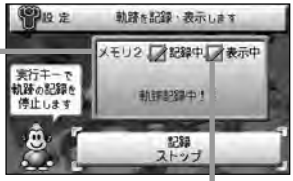
現在地マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。

- 軌跡は、各グループ、約1,000個まで記録できます。容量をこえると、そのグループの古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡を表示できるのは、1つのグループ（現在の軌跡メモリ）だけです。また軌跡の色はグループによって異なります。（メモリ1：黒、メモリ2：緑、メモリ3：青）

軌跡の記録を止めるには

手順 1 （75ページ）にしたがって操作し、記録ストップにカーソルがあるのを確認し、実行ボタンを2度押す。

現在の地図を表示します。



軌跡を使うには(2)

見たい軌跡を表示するには

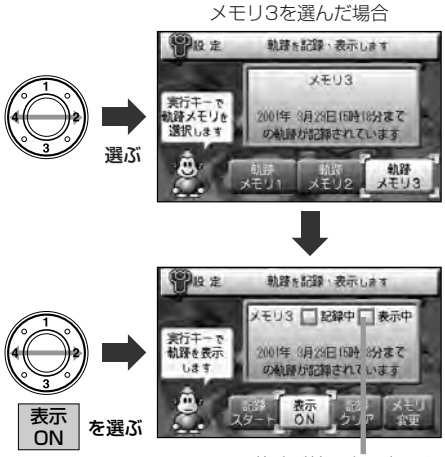
選んだグループ(軌跡メモリ1／軌跡メモリ2／軌跡メモリ3)の軌跡を地図上に表示します。

※1つのグループしか表示できません。また、表示するだけで、記録はされません。

① 手順 1 、 2 (75ページ)にしたがって操作し、見たいグループ(軌跡メモリ1／軌跡メモリ2／軌跡メモリ3)を選び、実行ボタンを押す。

② 表示ON を選び、実行ボタンを2度押す。

現在の地図を表示します。



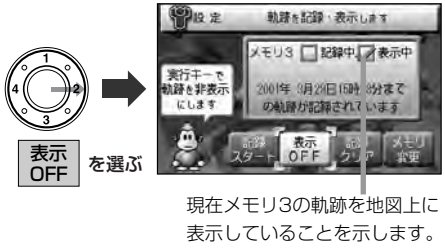
軌跡の表示を止めるには

地図上の軌跡を消します。

※表示を止めるだけで、メモリーから消すわけではありません。

手順 1 (75ページ)にしたがって操作し、表示OFF を選び、実行ボタンを2度押す。

現在地の地図を表示します。



- 軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。
- メモリ変更 を使って他のグループを呼び出すと、自動的に軌跡の表示を止めます。

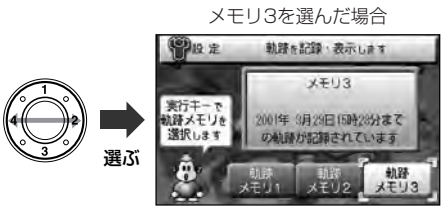
軌跡を消去するには

① メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 設定 の 軌跡を使う を選び、
実行 ボタンを押す。
手順 1 を参照。75ページ

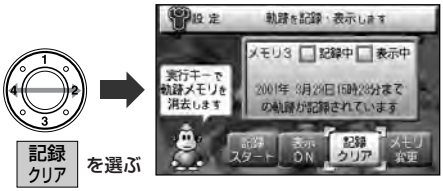
現在、選んでいるグループの軌跡を消去する場合は、手順④へ進んでください。
他のグループの軌跡を消去する場合は、手順②へ進んでください。

② メモリ変更 を選び、実行 ボタンを押す。
手順 2 を参照。75ページ

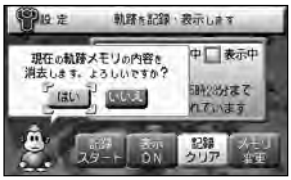
③ 消去するグループ
(軌跡メモリ1 / 軌跡メモリ2 / 軌跡メモリ3)を選び、
実行 ボタンを押す。



④ 記録クリア を選び、実行 ボタンを押す。

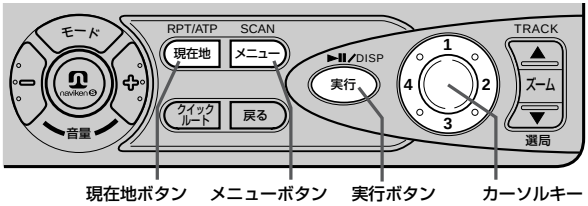


⑤ はい を選び、実行 ボタンを押す。



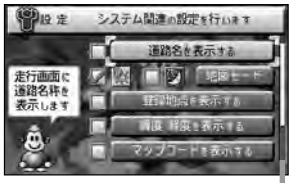
道路名の表示を止めるには

地図ディスクによっては、現在地表示時に道路名（または周辺の名称）が表示できるものがあります。



1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の システム設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2 道路名を表示する を選択していることを確認し、実行ボタンを押し、✓表示を消す。



カーソルキー（↕）を押し続けると、つづきが表示されます。

3 現在地ボタンを押して、現在地の地図にしてみると・・・

道路名は表示されません。

道路名を表示するには

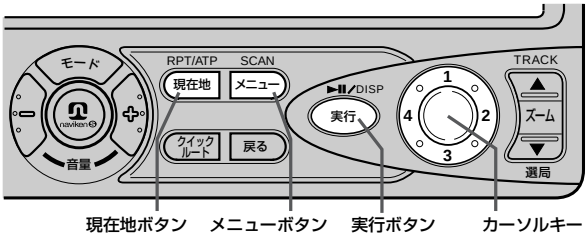
手順 2 で再度実行ボタンを押し、✓を表示させます。

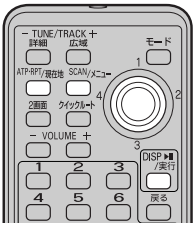
道路名（または周辺の名称）

- 地図の縮尺によっては、表示されなかったり、内容が異なる場合があります。
- 道路名表示ができない場合は周辺の名称を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名がでなかったり、近くの別の道路名が出る場合があります。

地図の色／現在地マークの色を変えるには(1)

地図の色(昼／夜)、現在地マークの色(赤／黄)を選ぶことができます。





1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の システム設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2 設定を変える。

地図の色(昼／夜)を選ぶ

好きな色(昼／夜)を選び、実行ボタンを押す。

☑…… その条件で設定されたことを示します。

クイックメニュー

地図画面で 実行

⇩

昼モード

夜モード

☞29ページ

“夜”に設定した場合

設定表示

カーソルが 昼 から動かせない場合は、そのディスクは地図の色の切り換えができないディスクです。

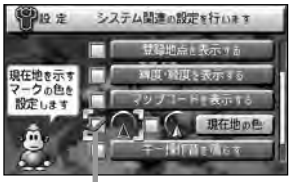
地図の色／現在地マークの色を変えるには(2)

現在地マークの色(赤／黄)を選ぶ

好きな色(赤／黄)を選び、(実行)ボタンを押す。

☑…… その条件で設定されたことを示します。

赤色に設定した場合



設定表示

3 設定を終わるには・・・

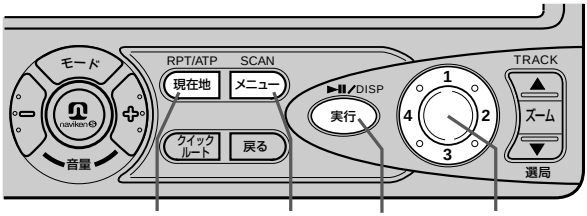
(現在地)ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

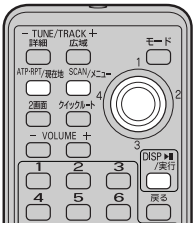
[メニュー]ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 地図の色の切り換えができるのは、ナビ研S規格に基づいた地図ディスクをご使用の場合です。
- ディスクによっては、“昼”と“夜”の色が同じものもあります。
- 地図の色を変えると、経由地や登録地点マークなどの地図上のマークの色が変わる場合があります。

登録地点マークの表示を止めるには

一時的に、地図上から登録地点(☞92、93ページ)のマークを消すことができます。





1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の システム設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2 登録地点を表示する を選び、実行ボタンを押し、✓表示を消す。

✓が消えた

3 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

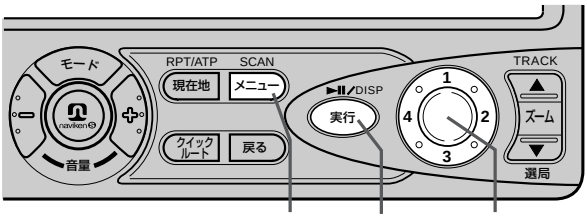
メニューボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

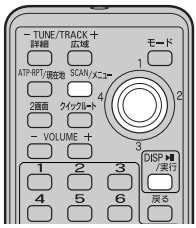
マークを地図上に表示するには

手順 **2** で再度実行ボタンを押し、✓を表示させます。

緯度・経度を表示するには

地図画面（現在地表示時は除く）に、緯度・経度を表示することができます。





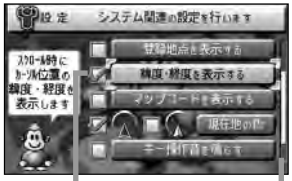
1

メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の システム設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2

緯度・経度を表示する を選び、実行ボタンを押し、✓を表示させる。

クイックメニュー
地図スクロール時 実行
⇩
座標表示 ON
☞29ページ



設定表示

カーソルキー（↕）を押し続けると、つづきが表示されます。

3

メニューボタンを2回押して、地図画面にしてみると・・・

カーソルを合わせた場所の緯度・経度が表示されます。
※マップコードを表示する設定にしている場合は、その場所のマップコードもいっしょに表示されます。
☞「マップコードを表示するには」84ページ

例 M 8315205 N 35°20′06″ E 139°37′55″

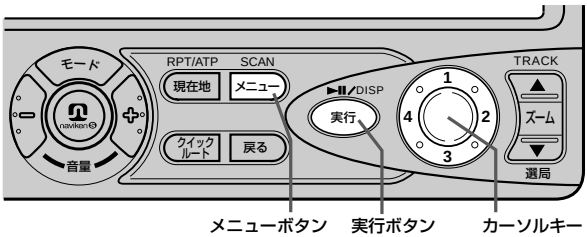
緯度・経度表示　カーソル

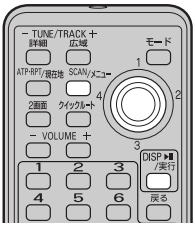
緯度・経度の表示を止めるには

手順 2 で再度 実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

マップコードを表示するには

地図画面（現在地表示時は除く）に、マップコードを表示することができます。



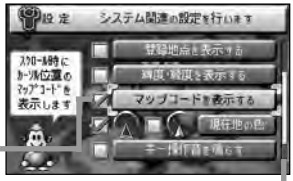


1

メニュー ボタンを押し、カーソルキーで
設定 の システム設定を変える を選び、
実行 ボタンを押す。

2

マップコードを表示する を選び、
実行 ボタンを押し、✓を表示させる。



設定表示

カーソルキー（↕）を押し続けると、つづきが表示されます。

3

メニュー ボタンを2回押して、
地図画面にしてみると・・・

マップコードの無い場所は、"M----------"表示になります。

マップコード表示　カーソル

カーソルを合わせた場所のマップコードが表示されます。
※緯度・経度を表示する設定にしている場合は、
その場所の緯度・経度もいっしょに表示されます。

☞「緯度・経度を表示するには」83ページ

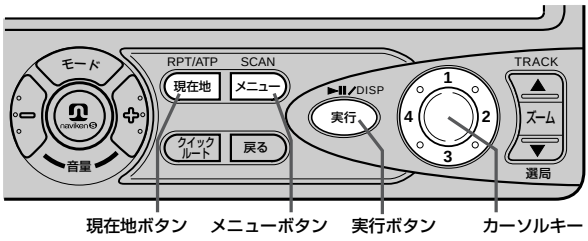
例
M 8315205
N 35°20′06″
E 139°37′55″

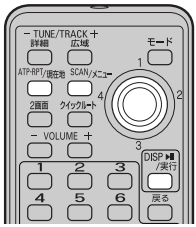
マップコードの表示を止めるには

手順 2 で再度 実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

キー操作音を鳴らすには

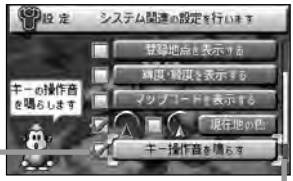
ナビゲーション操作時、キー操作音（ピッ）を出す／出さないを選べます。





1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 設定 の システム設定を変える を選び、実行 ボタンを押す。

2 キー操作音を鳴らす を選び、実行 ボタンを押し、✓ を表示させる。



設定表示

カーソルキー（↕）を押し続けると、つづきが表示されます。

3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

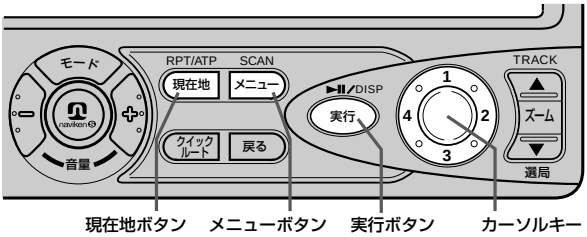
キー操作音を止めるには

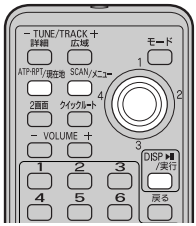
手順 **2** で再度 実行 ボタンを押し、✓ 表示を消してください。

テレビ／（ビデオ）／CDの操作時は、キー操作音を止めることはできません。

カーソルの点滅を止めるには

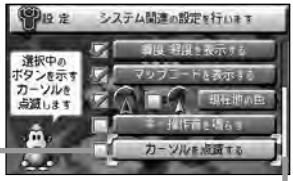
カーソル( )の点滅を止めることができます。





1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 設定 の システム設定を変える を選び、実行 ボタンを押す。

2 カーソルを点滅する を選び、実行 ボタンを押し、✓表示を消す。



✓が消えた

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

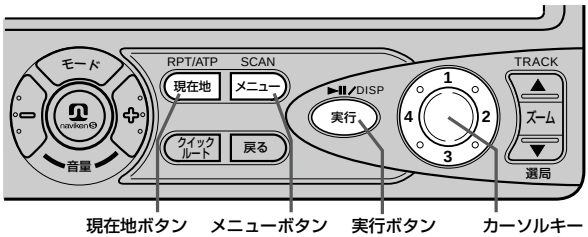
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

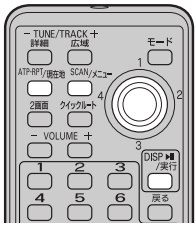
カーソルを点滅させるには

手順 **2** で再度 実行 ボタンを押し、✓を表示させます。

ゴリラアルバム画像を使うには

デジタルカメラやインターネットからダウンロードしたアルバム画像を登録（☞89ページ）しておけば、ナビゲーション・CDモード時の起動初期画面を好みの画像に変更することができます。また、現在地表示画面を、登録した画像に自動的に切り替えることができます。



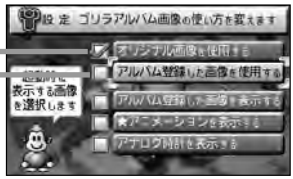


ナビゲーション・CDモード時の初期画面を変える

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 設定 の ゴリラアルバム画像を使う を選び、実行ボタンを押す。

2 アルバム登録した画像を使用する を選び、実行ボタンを押す。

設定されると✓が表示されます。
アルバム登録画像には、あらかじめ工場出荷画像が登録されています。（下記参照）



3 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニューボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

ナビ・CDモードに切り替えたとき、または電源を入れたときの初期画面で、アルバム登録画像を表示します。

オリジナル画像

アルバム登録画像（例）
（工場出荷時のアルバム登録画像）

※工場出荷時は“オリジナル画像”に設定されています。

再度オリジナル画像に戻すには、手順 2 で オリジナル画像を使用する を選び実行ボタンを押してください。

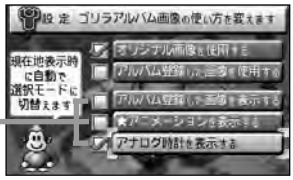
現在地表示時の画面を自動的に切り替える

1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 設定 の ゴリラアルバム画像を使う を選び、実行 ボタンを押す。

2 アルバム登録した画像を表示する
☆アニメーションを表示する
アナログ時計を表示する
のいずれかを選び、実行 ボタンを押す。

☑ …… 設定されたことを示します。

“アナログ時計”に設定した場合



表示したい画像に✓をつける

3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

現在地表示のとき、何も操作しないと、約20秒後に設定された画像に変わります。

アルバム登録画像(例)
(工場出荷時のアルバム登録画像)

☆アニメーション

アナログ時計

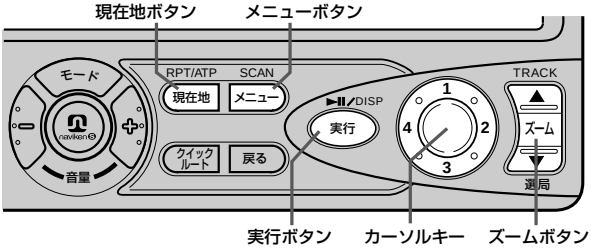
画面が切り替わらないようにするには

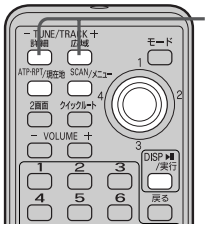
手順 **2** で“✓”のついている項目を選び、実行 ボタンを押して、✓表示を消します。

- ルートガイド時は表示できません。
- 電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V6)を接続している時は、表示できません。
- 時計表示は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。
  電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

ゴリラアルバム画像を登録するには(1)

デジタルカメラやインターネットからダウンロードした画像を、パソコンからCD-R*に収録し、本機で見たり、登録して表示したりできます。
* パソコン(Windows)で作成したJPEG画像を収録したディスク





登録するには、次の2通りの方法があります。

サムネイル表示画面(画像一覧表示)からゴリラアルバム画像を登録する

1 地図ディスクを取り出し、画像を収録したCD-Rを入れる。(17ページ)

サムネイル表示画面
(画像一覧表示)

- 再生できるのは、拡張子がJPGのファイルのみです。拡張子がJPGでも表示できない場合があります。
- ファイルのサイズは900KBまでで、ビットマップに展開したときのサイズが、およそ2MB以下の場合のみ表示できます。
- 表示できるファイル数は各フォルダ200枚までです。
- ファイル名が半角8文字(全角4文字)を超えると正しく表示できない場合があります。
- マルチセッションの場合、最終セッションしか表示できません。
- 400×234ドットの画像のとき、画面全体に表示できます。
- CD EXTRA、Active Audio、Mixed CDに収録されているJPEG画像は表示できません。

2 カーソルキーで好きな画像を選び、(実行)ボタンを押す。

登録は、一画像しかできません。

- 画像が展開できない場合は、「展開不能」と表示されます。
- つづきがある場合は、カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

- CD-Rはディスクの特性、傷、汚れ、書き込みソフトの状況などにより再生できない場合があります。
- CD-RWは再生できません。

3 画像を見る／調整する。

スライドショー……CD-Rに収録されている画像を、約5秒づつ表示します。
画像スクロール……表示画像をスクロール（位置調整）します。
画像の拡大／縮小……画像を拡大／縮小します。（4段階：1/1倍、1/2倍、1/4倍、1/8倍）

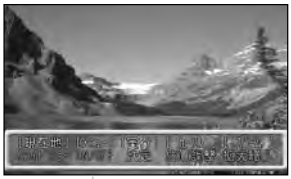
スライドショー

① 現在地 ボタンを押す。

収録画像を、約5秒づつ表示します。

② 終わるには・・・

好みの画像で、再度 現在地 ボタンを押す。



メニュー ボタンを押すと、説明欄が消え、画像全体が見えます。もとに戻すには再度 メニュー ボタンを押します。

画像スクロール

カーソルキー（✣）で画像を動かす。

大きな画像のときなどは、表示位置を調整してください。

画像の拡大／縮小

ズームボタン（▲側／▼側）を押す。

4段階の拡大／縮小ができます。好みの縮尺で表示してください。

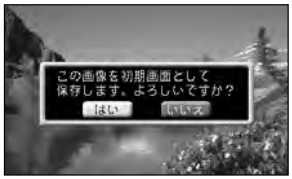
- 展開不能な画像がある場合は、その画像は飛ばして表示します。
- もとの画像のサイズ以上の拡大はできません。
- 戻る ボタンを押すと、サムネイル表示画面（画像一覧表）に戻ります。

4 登録したい画像が決まったら、 実行 ボタンを押す。

ゴリラアルバム画像を登録するには(2)

5 **[はい] を選んで、(実行)ボタンを押す。**

ゴリラアルバム画像としての登録を終了し、サムネイル表示画面(画像一覧表示)に戻ります。
「画面を保存中」と表示されている時は、絶対に電源を切らないでください。画像が正しく登録できません。



6 **終わったら・・・**

電源を切って、CD-Rを取り出し地図ディスクを入れてください。
登録した画像を初期画面などに表示するには「ゴリラアルバム画像を使う」(☞87、88ページ)の手順に従ってください。

リスト表示画面からゴリラアルバム画像を登録する

1 **地図ディスクを取り出し、画像を収録したCD-Rを入れる。(☞17ページ)**

2 **カーソルキーで [リスト表示] を選び、(実行)ボタンを押す。**

3 **好きな画像を選び、(実行)ボタンを押す。**

手順 **3** ～ **6** (90、91ページ)にしたがって操作してください。

※このとき、手順 **3** で (戻る) ボタンを押すと、リスト表示画面に戻ります。

「リスト表示」

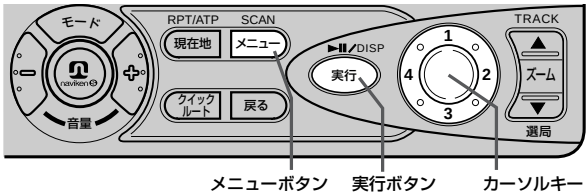
カーソルを登録ファイル名に合わせると、画像を縮小表示します。

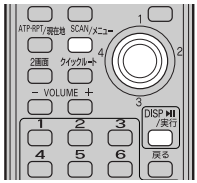
登録ファイル名　画像(縮小表示)

- アルバム画像には、工場出荷画像が登録されています。本登録操作を行うと、この画像は消えてしまいます。
- 登録は一画像しかできません。新しく登録すると、以前の登録画像は消えます。

地点を登録するには(1)

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大100か所)





1 マークをつけたい場所にカーソルを合わせる。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

2 メニューボタンを押し、カーソルキーで 情報 の 地点を登録する を選び、実行ボタンを押す。

登録地点付近の主な地名・施設の名称一覧表が表示されます。

クイックメニュー

地図画面で 実行

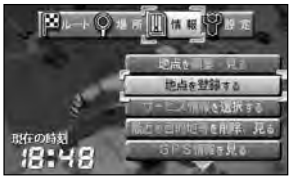
⇩

名称を選んで登録

または

おまかせ登録

29ページ



3 登録したい名称を選び、実行ボタンを押す。

- 一覧表は、地図の縮尺によって異なります。詳細地図で名称が表示されない場合は、広域地図にすると、名称が表示されます。
- 地点の名称を自分で入力する を選ぶと、名称入力画面になります。「登録地点を編集する／見るには」(94~96ページ)にしたがって、名称を入力してください。

「恵比寿1」を選んだ場合

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。

4 好きなマークを選び、実行ボタンを押す。次に 決定 を選び、実行ボタンを押す。

ここで選んだマークが地図上に表示されます。

選んで実行ボタンを押すと
カラーマーク↔モノクロマーク

「マーク一覧」95ページ

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

地点を登録するには(2)

- 手順 **3** (92ページ)で 自宅にする を選ぶと、自動的にマークは になります。
  また、すでに自宅を登録している場合は、自宅変更の確認画面が表示されます。
  はい を選び、実行すると、地図上の自宅マークの位置が移動します。
- メニュー の 設定 の システム設定を変える で "☐ 登録地点を表示する" (✓表示なし)に設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあらわれません。
  「登録地点マークの表示を止めるには」82ページ

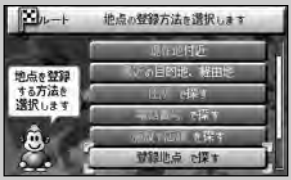
登録地点について

登録地点の名称、マークは変更することができます。
また、電話番号、メモを登録することもできます。
「登録地点を編集する／見るには」94～96ページ

登録地点の地図は、メニュー の 場所 の 登録地点で探す で、呼び出すことができます。
「登録地点で探すには」36ページ
※メニュー の 情報 の 地点を編集・見る でも呼び出せます。
「登録地点の地図を呼び出すには」97ページ

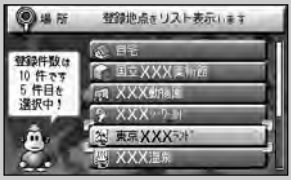
登録地点の地図は、ルート設定で出発地／経由地／目的地を
登録するときに、すばやく表示できます。
「1ルート探索・2ルート探索をするには」44～49ページ

出発地登録時



地図上のマークは、メニュー の 設定 の システム設定を変える で "☐ 登録地点を表示する" (✓表示なし)に設定すると、表示されません。
「登録地点マークの表示を止めるには」82ページ

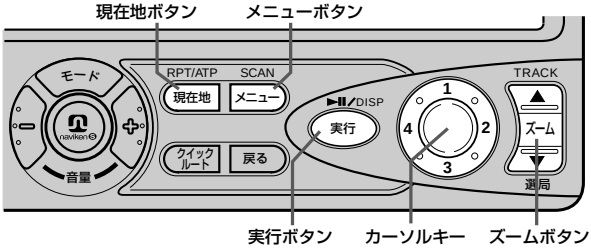
自宅は、必ず、登録地点リストの最初に登録されます。
また、自宅を登録しておくと、帰宅ルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探索する)ができます。
「自宅までの帰り道を探索するには」54ページ
「クイックルート探索をするには」23、24ページ

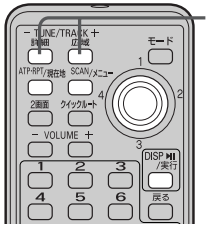


登録した内容は、本機内にメモリーされますので、お使いになっている地図ディスクを取り替えても、そのまま残っています。

登録地点を編集する／見るには(1)

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモを登録することができます。





1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 情報 の 地点を編集・見る を選び、実行ボタンを押す。

2 地点を選び、実行ボタンを押す。

情報を見るだけの場合は、手順 6 (96ページ)へ進む。

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。

「恵比寿1」を選んだ場合

3 変更／登録する項目(名称／TEL／メモ／マーク)を選び、実行ボタンを押す。

現在、登録している情報

名称を変更する場合

名称を変更

※ひらがな（漢字）／カタカナ／英数字を12文字まで入力できます。

名称入力画面

実行

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

登録地点を編集する／見るには(2)

電話番号を登録する場合

電話番号入力画面

TELを変更

※12文字まで入力できます。

メモを登録する場合

メモ入力画面

メモを変更

※ひらがな(漢字)／カタカナ／英数字を12文字まで入力できます。

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

マークを変更する場合

マーク入力画面

マークを変更

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

マーク一覧

カラー

モノクロ

---

4 入力する。

例 メモに「ふフ」と入力する場合

① カーソルキー(✣)で、**ふ** を選び、
実行 ボタンを押す。
(画面上部に、「ふ」があらわれる。)

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。

② カーソルキー(✣)で、**カナ** を選び、
実行 ボタンを押す。
(右側の文字がカタカナに変わる。)

③ カーソルキー(✣)で、**フ** を選び、
実行 ボタンを押す。
(画面上部に、「フ」があらわれる。)

入力した文字を訂正するには

① カーソル(▌)を、訂正したい文字の左側に移動させる。
(⇦ または ⇨ を選び、実行 ボタンを押すと、押すたびに、カーソル(▌)が移動する。)

② 正しい文字を入力する。
(空欄(文字の無い□)を入力すると、カーソル(▌)の右側の文字が消せます。)

漢字を入力するには

例 「魚」を入力する場合

1 かな文字で、入力したい漢字の**音読みの頭文字**にカーソルを合わせる。
※濁点や半濁点は無視する。
※実行 ボタンは押さないで**2**に進んでください。
(例) 魚(ぎょ) ⇨ き

この表示がでない場合は漢字入力ができません。

2 ズームボタン(▲側または▼側)を押す。
(かな文字表示が漢字表示に変わる。)

3 カーソルキーで入力したい漢字を選び、実行 ボタンを押す。
※「漢字表示中にズームボタン(▲側または▼側)を押すと、かな文字表示に戻ります。

---

5 入力が終わったら・・・
項目ボードで 決定 を選び、実行 ボタンを押す。
入力した内容を確認してください。

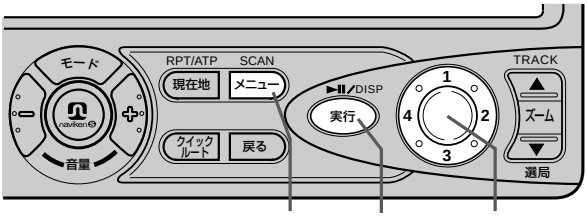
他の項目(名称/TEL/メモ/マーク)を変更/登録する場合は、
手順 **3** ～ **5** (94～96ページ)を繰り返してください。

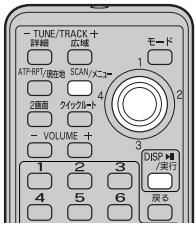
---

6 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

漢字はJIS第1水準の漢字を収録しています。

登録地点の地図を呼び出すには





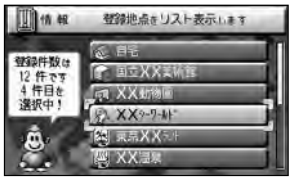
1 (メニュー)ボタンを押し、カーソルキーで 情報 の 地点を編集・見る を選び、(実行)ボタンを押す。

2 地点を選び、(実行)ボタンを押す。

登録地点情報画面が表示されます。

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。

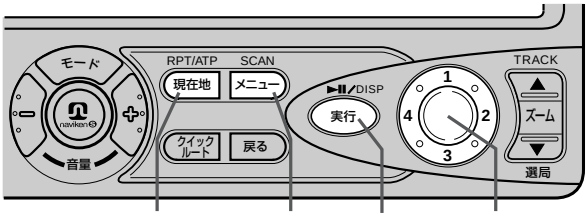
「ＸＸシーワールド」を選んだ場合

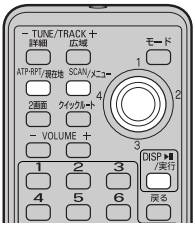


3 この地点の地図を表示する を選び、(実行)ボタンを押す。

- 地図の呼び出しは、場所 の 登録地点で探す でも、できます。
  「登録地点で探すには」36ページ

登録地点を削除するには

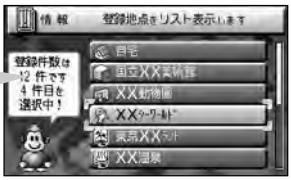




1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 情報 の 地点を編集・見る を選び、実行ボタンを押す。

2 地点を選び、実行ボタンを押す。

「ＸＸシーワールド」を選んだ場合



カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
また、カーソルキー(↔)を押して、ページ送り／戻しすることもできます。

3 ① この地点を削除する を選び、実行ボタンを押す。地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されます。

② はい を選び、実行ボタンを押す。

4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニューボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

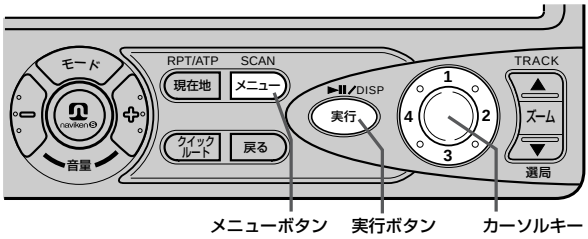
地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／TEL／メモも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「登録地点マークの表示を止めるには」82ページをご覧ください。(この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。)

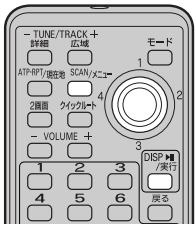
本機のメモリーについて

地点の登録／編集／削除の操作をすると、本機は、これにもとづいて、メモリーの変更を始めます。本機内部でメモリーの変更が完了する前に、電源を切ったり、テレビ(ビデオ)に切り換えたりすると、全ての登録地点が自動的に削除される場合があります。
地点の登録／編集／削除の操作後に、電源を切ったり、テレビ(ビデオ)に切り換える場合は、必ず、いったん現在地の地図を表示した後で、電源を切ったり、テレビ(ビデオ)に切り換えてください。

サービス情報マークを表示するには

地図ディスクには、地図情報の他にいろいろなサービス情報(お店、娯楽施設、公共施設、宿泊施設など)が収録されており、その場所を地図上に表示することができます。

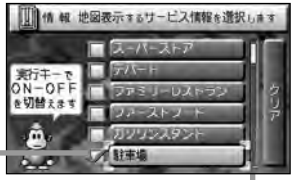




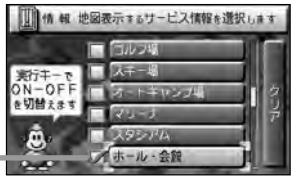
例 「駐車場」と「ホール・会館」を表示する場合

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 情報 の サービス情報を選択する を選び、実行ボタンを押す。

2 駐車場 を選び、実行ボタンを押し、✓を表示させる。

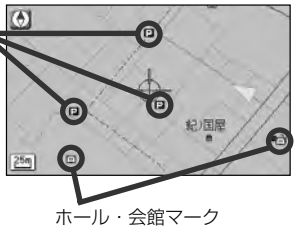


3 ホール・会館 を選び、実行ボタンを押し、✓を表示させる。



4 メニューボタンを2回押して、地図画面にしてみると・・・

情報マークが地図上に表示されます。
※地図上に表示されない時は、ズームボタン(▼)を押して、詳細地図にしてください。
(☞20ページ)



- 収録されているサービス情報は、お使いになる地図ディスクによって異なります。
  また、地図ディスク収録時の情報なので、実際とは異なる場合があります。
- 広域地図では、サービス情報マークを表示しません。
  （付属の地図ディスクでは、「空港」、「フェリーターミナル」、「駅」、「道の駅」、「IC・SA・PA」、「都市高速道路・有料道路」のマークは、1kmまでの詳細地図で表示し、その他のマークは250mまでの詳細地図で表示します。）
- サービス情報マークの種類など、詳細は、お使いになる地図ディスクの説明書をお読みください。
- 複数の施設を表示する場合、サービス情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なりあって、見づらくなります。不要な施設は表示を止めることをおすすめします。（本機では、あまりに多数の情報があるときは、一部情報を表示しない場合があります。）

マークの表示を止めるには

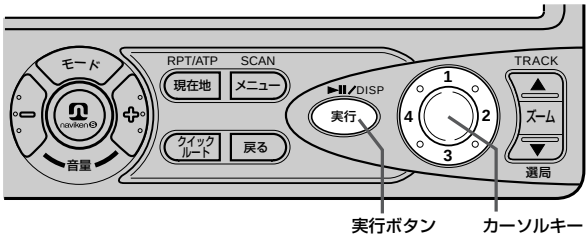
- **手順 2 （ 3 ）（99ページ）で、再び 実行 ボタンを押し、✓表示を消します。**

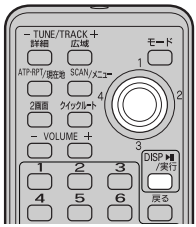
- **全てのマークの表示を止める場合は、手順 2 （ 3 ）（99ページ）で、 クリア を選び、 実行 ボタンを押す。**

全ての項目の✓表示が消えます。

サービス情報マークの内容を見るには

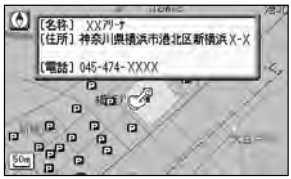
地図上のサービス情報マークの地点の情報（その施設の名称、住所、電話番号など）を見ることができます。





1 内容を見たいサービス情報マークにカーソルを合わせる。
（正しい位置に合わせると、カーソル ⊕ が、☞ に変わります。）

2 実行 ボタンを押す。

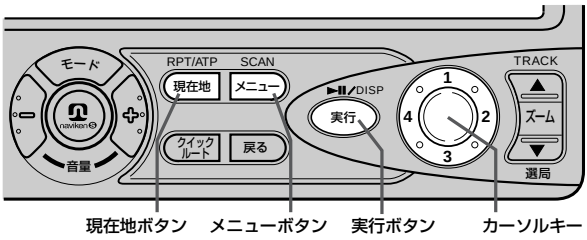


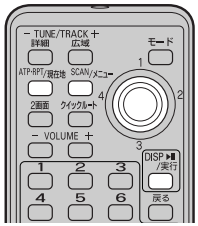
3 見終わったら・・・
実行 ボタンを押すと、情報が消えます。

- 地図上にサービス情報マークを表示する方法については、「サービス情報マークを表示するには」（99、100ページ）をご覧ください。
- 収録されている内容は、お使いになる地図ディスクによって異なります。また、地図ディスク収録時の情報なので、実際とは異なる場合があります。
- 広域地図では、サービス情報マークを表示しません。
（付属の地図ディスクでは、「空港」、「フェリーターミナル」、「駅」、「道の駅」、「IC・SA・PA」、「都市高速道路・有料道路」のマークは、1kmまでの詳細地図で表示し、その他のマークは250mまでの詳細地図で表示します。）

最近の目的地等を削除する・見るには（1）

最近設定した目的地や経由地を見たり、削除したりできます。
最近設定した目的地や経由地は、自動的に20か所まで登録されています。いっぱいになると、古いものから順に削除されます。





1

メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 情報 の 最近の目的地等を削除、見る を選び、実行 ボタンを押す。

目的地、経由地の名称を表示します。
履歴がない場合は 履歴が残っていません と表示します。

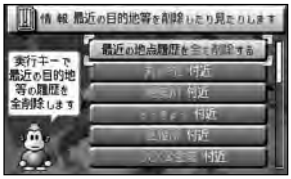
2

登録されている地点を全て削除する場合

① カーソルキーで 最近の地点履歴を全て削除する を選び、実行 ボタンを押す。

履歴を全て削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。

最近の目的地等の一覧表



② はい を選び、実行 ボタンを押す。

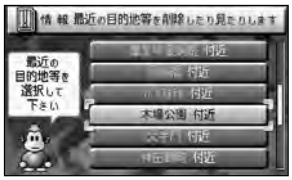
登録されている全ての地点を削除し、メニュー画面に戻ります。

最近の目的地等を削除する・見るには（2）

地点を1か所削除する場合

① 削除したい地点を選び、（実行）ボタンを押す。

「木場公園付近」を削除する場合



② 削除する を選び、（実行）ボタンを押す。

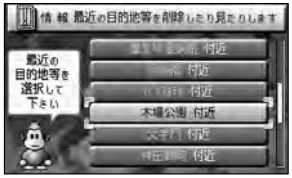
③ はい を選び、（実行）ボタンを押す。

選んだ地点を削除し、最近の目的地等の一覧表に戻ります。

地点の地図を表示する場合

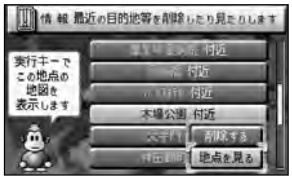
① 見たい地点を選び、（実行）ボタンを押す。

「木場公園付近」の地図を見る場合



② 地点を見る を選び、（実行）ボタンを押す。

選んだ地点付近の地図を表示します。

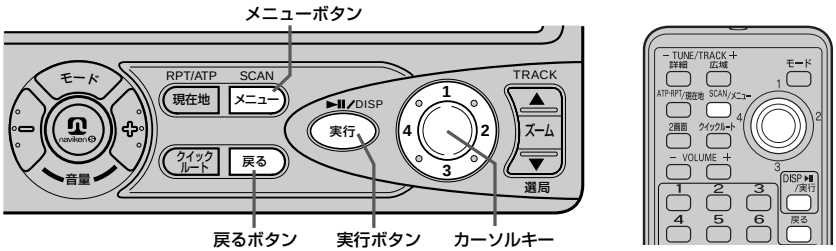


3 終わったら・・・

（現在地）ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

GPS情報を見るには

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻・進行方向を表示することができます。



1 メニューボタンを押し、カーソルキーで 情報 の GPS情報を見る を選び、実行ボタンを押す。

GPS情報画面

進行方向

現在地の緯度、経度

現在の日付

現在の時刻

GPS衛星マーク
受信中のGPS衛星の
おおよその位置を示します。

受信中のGPS衛星の数

3次元測位をしている時、点灯します。

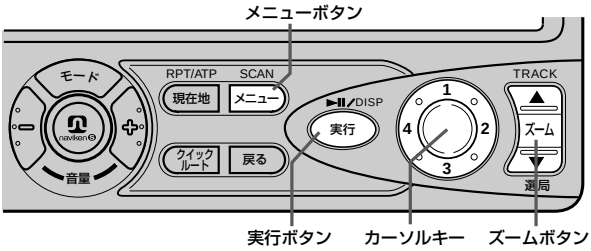
※受信中のGPS衛星の数には、測位に使用できないものも含まれています。
測位に使用できるGPS衛星の数が3個以上ない（現在地の測位ができない）場合は、緯度と経度は表示されません。

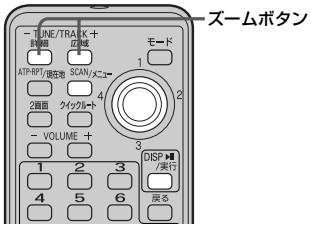
2 見終わったら・・・
戻るボタンを押す。
メニュー画面に戻ります。

●時計表示は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。
電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

ＩＩＳを見るには

付属の地図ディスクには、ＩＩＳ(Integrated Information Service)情報はありません。
市販のＩＩＳ情報の入った地図ディスク(地方版など)で見ることができます。
ＩＩＳとは、快適なドライブを行なうための様々な情報を提供するサービスです。
高速道路のIC・SA・PA情報の検索、高速道路料金表の検索、都市高速道路・有料道路の検索、郵便番号検索等ができます。(ディスクにより収録されている内容は異なります。)



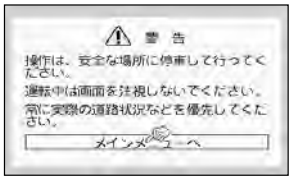


例 湾岸幕張パーキングエリア下り線の情報を見る場合(地図ディスクは“Super 全国版5”を使用)

1 (メニュー)ボタンを押し、カーソルキーで 情報 の ＩＩＳを見る を選び、(実行)ボタンを押す。

2 (実行)ボタンを押す。

※(実行)ボタンを押さなくても、自動的に次の画面へ進むディスクもあります。



よく、お読みください。

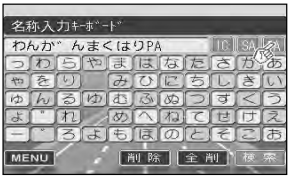
3 高速道路－IC・SA・PA を選び、(実行)ボタンを押す。

ＩＩＳメインメニュー画面

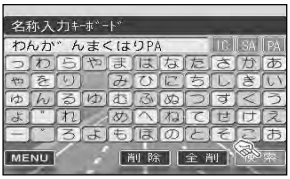
項目の選択は、カーソルキー(✣)または、ズームボタン(▲／▼)でします。
※ズームボタンの場合、カーソルの動きは順番どおりではありません。

4 わ を選び、(実行)ボタンを押す。

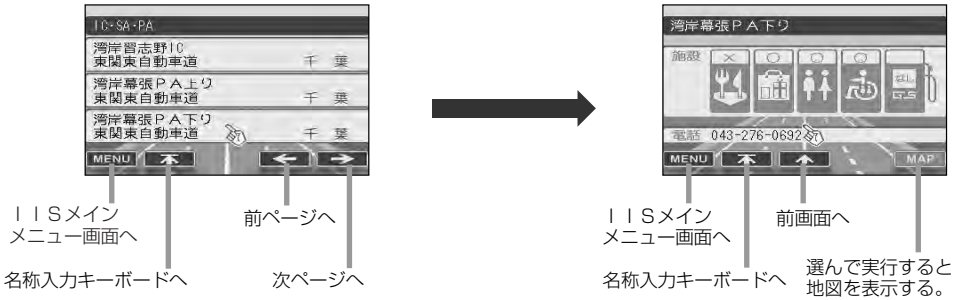
5 手順 **4** と同様にして、「ん」「か」「゛」「ん」「ま」「く」「は」「り」「PA」を入力する。



6 検索 を選び、(実行)ボタンを押す。



7 湾岸幕張PA下り 東関東自動車道 千葉 を選び、(実行)ボタンを押す。



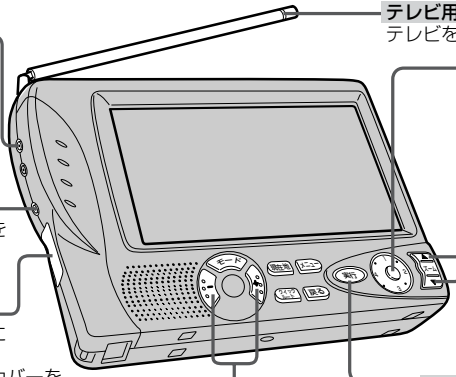
8 見終わったら・・・
(メニュー)ボタンを2回押すと、地図画面に戻ります。

- 画面の説明など、詳しくは、地図ディスクの説明書をご覧ください。
- ＩＩＳの内容は、お使いになる地図ディスクによって異なります。
- 表示される情報は、地図ディスク収録時のものなので、実際とは異なる場合があります。

各部の名称とはたらき

テレビの操作

本　体



テレビ用アンテナ
テレビを見るとき、伸ばして使います。

テレビ外部アンテナ用端子
別売の車載用ダイバーシティーユニット（NVP-DF4）、市販のカー用テレビアンテナを接続するときに使います。

プリセットボタン（1~4）
チャンネルの書き込み／呼び出しをします。
（109 ページ）

選局ボタン（▲／▼）
チャンネルを選びます。
（108ページ）

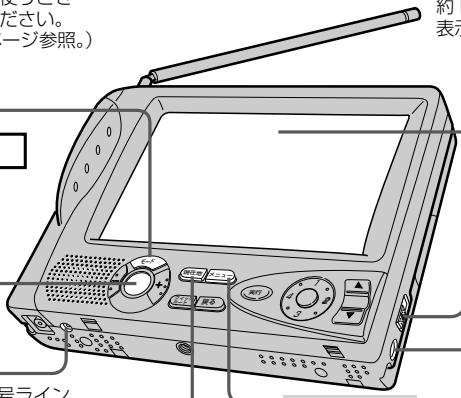
ビデオ入力端子
ビデオデッキ／ビデオカメラを接続するときに使用します。
（112 ページ）

映像調節ボタン
メニューボタンを操作した後、明るさ／色の濃さ／色あい調節および表示画面の選択ができます。
（117、118ページ）

拡張端子
別売ユニットを接続するときに使います。
※ゴミが入るのを防ぐため、カバーをはめています。拡張端子を使うときは、カバーを取り外してください。
（詳細については、147 ページ参照。）

音量調節ボタン(－、＋)

DISPボタン
約10秒間チャンネルの番号が表示されます。



モードボタン
→テレビ(→ビデオ)
→ナビゲーション(CD)
とモードを切り換えます。

液晶ディスプレイ

電源 切／入 ツマミ

リモコン受光部

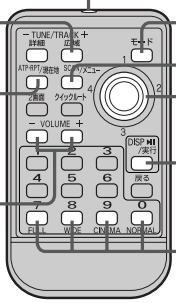
DC入力9V端子
（15、16ページ）

ブレーキ端子
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続します。（15 ページ）

メニューボタン
1.5秒以上押すと映像調節モードに切り換わります。
→アカルサ→イロノコサ→イロアイ→表示画面
（117、118ページ）

ATPボタン
現在の場所で受信可能な局をワンタッチでメモリーします。（最大8局）（110ページ）

リモコン



リモコン発光部

選局ボタン
映像調節ボタン

モードボタン

メニューボタン

ATPボタン

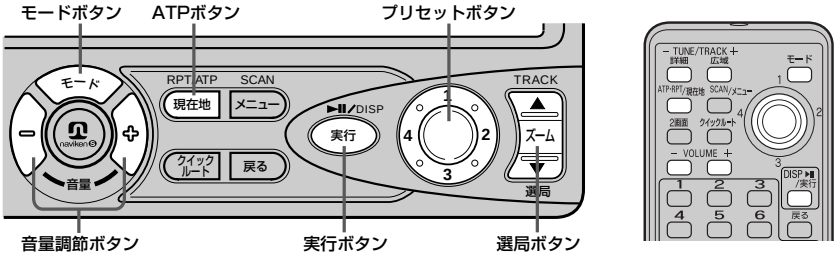
プリセットボタン

DISPボタン

音量調節ボタン

表示画面選択ボタン

テレビを見るには

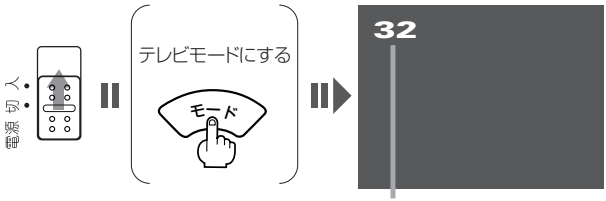


1 テレビ用アンテナをのばす。

アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態が良くなる長さに調節してください。

2 電源 切／入 ツマミをスライドして、電源を入れる。

現在の受信チャンネルを約7秒間表示します。



受信チャンネル

3 チャンネルを選ぶ。

次の2つの方法があります。

手動選局 …… 選局ボタン(▲側または▼側)を軽く押すたびに、1チャンネルずつ変わります。

自動選局 …… 選局ボタン(▲側または▼側)を1.5秒以上押し続けるとチャンネルが早く変わり、離したところより、“SEEK”を表示して自動選局を始めます。放送局を受信すると自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで繰り返し押してください。

※自動選局中に選局ボタン(▲側または▼側)を押すと、自動選局は止まります。

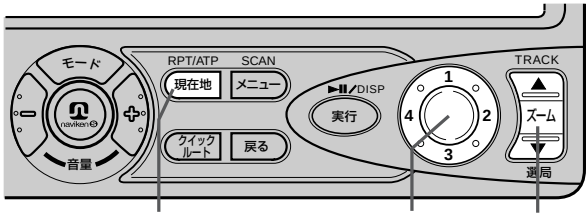
4 音量と映像(明るさ／色の濃さ／色あい／表示画面)を調節する。

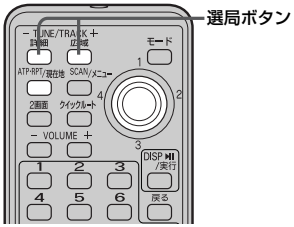
音量は音量調節ボタンで調節します。映像は「映像の調節のしかた」117、118ページにしたがって、調節してください。

- 安全のため、パーキングブレーキを引かないと、テレビを見ることはできません。ブレーキを引かずに操作をすると“SAFETY DRIVE”と表示します。
- テレビを見ているときに、実行 ボタンを押すと、約10秒間、現在のチャンネル(番号)を表示します。

放送局をプリセット(メモリー)するには

プリセットには手動プリセットとATP(オートトラベルプリセット)の2種類あります。





手動プリセット

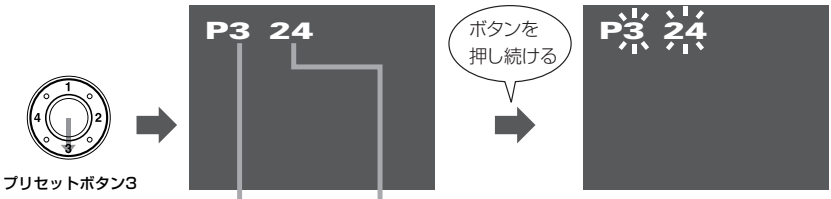
…… メモリーしたいチャンネルを選び、プリセットボタンにメモリーします。
(各ボタンに1局ずつ、計4局まで。)

1 選局ボタンでメモリーしたいチャンネルを選ぶ。

「テレビを見るには」の手順 **3** 108ページ

2 プリセットボタン(1~4)のうち、メモリーしたいボタンを、画面のプリセット番号とチャンネル番号が点滅するまで(1.5秒以上)押す。

例 手順 **1** で24チャンネルを選び、プリセットボタン3にメモリーする場合



プリセット番号とチャンネル番号が点滅し、メモリーできたことを知らせます。

メモリーを呼び出すには

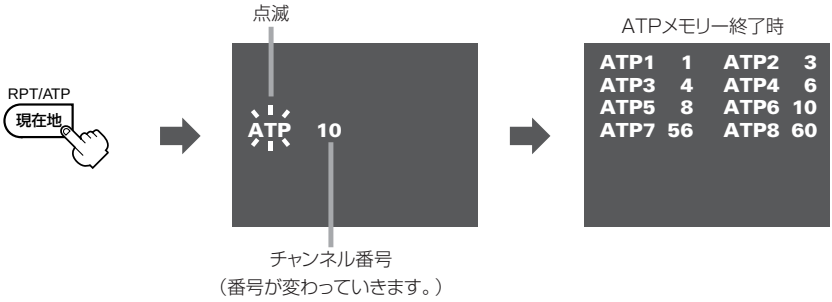
呼び出したい番号のプリセットボタンを軽く押す。

ATP(オートトラベルプリセット)

…… 受信できるテレビ電波を、自動的にメモリーします。(8局まで。)

ATPボタンを1.5秒以上押す。

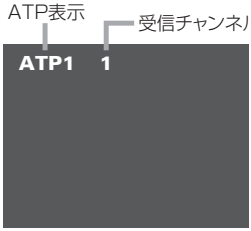
ATPメモリーが終了すると、メモリーした内容を約10秒間表示します。



テレビ電波の受信状態の悪い場所では、ATPメモリーができないことがあります。
この場合は、約3秒間、"NO STATION"と表示し、前回メモリーしているATP1のチャンネルを呼び出します。

メモリーを呼び出すには

ATPボタンを押すごとに、メモリーされた順にチャンネルを呼び出します。

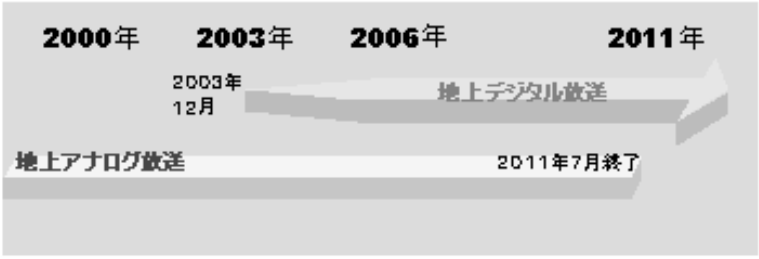


※ATP表示と受信チャンネル番号は、
約8秒後に消えます。

アナログ放送からデジタル放送への移行について(テレビ)

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年１２月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年７月に終了することが、国の方針として決定されています。

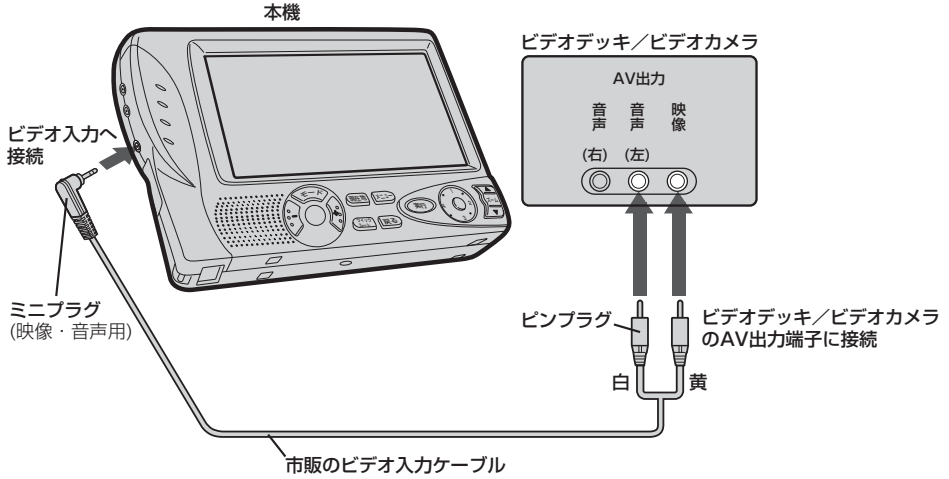


ビデオを見るには

市販のビデオ入力ケーブルを使用すれば、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。

1 本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続する。

※接続の前に、本機およびビデオデッキ／ビデオカメラの電源を切ってください。



2 本機とビデオデッキ／ビデオカメラの電源を入れる。

※本機がテレビモードになっていない場合は、モードボタンを押して、テレビモードにしてください。本機の画面に“VIDEO”を約7秒間表示します。

3 ビデオデッキ／ビデオカメラを操作し、再生する。

※ビデオデッキ／ビデオカメラの操作のしかたは、ビデオデッキ／ビデオカメラの説明書をご覧ください。

ビデオデッキ／ビデオカメラを接続しているときは、テレビを見ることはできません。

各部の名称とはたらき

CDの操作

本　体

モードボタン
テレビ(→ビデオ)
ナビゲーション(CD)
とモードを切り換えます。

液晶ディスプレイ

スピーカー

拡張端子
別売ユニットを接続するときに使います。
※ゴミが入るのを防ぐため、カバーをはめています。拡張端子を使うときは、カバーを取り外してください。
（詳細については147ページを参照）

リモコン受光部

リピート(RPT)ボタン
現在演奏中の曲を繰り返し演奏します。
（116ページ）

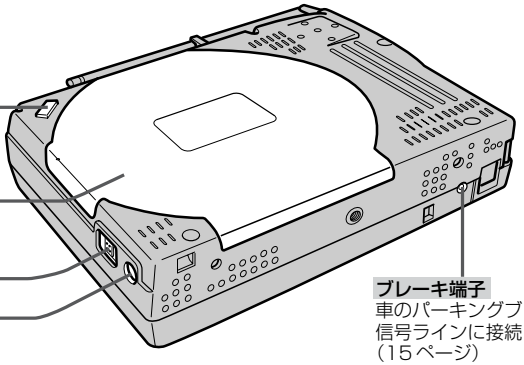
メニューボタン
1.5秒以上押すと、明るさ調節が可能となります。
（117ページ）

スキャン(SCAN)ボタン
曲のイントロを約10秒ずつ順に演奏します。もう一度押すと、スキャンを止めます。（116ページ）

トラックスキップ(TRACK)ボタン(▼、▲)
好きなトラック(曲)を選びます。
（115ページ）

プレイ／ポーズ(►II)ボタン
演奏中に押すと、演奏を止めます。もう一度押すと、再び演奏を始めます。
（115ページ）

音量調節ボタン
(−、＋)



オープンボタン
ディスクカバーを開けるときに押します。
（17ページ）

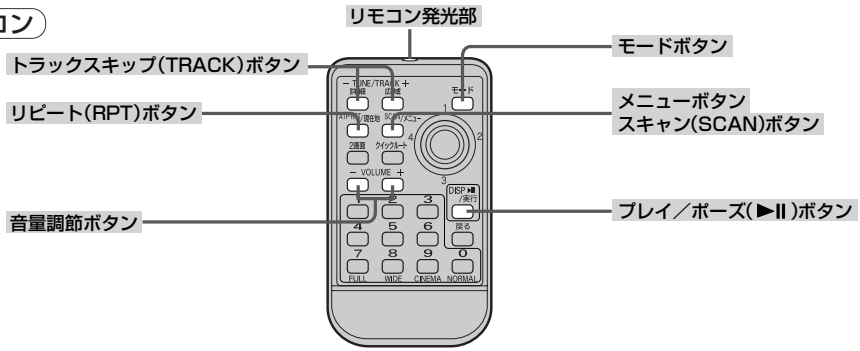
ディスク挿入口カバー
（17ページ）

電源 切／入 ツマミ

DC入力9V端子
（15、16ページ）

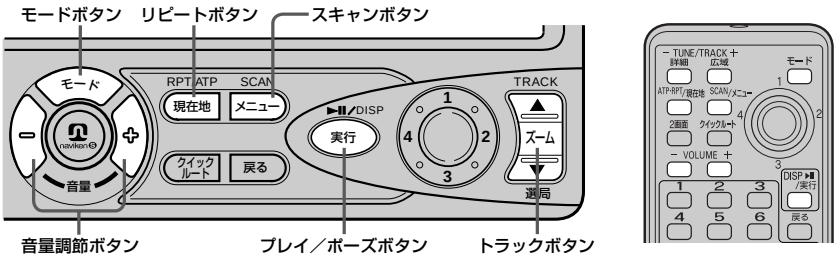
ブレーキ端子
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続します。
（15ページ）

リモコン



CDを聞くには

本機は、音楽CD（8cm CDを含む）も再生することができます。
※本機はコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）での再生はできません。（☞11ページ）



1 本機に、ディスクを、印刷面を上にして入れる。

☞「ディスクについて」11ページ
「ディスクを入れる／取り出すには」17ページ

2 電源 切／入 ツマミをスライドして、電源を入れる。

3 音量調節ボタンで音量を調節する。

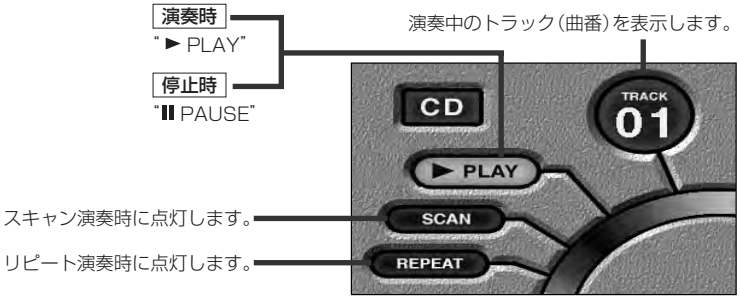
- 画面の明るさを調節することができます。
  ☞「映像の調節のしかた」117ページ
- **本機を車に取り付けてお使いになる場合**
  走行中は車の振動による音とびが生じるため、**走行中での音楽CDの再生はお避けください。**
  音楽CDは停車時にお楽しみください。
  ※振動が止まると、音とびはしなくなります。

テレビからCD再生にかえるには

モードボタンを押す。
初期画面の後、CD操作画面が表示され、演奏が始まります。
☞手順 2 を参照。

演奏を止める／聞きたい曲を選ぶには

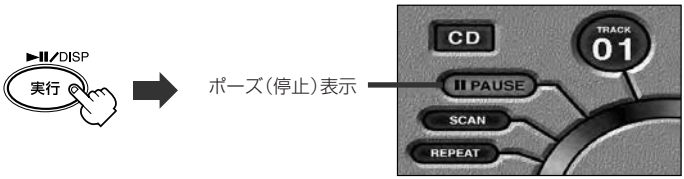
CD操作画面



演奏を止めるには

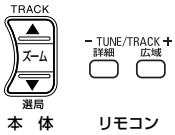
プレイ／ポーズボタンを押す。

演奏が止まり、約15秒後にはディスクの回転が止まります。



もう一度、プレイ／ポーズボタンを押すと、演奏を止めたところから演奏を再開します。

聞きたい曲を選ぶには



トラックスキップボタンで、聞きたい曲のトラック番号を表示させる。

次のトラックに進む場合：▲側を押す。

前のトラックに戻る場合：▼側を2回押す。

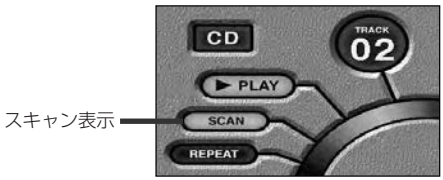
※▼側を1回押すと
今聞いている曲の
頭に戻ります。

スキャン(イントロ)演奏／リピート(繰り返し)演奏するには

スキャン(イントロ)演奏するには

スキャンボタンを押す。

曲の頭(イントロ)を約10秒間演奏して、次の曲へ移る動作を繰り返します。



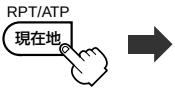
スキャン表示

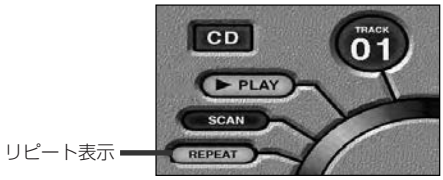
もう一度、スキャンボタンを押すと、その曲から通常演奏に戻ります。

リピート(繰り返し)演奏するには

リピートボタンを押す。

今聞いている曲を繰り返し演奏します。



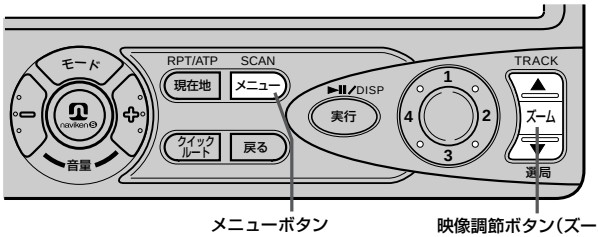


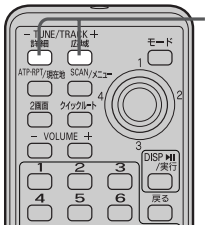
リピート表示

もう一度、リピートボタンを押すと、解除します。

映像の調節のしかた

ディスク(ナビゲーション／CD)モードのときは、明るさ調節ができます。
テレビ(ビデオ)モードのときは、明るさ／色の濃さ／色あい調節／表示画面選択ができます。





1 メニューボタンを1.5秒以上押す。

画面に調節モードが表示されます。
※調節モード表示は約10秒間で消えます。
この表示が消える前に、次の操作を行なってください。

ディスク(ナビゲーション／CD)モードの場合は、手順 3 へ進んで明るさ調節してください。(明るさ調節のみ可能です。) テレビ(ビデオ)モードの場合は、手順 2 へ進んでください。

調節モード表示(例)

2 メニューボタンを押して、調節したい項目を選ぶ。

メニューボタンを押すごとに、次のように画面の調節モード表示が変わります。

→ “アカルサ” → “イロノコサ” → “イロアイ” → 表示画面 →

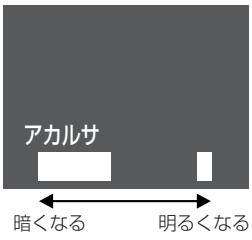
※調節モード表示は約10秒間で消えます。この表示が消える前に、次の操作を行なってください。

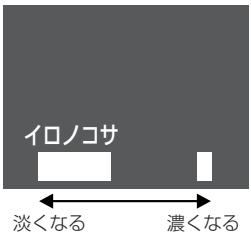
3 映像調節ボタン(ズームボタン)で調節または選択する。

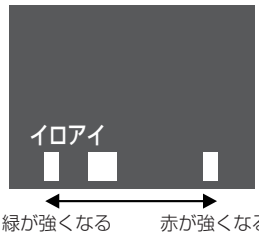
明るさ調節
▲／＋側を押すと明るくなり、
▼／－側を押すと暗くなる。

色の濃さ調節
▲／＋側を押すと濃くなり、
▼／－側を押すと淡くなる。

色あい調節
▲／＋側を押すと赤みが強くなり、
▼／－側を押すと緑が強くなる。
※人物の肌色が自然な感じになるように調節してください。







表示画面選択

FULL SCREEN, WIDE, CINEMA, NORMALの4つのタイプの中から、お好きな表示画面をお選びください。

FULL SCREEN；4:3の映像を左右に引き伸ばし、16:9にした画面。

WIDE；FULL SCREENの違和感を少なくした画面。

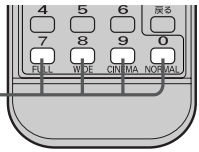
CINEMA；4:3の映像をそのまま拡大した画面。

NORMAL；4:3の映像の画面。

※CINEMAを選択した場合、映像を拡大表示するため、映像の上下が画面から切れて見えなくなります。

※リモコンキーで直接、表示画面選択することもできます。

⇒ **FULL SCREEN**
WIDE
CINEMA
NORMAL

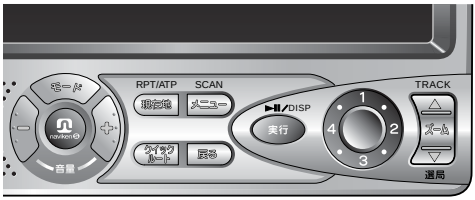


テレビ(ビデオ)モードのときボタンを押して表示画面を変えます。

ボタンの照明について

電源 切／入 ツマミで電源を入れると、本体のボタンの文字(現在地、メニュー、クィックルート、戻る、1、2、3、4、実行、ズーム、モード、+、−)やイラスト(▲、▼)が点灯します。

※ 電源に別売のリチウムイオン充電電池パックを使用している場合は、照明は点灯しません。

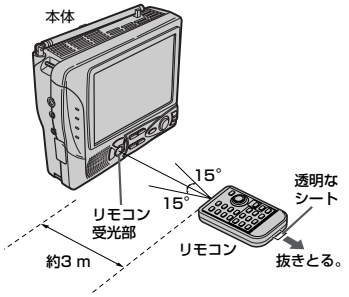


リモコンについて(1)

使用上のご注意

- **お買い上げ後、初めてご使用の際は、透明なシート（絶縁用）を抜きとってください。そのまま使用すると、リモコンが効きません。**
- **直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。**
- **ご使用の際は、リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けてください。**
  リモコンの使える範囲は、水平(左右)、垂直(上下)方向で15°ずつ、直線距離で約3mまでです。

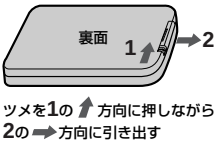
※ 電池の消耗により、リモコンの使える範囲が狭くなることがあります。この場合は、電池を交換してください。



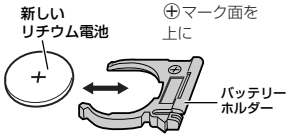
リモコンについて(2)

リチウム電池の交換のしかた

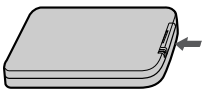
1 リモコンのバッテリーホルダーを図の手順で取り出します。



2 新しいリチウム電池CR2025(別売)と交換します。



3 バッテリーホルダーを元に戻します。



※リチウム電池が消耗するとリモコンが効きません。交換の際は必ず、リチウム電池CR2025〔3V〕をご使用ください。

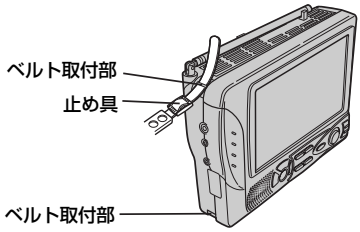
⚠危険
- 電池は、極性(⊕、⊖)に注意し、表示通りに入れてください。
- 金属性のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショート(短絡)する恐れがあります。
- 分解や加熱をしたり、水の中に入れたりしないでください。破裂するなどの危険があります。

⚠注意
- リチウム電池は、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。

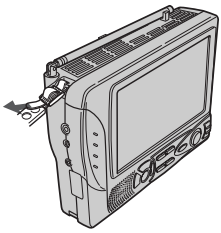
ベルトを取り付けるには

本体の左側面にはベルト取付部があり、付属のベルトを取り付けることができます。

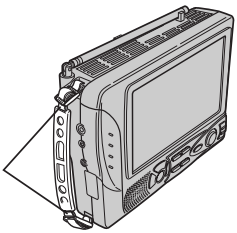
1 ベルト取付部にベルトを通す。



2 止め具にベルトを通す。



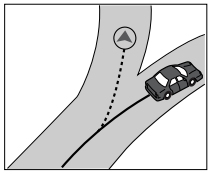
3 もう一方のベルト取付部にも、同様に、ベルトを取り付ける。



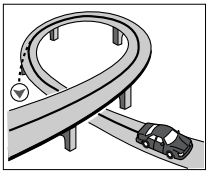
現在地の誤差について

次のような走行状態やGPS衛星の状態により現在地マークが実際の車の位置とずれることがありますが、故障ではありません。

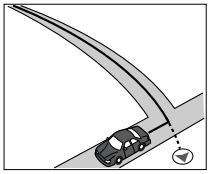
- Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、他方の道路上に現在地マークが表示されることがあります。



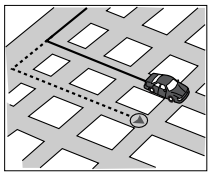
- ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、地図上の道路から現在地マークが外れることがあります。



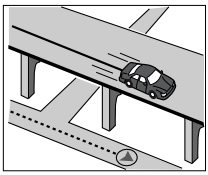
- 直線および緩やかなカーブを長距離走行し、角を曲がったりすると、現在地マークが道路から外れることがあります。



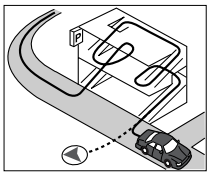
- 碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、現在地マークが近くの道路に外れることがあります。



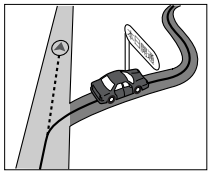
- 高速道路を走行しているのに、側道に現在地マークを表示する場合があります。また、その逆の場合もあります。



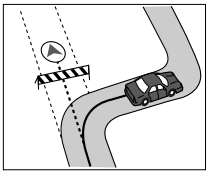
- 駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、道路に戻ったときに現在地マークが正しい位置から外れていることがあります。また、旋回や、切り返しを繰り返すと、方位や位置が実際とずれることがあります。



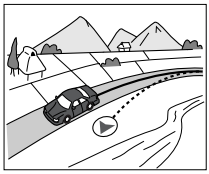
- 地図画面に表示されていない新設道路などを走行すると、現在地マークが正しい道路から外れることがあります。



- 地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、現在地マークが正しい道路から外れることがあります。



- 詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると、現在地マークが正しい道路から外れることがあります。



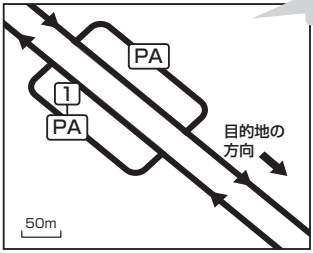
出発地・経由地・目的地の登録について

出発地、経由地、目的地の登録のポイント

出発地、経由地、目的地は必ず最詳細地図で登録してください。

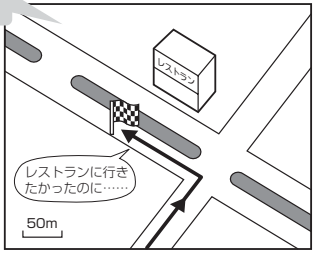
最詳細地図で登録しなかった場合、次のように登録したい場所とはちがう位置に登録してしまう場合があります。

例）高速道路のPAに経由地を登録した場合



目的地方向と逆のPAに登録され、正しいルートが作れないことがあります。

例）中央分離帯のある一般道路に目的地を登録した場合

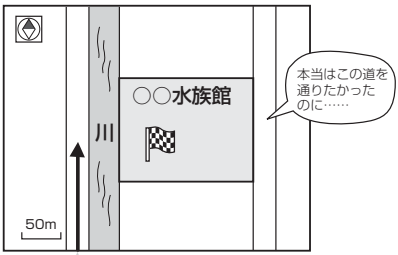


目的地と逆の車線に登録されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に登録してください。
出発地／目的地は最詳細地図で、車線等を確認して登録してください。
出発地／経由地／目的地は、交差点には登録しないでください。

メニューの検索で施設の地図を探した場合

例）「施設や店舗を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合

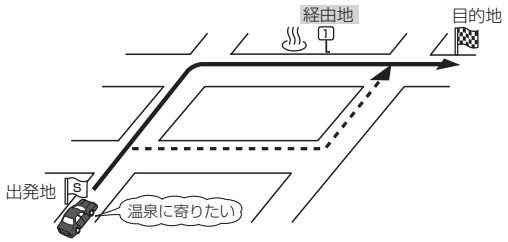


目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

出発地／経由地／目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地／経由地／目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。
これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、お好きな道路上(目的地方向の車線側)に登録してください。

探索データのない道路上に出発地／経由地／目的地を登録した場合は、そこから直線距離で一番近いデータのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。探索データがある道路かどうかは、地図ディスクの説明書の道路地図の凡例をご覧ください。

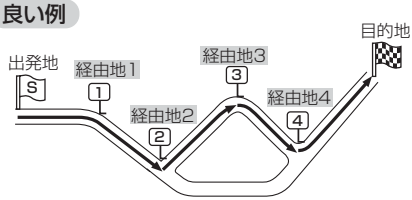
例）ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき



経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート（ - - - - ► ）を作ることがあります。

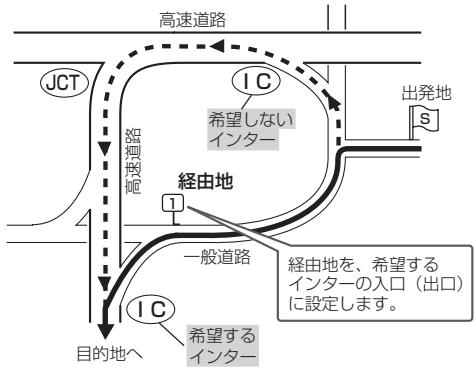
例）経由地は出発地から近い順に、1、2、3…と、設定してください。

良い例



悪い例

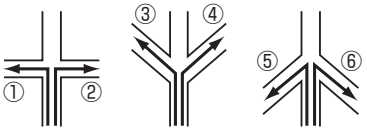
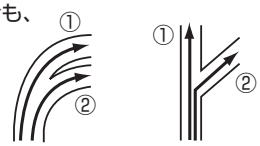
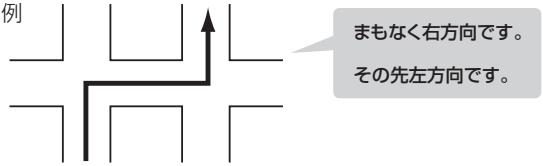
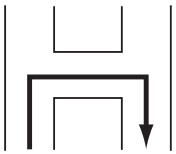
例）希望する高速道路インターから乗りたい（降りたい）場合



希望するICの入口（出口）に経由地を設定します。
経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート（ - - - - ► ）を選ぶことがあります。

音声案内の種類について

ガイド走行時、および、シミュレーション走行時、曲がるべき方向や目的地・経由地への到着を音声で知らせることができます。「音声案内をするには」68ページ

	音声案内	案内状況
一般道路走行時	「およそ700m（300m）先○○方向です。」	曲がる交差点まで約700m（300m）のとき 曲がる○○方向は次の6パターンがあります。 ①「左」 ②「右」 ③「ななめ左」 ④「ななめ右」 ⑤「大きく左」 ⑥「大きく右」  ※次のような分岐点（交差点）の場合も、 ①「左」 ②「右」 と案内します。 
	「まもなく○○方向です。」	曲がる交差点まで約100mのとき
	「まもなく○○方向です。その先○○方向です。」	曲がる交差点まで約100mで、 その交差点と次に曲がる交差点との間が約200m以内のとき 例 
	「まもなく目的地周辺（経由地）です。」	目的地（経由地）まで約200mのとき
	「この先Uターンです。」	Uターンする場所まで約200mのとき 例 

	音声案内	案内状況
有料道路走行時	「有料道路入口（出口）までおよそ1kmです。」	有料道路入口（出口）まで約1kmのとき
	「この先有料道路です。注意してください。」	有料道路入口まで約300mのとき
	「まもなく目的地周辺（経由地）です。」	目的地（経由地）まで約200mのとき
高速道路／都市高速道路走行時	「高速道路入口（出口）までおよそ1kmです。」	高速道路／都市高速道路の入口（出口）まで約1kmのとき
	「まもなく高速道路入口（出口）です。注意してください。」	高速道路／都市高速道路の入口まで約300m、出口まで約500mのとき
	「ジャンクションまでおよそ2kmです。」	ジャンクションまで約2kmのとき
	「ジャンクションまでおよそ1kmです。」	ジャンクションまで約1kmのとき
	「まもなくジャンクションです。注意してください。」	ジャンクションまで約500mのとき
	「分岐点までおよそ2kmです。」	分岐点まで約2kmのとき
	「分岐点までおよそ1kmです。」	分岐点まで約1kmのとき
	「まもなく分岐点です。注意してください。」	分岐点まで約500mのとき
	「まもなく目的地周辺（経由地）です。」	目的地（経由地）まで約200mのとき

- 目的地から約200m、または曲がる交差点などの手前700mエリア付近で車のエンジンをかけると、音声案内をすることがあります。
- 下記の場合、音声案内が流れなかったり、異なった案内をすることがあります。
  この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。
  1. **地図ディスクの道路と実際の道路が完全に一致していないとき**
  2. **GPS電波を受信しない場所にいるとき**
  3. **受信の測定誤差が大きいとき**
  4. **込み入った道路の交差点で曲がるとき**
  5. **交差点での分岐角度が0～35°のゆるやかな場所**

画面の変化について(1)

別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V6)やFM多重チューナー(NVP-V3)を本機に接続すると、メニューに VICS が追加され、***VICS***情報(***VICS***センターが提供する道路交通情報)を見ることができます。

※***VICS***は、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道(札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区)、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県、全国の高速道路(電波ビーコン)で全国展開されています。(平成16年2月13日)

※「***VICS***」および「VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

VICSリンクデータベースの著作権は(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。

VICS情報表示の見かたなど、詳細は、各別売品(NVP-V6／NVP-V3)の説明書をご覧ください。

メニュー画面について

本機にNVP-V6やNVP-V3を接続して、電源を入れると、地図画面右上に交通情報スタンプ(☞128ページ)が表示され、また、メニューに、***VICS***に関する項目が追加されます。(☞125～127ページ)

※表示、追加されるまで、数十秒～1分ぐらいかかる場合があります。しばらく待っても、変わらない場合は、拡張ケーブル等の接続をご確認ください。

NVP-V6のみ接続した場合

文字情報を表示します。(レベル1)
簡易図形(図形情報)を表示します。(レベル2)
受信済みの緊急情報を表示します。(レベル1)
最後に受信したビーコン発信機の位置を表示します。(レベル1)
主要地点間の所要時間を表示します。(レベル1)

本機を装着している車の車種を設定してください。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。

VICS設定画面を表示します。
VICS設定画面では、
①最新情報(文字情報／簡易図形)を受信時、
自動的に表示する／しないの選択
②レベル3の表示項目の選択
③レベル3の地図色選択
④レベル3の矢印表示の点滅をする／しないの選択
をします。

NVP-V6を接続すると、現在地表示時のゴリラアルバム機能(☞87ページ)は働きません。

NVP-V3のみ接続した場合

文字情報を表示します。（レベル1）

図形情報（簡易図形）を表示します。（レベル2）

※この項目は、 FM多重の設定を変える を
“☑ 一般情報を受信する ”に設定している場合は表示されません。

受信済みの緊急情報を表示します。（レベル1）

周波数を設定するためのメニューです。
VICS 情報を見るためには、***VICS*** 放送局を受信してください。
（NVP-V3の取扱説明書を参照。）

FM多重設定画面を表示します。
FM多重設定画面では、
①交通情報（***VICS*** 情報）を受信する／しないの選択
②一般情報を受信する／しないの選択
③D-GPS機能を使用する／しないの選択
をします。
※交通情報と一般情報は、どちらか一方のみ受信可能です。
VICS 情報を見るためには、交通情報を受信する設定にしてください。

VICS 設定画面を表示します。
VICS 設定画面では、
①レベル3の表示項目の選択
②レベル3の地図色選択
③レベル3の矢印表示の点滅をする／しないの選択
をします。

FM多重の設定を変える で、交通情報も一般情報も受信しない設定にしている場合は、下の画面のように、表示項目が減ります。
FM多重の設定を変える で、“☑ 交通情報を受信する（VICS） ”に設定すると、上の画面になります。

画面の変化について(2)

NVP-V6とNVP-V3を接続した場合

メニューに メディアを変える が追加されます。

- メディアを変える を“☑ ビーコンユニット”に設定している場合
  (NVP-V6の操作ができます。)

NVP-V6のみ接続した場合 を参照。(☞125ページ)

FM多重の情報(NVP-V3)に切り替えるときに使います。
(☞129ページ)

- メディアを変える を“☑ FM多重ユニット”に設定している場合
  (NVP-V3の操作ができます。)

NVP-V3のみ接続した場合 を参照。(☞126ページ)

ビーコンの情報(NVP-V6)に切り替えるときに使います。
(☞129ページ)

NVP-V6を接続すると、現在地表示時のゴリラアルバム機能(☞87ページ)は働きません。

地図画面について

地図画面に、次のような表示がでます。

地図スクロール時
（***VICS***メディアがFM多重の場合）

（例）

交通情報スタンプ

交通情報提供時刻
※表示可能な交通情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。

受信中の周波数

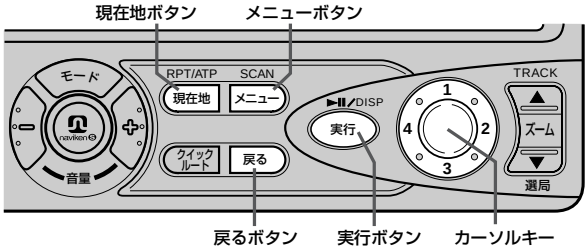
渋滞情報
赤色：渋滞　　橙色：混雑　　黄色：規制（車線規制、事故、工事等が長い区間の場合）
※渋滞方向を矢印で表示します。

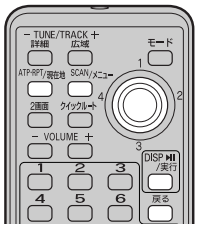
***VICS*情報マーク**

※***VICS***メディアがFM多重の場合、D-GPS機能が働いているときは、地図画面（現在地表示時のみ）に、DGPSが表示（画面右上のGPS受信状態マークの左側）されます。

メディア(ビーコン／FM多重)を切り替えるには

本機にNVP-V6とNVP-V3を接続した場合は、次の手順で、表示する***VICS***メディア(ビーコン／FM多重)を選び(切り替え)ます。





例 FM多重からビーコンに切り替える

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで VICS の **メディアを変える** を選び、実行ボタンを押す。

2 **ビーコンユニット** を選び、実行ボタンを押す。

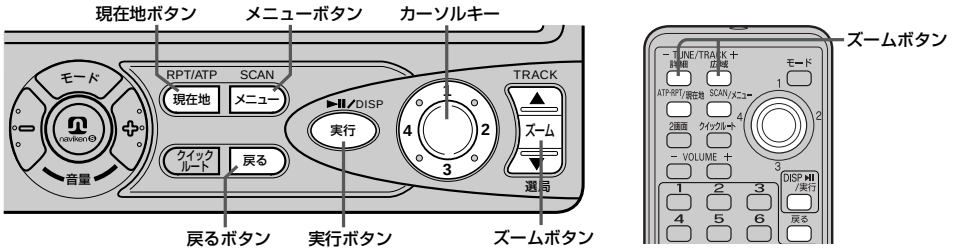
"✓"が表示され、ビーコンユニットの情報を表示する設定に切り替わりました。

3 設定を終わるには・・・
現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押す。

- 切替処理中("メディアを変更します。"を表示中)は、ポータブル・ナビゲーションの操作ができません。
- 切り替え処理に、数十秒程度かかることがあります。
- ビーコンユニット から FM多重ユニット に切り替えると、ビーコンの***VICS***情報は消去されます。また、FM多重ユニット から ビーコンユニット に切り替えた場合も、同様にFM多重の***VICS***情報が消去されます。
- メディアを切り替えた後は本書及び各々の取扱説明書にしたがって操作してください。

ビーコンの*VICS*情報を見るには(1)

■文字情報／簡易図形を見るには



メニュー ボタンを押し、カーソルキーで VICS の
ビーコン 文字情報を見る (文字情報を見る場合)、または
ビーコン 簡易図形を見る (簡易図形を見る場合)を選び、
実行 ボタンを押す。

簡易図形を見る場合

ビーコン 文字情報を見る を選んだ場合 ➡

文字情報表示(例)

カーソルキーでページ送り・戻しします。

ビーコン 簡易図形を見る を選んだ場合 ➡

簡易図形表示(例)

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

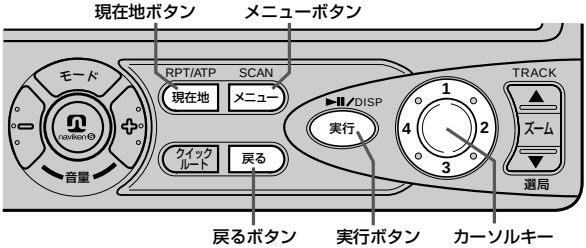
情報表示を止めるには

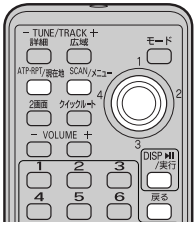
現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押す。

ズームボタン(▲側または▼側)を押すたびに、文字情報表示と簡易図形表示が切り替わります。

ビーコンの*VICS*情報を見るには(2)

■緊急情報／受信位置／旅行時間を見るには





メニューボタンを押し、カーソルキーで VICS の
ビーコン 緊急情報を見る（緊急情報を見る場合）、または
ビーコン 受信位置を見る（受信位置を見る場合）、または
ビーコン 旅行時間を見る（旅行時間を見る場合）を選び、
実行ボタンを押す。

旅行時間を見る場合

ビーコン 緊急情報を見る を選んだ場合

受信済みの緊急情報を表示します。

受信位置表示(例)

ビーコン 受信位置を見る を選んだ場合

最後に受信したビーコン発信機の位置を表示します。

旅行時間表示(例)

ビーコン 旅行時間を見る を選んだ場合

主要地点間の所要時間を表示します。

カーソルキーでページ送り・戻しします。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押す。

緊急情報について

緊急情報を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、割り込み表示をしない設定になっていても、自動的に緊急情報を表示します。
  ※約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻ります。
- 文字情報／簡易図形／緊急情報／受信位置／旅行時間を表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、「■緊急情報／受信位置／旅行時間を見るには」（131ページ）にしたがって、［ビーコン 緊急情報を見る］を選び、（実行）ボタンを押してください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、「■緊急情報／受信位置／旅行時間を見るには」（131ページ）にしたがって、［ビーコン 緊急情報を見る］を選び、（実行）ボタンを押すと、表示されます。
  ※***VICS***情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。（「情報の消去について」下記）
- 緊急情報表示を止める場合は、（現在地）ボタン、［メニュー］ボタン、［戻る］ボタンのいずれかを押してください。

情報の消去について

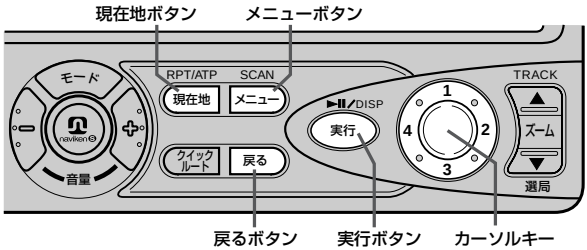
次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

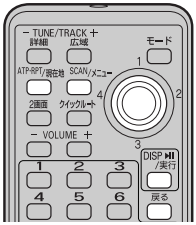
- 車のエンジンを切る。
- ナビゲーションのディスク挿入口カバーを開ける。
- ナビゲーションの電源を切る。
- 一定時間(約1時間)、新しい情報を受信しなかった。
- 本機を別売のFM多重レシーバー(NVP−V3)に接続している場合に、サブメニューの［メディアをかえる］を［ビーコンユニット］から［FM多重ユニット］に切り換えた。

※［FM多重ユニット］から［ビーコンユニット］に切り換えた場合は、FM多重レシーバーで受信した***VICS***情報が消去されます。

ビーコンの*VICS*情報を見るには(3)

■レベル3(地図)の表示項目を選ぶには





1 メニューボタンを押し、カーソルキーで VICS の 設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

2 表示したい項目(渋滞情報を表示する 、 その他の情報を表示する)に“✓”をつける。

※表示しない項目は“✓”を消してください。カーソルキーで項目を選んで(実行)ボタンを押すと、押すたびに、“✓”の表示／非表示が切り替わります。

VICS設定画面

3 設定を終わるには・・・

現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押す。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

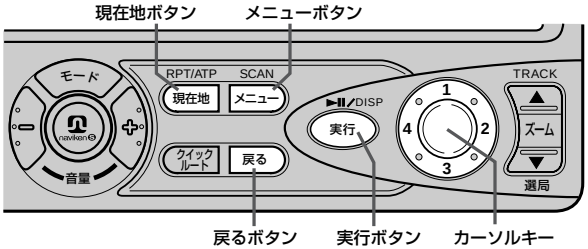
情報表示を止めるには

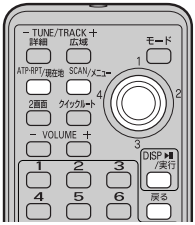
VICS設定画面で、表示を止めたい項目(渋滞情報を表示する 、 その他の情報を表示する)の“✓”を消す。

- レベル3表示できない地図ディスク（ナビ研S規格以外のディスク）を使用すると、“✓”を表示させることができません。また、“✓”を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒程度かかることがあります。**
- レベル3表示は、シミュレーション走行時及びルート設定時は表示されません。2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中は消えますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面以外のときに新しい情報を受信した場合は、地図画面を表示したときに、情報を書きかえます。

■いろいろな設定をするには

最新情報（文字情報と簡易図形）受信時に自動的に表示する／しない、レベル3表示時の地図色選択や矢印表示の点滅をする／しないを設定できます。



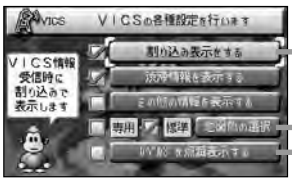


1 メニューボタンを押し、カーソルキーで VICS の **設定を変える** を選び、実行ボタンを押す。

2 カーソルキーと実行ボタンで、お好きなように設定してください。

※カーソルキーで項目を選んで実行ボタンを押すと、実行ボタンを押すたびに、“✓”の表示／非表示が切り替わります。その項目を表示する／選ぶ場合は、“✓”をつけてください。

***VICS*設定画面**



最新情報（文字情報と簡易図形）を自動的に表示する／しない

レベル3表示時の地図色選択

“✓”をつけると、レベル3の矢印表示が点滅します。

ビーコンの*VICS*情報を見るには(4)

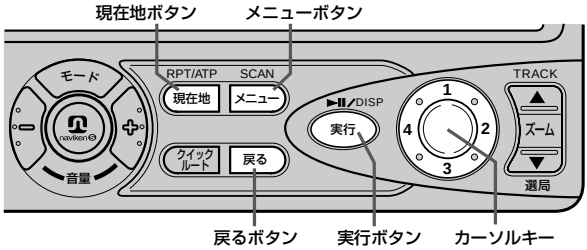
3 設定を終わるには・・・

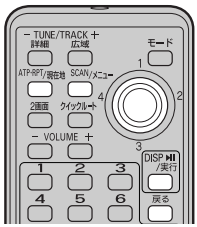
(現在地)ボタン、 [メニュー]ボタン、 [戻る]ボタンのいずれかを押す。

- [地図色の選択] と [レベル3を点滅表示する] は、***VICS***設定画面で設定を変更しても、実際に変更されるのは、地図画面を表示してからです。また、レベル3表示できない地図ディスク(ナビ研S規格以外のディスク)を使用すると、"✓"を表示させることができません。
- "☑ [割り込み表示をする]"のとき、文字情報と簡易図形の最新情報が同時に届いた場合は、文字情報の情報を表示します。

■VICS車種設定について

本機を装着している車の車種を設定してください。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。(工場出荷時は"小型車両"に設定されています。)





1 [メニュー]ボタンを押し、カーソルキーで [VICS] の [車種を変える] を選び、(実行)ボタンを押す。

2 カーソルキーで車種を選び、(実行)ボタンを押す。

"普通車両"に設定した場合

3 設定を終わるには・・・

(現在地)ボタン、 [メニュー]ボタン、 [戻る]ボタンのいずれかを押す。

FM多重の*VICS*情報を見るには(1)

NVP-V3は、FM多重放送局から送られてくる***VICS***情報を受信して、表示します。
したがって、電波を受信していないときは、***VICS***情報を表示できません。

●平成16年2月13日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、***VICS***札幌(85.2MHz)、***VICS***函館(87.0MHz)、***VICS***北見(86.0MHz)、
VICS宮城(82.5MHz)、***VICS***福島(85.3MHz)、***VICS***群馬(81.6MHz)、***VICS***さいたま(85.1MHz)、
VICS栃木(80.3MHz)、***VICS***茨城(83.2MHz)、***VICS***東京(82.5MHz)、***VICS***千葉(80.7MHz)、
VICS神奈川(81.9MHz)、***VICS***長野(84.0MHz)、***VICS***新潟(82.3MHz)、***VICS***山梨(85.6MHz)、
VICS静岡(88.8MHz)、***VICS***石川(82.2MHz)、***VICS***愛知(82.5MHz)、***VICS***岐阜(83.6MHz)、
VICS三重(81.8MHz)、***VICS***滋賀(84.0MHz)、***VICS***奈良(87.4MHz)、***VICS***京都(82.8MHz)、
VICS大阪(88.1MHz)、***VICS***和歌山(84.7MHz)、***VICS***兵庫(86.5MHz)、***VICS***岡山(88.7MHz)、
VICS広島(88.3MHz)、***VICS***山口(85.3MHz)、***VICS***香川(86.0MHz)、***VICS***愛媛(87.7MHz)、
VICS徳島(83.4MHz)、***VICS***高知(87.5MHz)、***VICS***福岡(84.8MHz)、***VICS***大分(88.9MHz)、
VICS熊本(85.4MHz)、***VICS***宮崎(86.2MHz)、***VICS***佐賀(81.6MHz)、***VICS***長崎(84.5MHz)、
VICS鹿児島(85.6MHz)、***VICS***沖縄(88.1MHz)、***VICS***福井(83.4MHz)、***VICS***富山(81.5MHz)
VICS山形(82.1MHz)、***VICS***秋田(86.7MHz)、***VICS***青森(86.0MHz)、***VICS***島根(84.5MHz)、
VICS鳥取(85.8MHz)、***VICS***岩手(83.1MHz)、***VICS***釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK－FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。
上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。

■操作画面について

次のような画面が表示された場合は、カーソルキーで項目を選んで、(実行)ボタンを押してください。

(例)

内容ボードの画面を変えます。

次へ：画面送り
前へ：画面戻し
戻る：1つ前の選択画面に戻る。
※緊急情報表示画面や、目次画面の場合は、メニュー画面に戻ります。(ただし、現在地表示から緊急情報表示画面になったときは、現在地表示に戻ります。)
目次：目次画面に戻る。
※黒く沈んでいる項目は、選べません。

操作ボード　　内容ボード

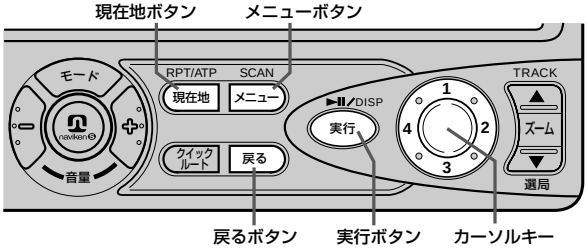
好きな項目を選んでください。

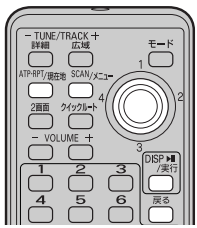
●次の項目(番号)に移動する場合は、➡側または⬇側へ押す。
●前の項目(番号)に移動する場合は、⬅側または⬆側へ押す。

内容ボード➡操作ボードの場合は内容ボードの表示中の画面の一番上の項目(上の画面では“1”)にカーソルを合わせ、⬅側へ押してください。

■文字情報／図形情報を見るには

FM多重の設定を変える を“☑ 交通情報を受信する(VICS)”に設定し、周波数を設定する を使って***VICS***放送局を受信後、下記の操作を行なってください。





FM多重の*VICS*情報を見るには(2)

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで VICS の FM多重 文字情報を見る (文字情報を見る場合)、または FM多重 図形情報を見る (図形情報を見る場合)を選び、実行ボタンを押す。

文字情報を見る場合

2 見たい情報を選び、実行ボタンを押す。

文字情報の目次画面(例)
("3. 旅行時間"を見る場合)

2ページ以上ある場合は、3ページまでこの画面に表示されます。
4ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。(下記参照。)
※ページ数が表示されない番組もあります。

次画面に進むとき、選んで、実行ボタンを押す。(画面送り)

前画面に戻るとき、選んで、実行ボタンを押す。(画面戻し)

1つ前の選択画面(上の画面)に戻るとき、選んで、実行ボタンを押す。

目次に戻るとき、選んで、実行ボタンを押す。

3ページ分までを1画面に表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

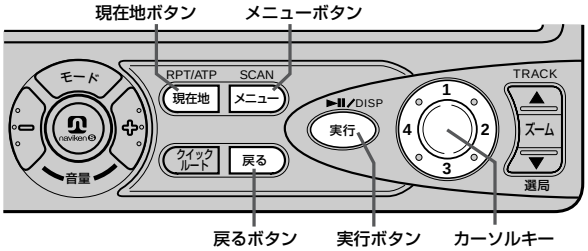
情報表示を止めるには

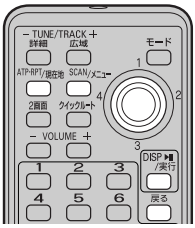
現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押す。

- FM多重の設定を変える を "☑ 一般情報を受信する" に設定している場合は、FM多重 文字情報を見る を選んで 実行 ボタンを押すと、一般情報の文字情報が表示されます。

■緊急情報を見るには

FM多重の設定を変える を “☑ 交通情報を受信する(VICS)” に設定し、 周波数を設定する を使って***VICS***放送局を受信後、下記の操作を行なってください。





メニュー ボタンを押し、カーソルキーで VICS の FM多重 緊急情報を見る を選び、 実行 ボタンを押す。

受信済みの緊急情報を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

現在地 ボタン、 メニュー ボタン、 戻る ボタンのいずれかを押す。

- FM多重の設定を変える を “☑ 一般情報を受信する” に設定している場合は、FM多重 緊急情報を見る を選んで 実行 ボタンを押すと、一般情報の緊急情報が表示されます。

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

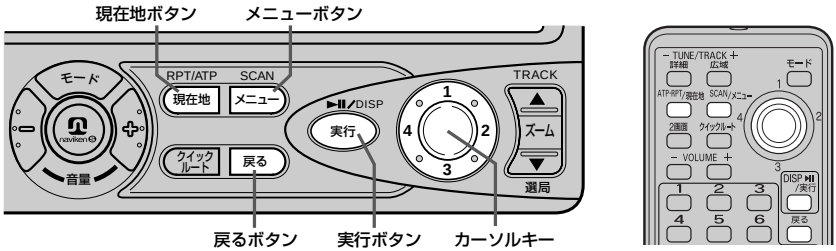
- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。
  ※約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、 戻る を選び、実行 ボタンを押して、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報／図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、 戻る を選び、実行 ボタンを押すと、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、このページの「■緊急情報を見るには」にしたがって、FM多重 緊急情報を見る を選び、実行 ボタンを押してください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、このページの「■緊急情報を見るには」にしたがって、FM多重 緊急情報を見る を選び、実行 ボタンを押すと、表示されます。
  ※***VICS***情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。(NVP-V3の説明書を参照。)
- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
  また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押してください。

FM多重の*VICS*情報を見るには(3)

■レベル3(地図)の表示項目を選ぶには

レベル3(地図)は、FM多重の設定を変える を“☑ 交通情報を受信する(VICS)”に設定し、周波数を設定する を使って*VICS*放送局を受信しているときに見ることができます。



---

1 メニューボタンを押し、カーソルキーで VICS の 設定を変える を選び、実行ボタンを押す。

---

2 表示したい項目(渋滞情報を表示する 、その他の情報を表示する)に“✓”をつける。

※表示しない項目は“✓”を消してください。カーソルキーで項目を選んで 実行 ボタンを押すと、押すたびに、“✓”の表示／非表示が切り替わります。

*VICS*設定画面

---

3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押す。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

*VICS*設定画面で、表示を止めたい項目(渋滞情報を表示する 、その他の情報を表示する)の“✓”を消す。

- レベル3表示できない地図ディスク（ナビ研S規格以外のディスク）を使用すると、“✓”を表示させることができません。また、表示したい項目に“✓”を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒かかることがあります。**
- レベル3表示は、シミュレーション走行時及びルート設定時は表示されません。
  2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中は消えますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図色の選択 と レベル3を点滅表示する は、***VICS***設定画面で設定を変更しても、実際に変更されるのは、地図画面を表示してからです。

こんなメッセージが出たときは(1)

本機の操作を分かり易くするため、操作中につぎのようなメッセージが表示されます。

	メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
カ行	“該当する市外・市内局番が収録されていません。”	電話番号で地図を検索したが、該当する市外局番が地図ディスクに収録されていないとき。(地方版地図ディスクを使用時など。)	表示したい地域の市外局番が収録されている地図ディスクを使用してください。	31、32
		電話番号で地図を検索したが、該当する加入者番号(末尾4ケタ)が地図ディスクに収録されていないとき。	周辺の市外局番の、地域の地図を表示します。	31、32
	“経路探索を行ったディスクを使用して下さい。”	そのルートを設定したときとは違う地図ディスクを使用時にそのルートを使おうとしたとき。(例:ルートガイド開始/シミュレーション/ルートを変更/ルートを再探索する/ルートを表示する/保存ルートを呼出す)	そのルートを設定したときの地図ディスクを使用してください。	–
	“この縮尺ではルートガイドは出来ません。”	詳細地図でルートガイド、シミュレーション走行などの操作をしたとき。	地図の縮尺を広域に変えてください。	–
	“このディスクではこの機能は使用できません。”	本機の経路(ルート)探索に対応していない地図ディスクを使用時に [ルートを設定する] を実行したとき。	ナビ研S規格に基づく地図ディスクを使用してください。	11
	“このディスクには現在地の地図が収録されていません。”	地図ディスクに現在地の地図が収録されていないとき。(地方版地図ディスクを使用時など。)	表示したい地域の地図を収録している地図ディスクを使用してください。	–
	“このディスクには指定地の地図が収録されていません。”	地図ディスクに指定の地域の地図が収録されていないとき。(地方版地図ディスクを使用時など。)		
サ行	“自宅が登録されてません。”	[自宅までの帰り道を探索する] を実行したが、自宅が登録されていないとき。	あらかじめ自宅を登録しておかないと帰宅ルート探索はできません。	54
	“指定のスケールの地図がありません。”	他の地図ディスクで指定の縮尺地図が無いとき。	自動的に広域な地図を選び表示します。	–
	“指定のスケールの地図がありません。 より広域の地図を表示します。”	地図ディスクに収録されている最も詳細な地図を検索するとき。		

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“情報が登録されていません。”	地点を編集・見る または 登録地点で探す を実行したが、地点が1つも登録されていないとき。	左記の操作は、地点を登録しないとできません。	92、93
“走行中は操作出来ません。”	走行中にメニューの操作をしたとき。	安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキを引いてから操作をしてください。	15
タ行 “探索の結果、最適なルートを1つしか探索できませんでした。”	ルート設定で2ルート探索を実行したが、1ルートしか参考ルートが設定されなかったとき。	ルートによっては1ルートしか参考ルートが作成されない場合があります。	44
“ディスクを確認してください。”	ディスクを逆に使用のとき。	印刷面を上にしてディスクを正しく入れてください。	17
	ディスクが汚れたり、ヒビが入っている。	ディスクを確認のうえ、汚れているときは、汚れを拭きとってください。また、ヒビの入ったディスクは、危険ですので、使用しないでください。	11
	ディスクが入っていないとき。	ディスクを入れてください。	17
	振動などでディスクが読めない状態になったとき。	振動状態等が改善されれば自動的に復旧します。それでも復旧しないときは安全な場所に車を停車させ、電源を切り、もう一度入れなおしてください。	–
“データがいっぱいです。不要な内容を消去して下さい。”	地点登録しようとしたが、すでに100か所登録されているとき。	不要な地点を削除してください。	98
ラ行 “ルートガイダンス中以外はルートの再探索はできません。”	ガイド走行をしていないのに、 ルートを再探索する を実行したとき。	左記の操作は、ガイド走行中にできます。	57、58
“ルートがありませんでした。出発地か目的地を変更してください。”	ルート設定時、登録した地点の近くに経路探索データがなく、地点を登録できないとき。または出発地と目的地との距離が長すぎるとき。	目的地、出発地、経由地を変更してください。 探索条件を変更してみてください。	50～53
“ルートは登録されていません。”	“現在のルート”が存在しない（1度もルート設定していない場合や“現在のルート”を消去した場合）のに、“現在のルート”を使おうとしたとき。（例：ルートガイド開始／シミュレーション／ルートを変更／ルートを再探索する）	ルートを設定したり、保存ルートを呼び出すと、そのルートが“現在のルート”になります。	–

こんなメッセージが出たときは(2)

	メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
C行	“CDディスクが違います。”	ナビ研統一規格に基づいていない地図ディスクを使用のとき。	ナビ研統一規格に基づく地図ディスクを使用してください。	11
S行	“SAFETY DRIVE”	走行中にテレビを見ようとしたとき。	安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキを引いてから操作してください。	15

NVP-V6/NVP-V3を接続した場合

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“ビーコンユニットが接続されていません。”（ビーコン）	別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V6）が正しく接続されていないとき。	接続を確認してください。	–
“VICS情報を受信中です。しばらくお待ち下さい。”（ビーコン）	VICS情報（レベル1／レベル2）を受信中のとき。	メッセージが消えるまでしばらくお待ちください。	125
“受信情報がありません。”	VICS情報を見ようとしたが、VICS情報を受信していなかったとき。	情報を受信していないときは、見ることはできません。	130
“受信局が変化しました。情報を受信中です。”（FM多重）	VICS情報（レベル1／レベル2）表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外に在る、または、エリア内に在るが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。	136
“FM多重ユニットの接続が確認できません。”（FM多重）	別売のFM多重チューナー（NVP-V3）が正しく接続されていないとき。	接続を確認してください。	–
“情報の受信待ちです。”（FM多重）	表示しようとしている情報が受信できていないとき。（受信感度は良い）	受信できるまでしばらくお待ちください。	–
“サーチ中は保存できません。”（FM多重）	放送局のサーチ中に、プリセットの保存するを実行したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	–
“周波数が保存されていません。”（FM多重）	プリセットした放送局を呼び出すときに、プリセットしていない場所を選んで実行したとき。	周波数が表示されていない場所（“––.– MHz”を表示している場所）には、放送局はプリセットされていません。	–

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“情報を受信していません。”（FM多重）	受信エリア外に在るとき。	受信エリア外では、受信できません。	136
	受信エリア内に在るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	–
	放送局のサーチ中に［FM多重　文字情報を見る］／［FM多重　図形情報を見る］を選び、（実行）ボタンを押したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	–
	VICS 放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、***VICS*** 放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	136
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。		
	VICS 放送局でも、一般情報放送局でもない放送局（周波数）を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。 交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。	136
“このディスクではレベル3の表示はできません。”（ビーコン／FM多重）	ナビ研S規格に基づく地図ディスク以外の地図ディスクを使用時に、レベル3に関する設定を変更しようとしたとき。	ナビ研S規格に基づく地図ディスクを使用していないときは、レベル3に関する設定の変更はできません。	–
“ユニットの接続を確認中です。”（ビーコン／FM多重）	NVP-V6またはNVP-V3の接続確認中に、メディア変更や車種設定をしようとしたとき。	左記の操作は、メッセージが消えてから行なってください。	–
“ビーコンユニットの接続が確認できません。”（NVP-V6のみ、または、NVP-V6とNVP-V3を接続時）	メディア設定でビーコンを選んでいるが、ビーコンユニット（NVP-V6）の接続が確認できないとき。	NVP-V6を接続している場合は、NVP-V6の接続を確認してください。	–
“メディアを変更します。”	VICSメディア（ビーコン／FM多重）を切り替え、現在切り替え処理中のとき。	そのままお待ちください。	127
“メディアを変更しました。”（NVP-V6とNVP-V3を接続時）	切り替え処理が終了したとき。		
“メディアの変更ができません。”（NVP-V6とNVP-V3を接続時）	VICSメディア（ビーコン／FM多重）を切り替えようとしたが、何らかの原因で切り替えができないとき。	電源を切り、接続を確認してもう一度電源を入れなおしてください。何度もこのメッセージが表示されるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	127

故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。

	症　状	原　因	処　置	参考ページ
一般	電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。（電源コード使用の場合）	接続を確認してください。	15、16
		車のシガーライターが汚れている。または、さびている。（シガーライター接続ケーブル使用の場合）	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。	–
		電池の入れ方が間違っている。 電池が消耗している。 電池ケースの取付け／接続が不完全。 （電池使用の場合）	⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。 充電してください。 リチウムイオン充電電池パック（NVP-DP2）の取付説明書にしたがって、正しく取付け／接続してください。	16
	映像が出ない。	明るさ調節が暗い方いっぱいになっている。	明るさ調節してください。	117
	音声が出ない。	音量調節が最小になっている。	音量調節で調節してください。	108
テレビ／ビデオ（接続時）	音声はでるが､映像がでない。“SAFETY DRIVE”が表示されている。	シガーライター接続ケーブルで電源をとっている場合で、パーキングブレーキを引かずにテレビ／ビデオモードにした。	安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	15
	色や色あいが悪い。	明るさ、色あい、色の濃さ調節がずれている。	各調節ボタンで調節してください。	117
	映像にはん点やしま模様が出る。	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	10
ナビゲーション	現在地ボタンを押しても現在地を表示しない。	障害物の影響で、GPS衛星からの電波を受信できない。	見晴らしの良い場所に移動してください。	14
	GPS受信状態マークが黄色にならない。	GPS衛星の軌道データの取り込みに時間がかかる。	初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、黄色になるまでに15～20分程度かかることがあります。	14
	測位の誤差が大きい。	GPS衛星から送信されるデータが意図的に変えられる。	GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、意図的に測位精度が変えられることがあります。このようなときは測位誤差が大きくなります。	12
CD	音が出ない。	ディスクが逆にセットされている。	ディスクの印刷面を上にして正しくセットしてください。	17
		ディスクが汚れている。	ディスクの汚れを拭きとってください。	11

ナビ初期設定一覧

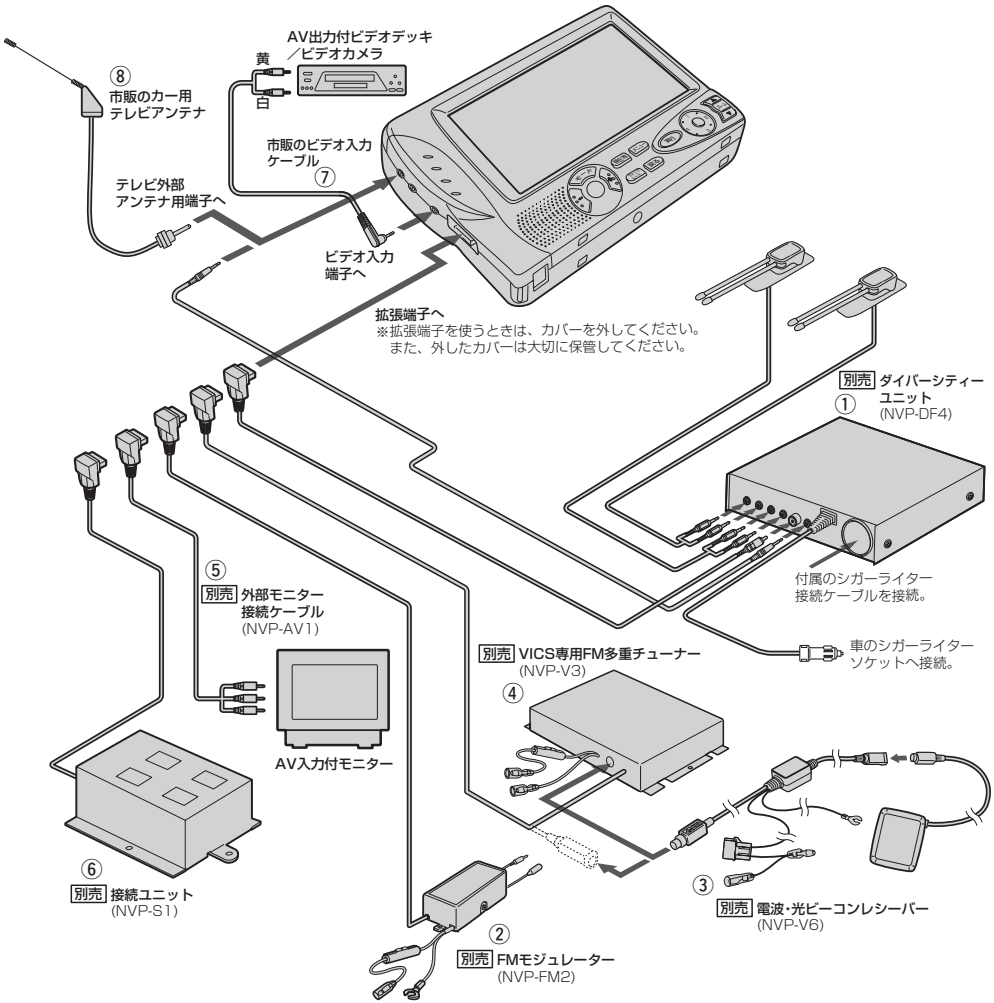
設定	メイン画面	画面の上を北に固定＝OFF 画面の上を進行方向＝ON
	右画面表示設定	右画面を表示＝OFF スケール（縮尺）＝2km 上を北に固定＝ON 上を進行方向＝OFF
	ルートガイド	オートリルート＝ON 音声案内＝ON 交差点拡大表示＝ON ルートの色＝紫 ゴールマークを消去＝OFF 到着予定時刻を表示＝ON ジャンクションビュー＝半面 ルート情報を表示＝OFF
	軌跡の記録・表示	選択中のメモリ=メモリ1 記録中=OFF 表示中=OFF メモリ1=記録なし メモリ2=記録なし メモリ3=記録なし
	システム設定	道路名を表示＝ON 地図モード＝昼 登録地点を表示＝ON 緯度・経度を表示＝ON マップコードを表示＝ON 現在地の色＝赤 キー操作音を鳴らす＝ON カーソルを点滅＝ON
	ゴリラアルバム	オリジナル画像を使用=ON アルバム登録した画像を使用=OFF アルバム登録した画像を表示=OFF アニメーションを表示=OFF アナログ時計を表示=OFF
ルート	探索条件の変更	有料道路を優先=ON フェリー航路を使用=ON
	ルートの保存・呼び出し	現在のメモリ=登録なし ルートメモリ1=未使用 ルートメモリ2=未使用 ルートメモリ3=未使用

情報	登録ポイントの編集	自宅登録=なし 情報登録=なし
	サービス情報の選択	選択している情報=なし
VICS設定※1	周波数の設定	選局設定=自動選局 プリセット=保存なし
	FM多重の設定	交通／一般=交通（VICS）
	車種を変える	選択している車種=小型車両
	設定を変える	割り込み表示=ON 渋滞情報表示=ON その他の情報を表示=ON 地図色の選択=標準色 レベル3を点滅表示=ON レベル3メディア=FM多重

※1 NVP-V3、NVP-V6（オプション）を接続時のみ設定可能

別売品(システムアップ)について

下記番号を参照してください。



① 内蔵のブースターと付属のTVアンテナで、車内でのテレビの受信を安定させます。

② 本機の音声を既設のFM付カーステレオで聞くことができます。

③ 電波・光ビーコンを媒体として送られてくるVICS情報(レベル1～3)を本機で見ることができます。

④ FM多重放送を受信し、VICS情報(レベル1～3)を本機で見ることができます。

⑤ 地図を外部モニター(AV入力付)で見ることができます。

⑥ システムアップユニットを1つにまとめます。
拡張端子へ接続するユニットが2つ以上の場合に使用します。

⑦ ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。
「ビデオを見るには」112ページ

⑧ 本機に市販のカー用テレビアンテナを接続することができます。

別売品のご案内

①～⑥は147ページ、その他は各々の参考ページを参照してください。

① ダイバーシティーユニット
NVP-DF4
メーカー希望小売価格 17,325円
（税抜 16,500円）

② FMモジュレーター
NVP-FM2
メーカー希望小売価格 10,500円
（税抜 10,000円）

③ 電波・光ビーコンレシーバー
NVP-V6
メーカー希望小売価格 42,000円
（税抜 40,000円）

④ ＶＩＣＳ専用ＦＭ多重チューナー
NVP-V3
メーカー希望小売価格 28,350円
（税抜 27,000円）

⑤ 外部モニター接続ケーブル
NVP-AV1
メーカー希望小売価格 2,625円
（税抜 2,500円）

⑥ 接続ユニット
NVP-S1
メーカー希望小売価格 7,350円
（税抜 7,000円）

● リチウムイオン充電電池パック※1
NVP-DP2 （下記イラスト参考）
メーカー希望小売価格 26,250円
（税抜 25,000円）

● リチウムイオン充電電池（2個入）
NVP-D6
メーカー希望小売価格 15,750円
（税抜 15,000円）

● AC-DC変換アダプター
NVP-AC8 （16ページ参考）
メーカー希望小売価格 7,875円
（税抜 7,500円）

● 車載用取付キット
NVP-T11
メーカー希望小売価格 5,250円
（税抜 5,000円）

● 車載用取付キット(インダッシュトレー方式)
NVP-T67K
メーカー希望小売価格 10,500円
（税抜 10,000円）

● 車載用載せ替えキット
NVP-TK1
メーカー希望小売価格 16,800円
（税抜 16,000円）

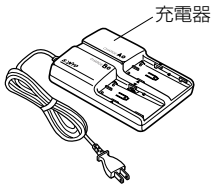
● GPS外部アンテナ*
NVP-N2 （2ページ参考）
メーカー希望小売価格 7,140円
（税抜 6,800円）

● テレビ映像出力ケーブル※2
NVP-AV3
メーカー希望小売価格 2,940円
（税抜 2,800円）

※1 リチウムイオン充電電池パック（NVP-DP2）はリチウムイオン充電電池（NVP-D6）を2個同時に充電することができます。

※2 テレビ映像出力ケーブル（NVP-AV3）は、本機に他社製TVダイバーシティーユニットを接続する場合に必要です。

※＊のついているものは、付属品と同等品です。



お客様ご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の修理相談窓口にお問い合わせください。

修理サービスについてのご相談は ＜修理相談窓口＞ 三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：
月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日 [9：00～17：30]

出張修理のご依頼 その他の修理相談窓口

東コールセンター　東京 ☎(03)5302－3401
西コールセンター　大阪 ☎(06)4250－8400

関東･首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

◆北海道地区　札幌（011）833－7888
◆東北地区　仙台（022）382－2213
◆長野地区　長野（0263）26－1772
◆新潟地区　新潟（025）285－2451
◆福島地区　福島（024）945－6811

西コールセンターへの転送電話番号

◆北陸地区　金　沢（076）237－6650
◆東海地区　名古屋（052）979－3456
◆中国地区　広　島（082）293－9333
◆四国地区　高　松（087）844－8321
◆九州地区　福　岡（092）922－9311

◆沖縄地区　沖　縄（098）944－5018
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）[9：00～12：00、13：00～17：30]

※「持込修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日を除く）9：00～17：30

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北海道地区

北海道

札幌 ☎（011）831-9201
〒003-0013 札幌市白石区中央三条4-1-36

函館 ☎（0138）48-8301
〒041-0824 函館市西桔梗町589-295

苫小牧 ☎（0144）33-3421
〒053-0042 苫小牧市三光町2-2-5

旭川 ☎（0166）22-2421
〒070-0073 旭川市曙北3条7-3-3

北見 ☎（0157）23-4871
〒090-0037 北見市山下町4-7-14

釧路 ☎（0154）22-1576
〒085-0021 釧路市浪花町7-7

東北地区

青森県

青森 ☎（017）729-3401
〒030-0141 青森市大字上野字山辺29-5

八戸 ☎（0178）28-9225
〒039-1121 八戸市卸センター1-6-7

東北地区

秋田県

秋田 ☎（018）862-6551
〒010-0925 秋田市旭南3-2-67

岩手県

盛岡 ☎（019）635-0136
〒020-0863 盛岡市南仙北1-13-6

水沢 ☎（0197）23-6621
〒023-0003 水沢市佐倉河字羽黒田45

山形県

山形 ☎（023）641-1769
〒990-2432 山形市荒楯町1-21-30

酒田 ☎（0234）23-3817
〒998-0842 酒田市亀ケ崎6-7-16

宮城県

仙台 ☎（022）384-0444
〒981-1225 名取市飯野坂3-4-8

福島県

郡山 ☎（024）945-6793
〒963-0111 郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

関東・甲信越地区

東京都

城北 ☎（03）3958-1261
〒173-0021 板橋区弥生町72-5

城東 ☎（03）3607-3191
〒125-0051 葛飾区新宿4-10-15

城西 ☎（03）3376-3361
〒151-0073 渋谷区笹塚3-1-13

武蔵野 ☎（042）364-7721
〒183-0045 府中市美好町2-3-1

群馬県

群馬 ☎（027）362-1151
〒370-0001 高崎市中尾町池の内441

西関東 ☎（0276）22-7702
〒373-0015 太田市東新町72-2

埼玉県

さいたま ☎（048）664-2319
〒331-0812 さいたま市北区宮原町1-30

坂戸 ☎（049）284-8900
〒350-0214 坂戸市千代田5-3-17

栃木県

栃木 ☎（028）653-2811
〒321-0106 宇都宮市上横田町1302-12

関東・甲信越地区

茨城県

水戸 ☎ (029) 251-4125
〒311-4152 水戸市河和田3-2386-1

茨城 ☎ (0298) 64-4751
〒300-3261 つくば市花畑2-15-3

新潟県

新潟 ☎ (025) 285-2431
〒950-0973 新潟市上近江3-5-18

長岡 ☎ (0258) 24-0705
〒940-0029 長岡市東蔵王2-3-46

上越 ☎ (025) 543-3535
〒942-0074 上越市石橋2-2-9

神奈川県

戸塚 ☎ (045) 827-2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃9-14

平塚 ☎ (0463) 55-3926
〒254-0014 平塚市四之宮3-20-63

相模原 ☎ (042) 742-2272
〒228-0805 相模原市豊町17-11

千葉県

千葉 ☎ (043) 241-7311
〒260-0025 千葉市中央区問屋町5-20

鎌ヶ谷 ☎ (047) 441-0111
〒273-0105 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59

山梨県

山梨 ☎ (055) 226-2561
〒400-0035 甲府市飯田4-8-23

中部地区

愛知県

名古屋 ☎ (052) 979-3455
〒461-0011 名古屋市東区白壁5-41

岡崎 ☎ (0564) 23-3418
〒444-0065 岡崎市柿田町1-2

静岡県

静岡 ☎ (054) 261-4151
〒420-0813 静岡市長沼885

沼津 ☎ (055) 963-1000
〒410-0861 沼津市真砂町3-1

浜松 ☎ (053) 461-8685
〒435-0016 浜松市和田町795-2

長野県

松本 ☎ (0263) 26-1107
〒390-0835 松本市高宮東1-35

長野 ☎ (026) 299-9501
〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川字東松島1000-2

岐阜県

岐阜 ☎ (058) 246-3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35

三重県

三重 ☎ (059) 228-8126
〒514-0838 津市岩田10-3

石川県

金沢 ☎ (076) 237-7811
〒920-0062 金沢市割出町627

富山県

富山 ☎ (076) 422-7020
〒939-8211 富山市二口町1-13-8

福井県

福井 ☎ (0776) 22-6082
〒918-8231 福井市問屋町1-17

近畿地区

大阪府

大阪南 ☎ (06) 6761-4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2階

大阪東 ☎ (0729) 65-1811
〒578-0903 東大阪市今米2-3-29

大阪 ☎ (06) 6992-6235
〒570-0086 守口市竹町4-13

阪和 ☎ (072) 221-8571
〒590-0959 堺市大町西3-1-16

奈良県

奈良 ☎ (0744) 22-7888
〒634-0837 橿原市曲川町7-1-31

兵庫県

阪神 ☎ (06) 6432-3401
〒661-0026 尼崎市水堂町4-17-6

神戸 ☎ (078) 651-3951
〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通2-1-11

姫路 ☎ (0792) 96-2141
〒670-0981 姫路市西庄字八町108

淡路 ☎ (0799) 22-2702
〒656-0101 洲本市納字横竹308-1

和歌山県

和歌山 ☎ (073) 436-3110
〒641-0006 和歌山市中島369

田辺 ☎ (0739) 22-7520
〒646-0051 田辺市稲成町南江原318

京都府

京都 ☎ (075) 672-0877
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町41

三丹 ☎ (0773) 27-3458
〒620-0856 福知山市土師宮町1-66

滋賀県

滋賀 ☎ (077) 545-4221
〒520-2134 大津市瀬田1-1-5

四国地区

香川県

香川 ☎ (087) 843-1840
〒761-0104 高松市高松町2175-10

愛媛県

愛媛 ☎ (089) 971-3342
〒791-8036 松山市高岡町148-1

宇和島 ☎ (0895) 27-1818
〒798-0077 宇和島市保田甲934-3

高知県

高知 ☎ (088) 860-0229
〒781-5106 高知市介良乙1044

徳島県

徳島 ☎ (088) 699-4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150-2

中国地区

広島県

広島 ☎ (082) 293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町3-17-5

福山 ☎ (084) 954-4101
〒721-0952 福山市曙町4-22-10

中国地区

岡山県

岡山 ☎ (086) 245-1634
〒700-0973 岡山市下中野703-101

津山 ☎ (0868) 22-6133
〒708-0002 津山市上河原239-10

島根県

松江 ☎ (0852) 23-1183
〒690-0017 松江市西津田4-1-14

浜田 ☎ (0855) 22-7883
〒697-0023 浜田市長沢町3049

山口県

山口 ☎ (083) 973-3391
〒754-0024 山口県吉敷郡小郡町若草町2-6

鳥取県

鳥取 ☎ (0857) 24-2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3-107

九州地区

福岡県

福岡 ☎ (092) 928-3414
〒818-8534 福岡県筑紫野市紫6-1-1

北九州 ☎ (093) 521-5286
〒802-0023 北九州市小倉北区下富野2-10-28

中九州 ☎ (0942) 21-3534
〒830-0052 久留米市上津町字赤坂1890-2

長崎県

長崎 ☎ (095) 824-5628
〒850-0012 長崎市本河内3-21-43

佐世保 ☎ (0956) 31-7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17-1

熊本県

熊本 ☎ (096) 357-1122
〒861-4106 熊本市南高江3-2-88

八代 ☎ (0965) 35-3483
〒866-0871 八代市田中東町12-7

大分県

大分 ☎ (097) 543-3454
〒870-0822 大分市大道町3-4-32

宮崎県

宮崎 ☎ (0985) 29-3441
〒880-0036 宮崎市花ケ島町観音免883

鹿児島県

鹿児島 ☎ (099) 251-4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-10

沖縄地区

沖縄県

沖縄 ☎ (098) 944-5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小那覇1303
沖縄三洋販売(株)サービス部

※お客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号はご通知なしに変更することがありますのでご了承ください。

(290305F)

アフターサービスについて

1. 保証書（別に添付しております。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。（消耗品は対象外です。）

2. 修理を依頼されるとき

- **保証期間中は**
  商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- **保証期間が過ぎているときは**
  お買上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容によっては、地点登録など、登録している内容が消去される場合があります。
  このときは、お客様ご自身で再登録してください。

3. 補修用性能部品の保有期間

当社は、このポータブル・ナビゲーションの機能を維持するために必要な補修性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

4. ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら

ただちに使用を中止しお買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、お近くの当社「お客様ご相談窓口」（149、150ページ）にお問い合わせください。

お知らせとお願い

本機を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、及び第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検

★長年ご使用のナビゲーションの点検をぜひ！★
（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。）

こんな症状はありませんか	●電源スイッチを入れても音や映像が出ない。●電源スイッチを切っても音や映像が消えない。●変なにおいがしたり、煙が出たりする●内部に水や異物が入った。●その他の異常や故障がある。

→ **ご使用中止**
故障や事故防止のため、使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

用語説明

GPS(Global Positioning System)
GPS衛星から送信される電波を利用して現在地を知ることができるシステムです。
☞13ページ

測位
GPS衛星からの電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を測定することです。

マップマッチング
地図ディスクに収録されている情報を利用して、GPS衛星電波の誤差によって生じる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくする機能です。測位した現在地が道路上にない場合、そこから約40m以内に道路があれば、その道路上に現在地マークを表示します。

ガイド走行(ルートガイド)
出発地、目的地等を設定すると、本機は、目的地までの参考ルート(設定ルート)、目的地までの残りの距離や到着予定時刻、目的地の方向等を表示し、曲がるべき方向を音声で案内したり、交差点の拡大図を表示するなどして、目的地への到達を助けます。

マップコード
6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。本機では、マップコードを使って地図検索をしたり、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示することができます。
※マップコードを掲載したガイドブックは、昭文社やJTB出版社などから出版されています。全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
<マップコードはデンソーの登録商標です。>
☞37、38、84ページ

シミュレーション走行
参考ルート(設定ルート)を呼び出し、地図上でそのルートを走る機能です。音声案内やルート情報や交差点拡大をすることもできます。出発前に、通る道を前もって確認するのに便利です。
☞63ページ

オートリルート
ガイド走行時に設定ルートから外れてしまった場合に、自動的に現在地から目的地までの参考ルートを再探索する機能です。
☞67ページ

リルート
ガイド走行時に設定ルートから外れてしまった場合に、もう一度ルート設定操作をしなくても、現在地から目的地までの参考ルートを探索できる機能です。
☞57ページ

迂回探索
ガイド走行時に前方1km／2km／5km(選択可能)の範囲は別の道を通るようにルートを一部修正する機能です。工事や渋滞などで前方の道が通れない場合などに便利です。
☞58ページ

軌跡表示
通った道にしるし(点)をつける機能です。帰りも同じ道を通りたい時などに便利です。
☞75～78ページ

ＩＩＳ(Integrated Information Service)
高速道路情報、郵便番号検索、観光地や宿泊情報など、様々な情報が検索できるプログラムです。
※付属の地図ディスクにはＩＩＳ情報はありません。市販のＩＩＳ情報の入った地図ディスク(地方版など)で見ることができます。またＩＩＳは地図ディスクに収録されているため、お使いになる地図ディスクによって内容が異なります。
☞105、106ページ

サービス情報
地図上にコンビニ、レストラン、レジャー施設などのマークを表示できます。また、地図上に表示したマークの地点の所在地や電話番号などを知ることができます。
※サービス情報は地図ディスクに収録されているため、お使いになる地図ディスクによって内容が異なります。
☞99～101ページ

VICS (Vehicle Information and Communication System)
(財)道路交通情報通信システム(VICSセンター)から、3種類のメディア(電波ビーコン、光ビーコン、ＦＭ多重放送)を使ってリアルタイムに送られてくる道路交通情報を車載機で受信、表示するシステムです。
※電波ビーコンや光ビーコンからの情報を受信するには、別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V6)が必要です。ＦＭ多重放送の情報を受信するには、別売のＦＭ多重チューナー(NVP-V3)が必要です。
☞125～140ページ

D－GPS (Differential Global Positioning System)
GPS衛星を使った測位で生じた誤差をリアルタイムで補正して、測位精度を上げるシステムです。利用者は、D－GPS情報を送信しているFM多重放送をD－GPS受信機で受信することにより、現在地をリアルタイムで補正表示することができます。
※ D－GPS情報を受信するには、別売のＦＭ多重チューナー(NVP-V3)が必要です。
☞12ページ

ゴリラアルバム画像
デジカメやインターネットからダウンロードした画像をCD-Rに収録し、本機で見たり、表示したりできます。
☞89ページ

主な仕様

テレビ部

受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル UHF：13～62チャンネル
同調方式	PLLシンセサイザー
受信方式	NTSCカラー方式
アンテナ	収納式8段

モニター部

種　　類	液晶カラーモニター
画面サイズ	5.8V型 (TFTアクティブマトリックス方式)
使用光源	冷陰極管

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz(C/Aコード)
受信方式	12チャンネル／パラレル
受信感度	−130dBm
位置更新時間	約1秒
フォーマット	ナビゲーションシステム研究会 統一規格「ナビ研S規格拡張 フォーマット」

CDプレーヤー部

ディスク	コンパクトディスク
読み取り方式	非接触光学式読み取り (半導体レーザー使用)
レーザー	GaAlAsダブルヘテロ ダイオードλ＝790nm
回転数	約2000rpm（CAV）
エラー訂正方式	クロスインターリーブ リードソロモンコード
チャンネル数	2チャンネル
複合化(D/A)	16bit 直線

入出力端子

拡張出力端子	14ピン専用コネクター
電源入力端子	DC 9V(EIAJ端子)
GPS外部アンテナ入力端子	車載用GPSコネクター
テレビ外部アンテナ入力端子	ミニジャック
ビデオ入力端子	ミニジャック
ブレーキ端子	車載用ブレーキコネクター

その他

電　　源	●リチウムイオン充電電池 2個　7.2V （別売 NVP−D6） ●AC 100V、50Hz/60Hz （別売 NVP−AC8を使用） ●DC 12V
消費電流	2.0A(DC-DC使用時)
消費電力	18W(ナビゲーション時)
使用温度範囲	0度～＋50度
外形寸法	約181×130×39mm (幅×高さ×奥行き：突起部除く)
質　　量	約0.7kg(本体のみ)

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※モニター部の画面サイズのV型(5.8V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

索引

ア行

アナログ放送から
デジタル放送へ …111
緯度・経度を表示する ……83
迂回探索 ……58
映像の調節 ……117、118
オートリルート ……67
音声案内
する ……68
種類 ……123、124
音量調節 ……108、114

カ行

ガイド走行
途中で止める ……55
再開する ……55
画面の見かた ……25
拡大・縮小 ……20
各部の名称と
はたらき …18、107、113
キー操作音 ……85
軌跡表示 ……75～78
クイックメニュー ……29
現在地
表示する ……22
マークの色を
変える ……81
緯度・経度を見る ……83
誤差について ……12
交差点拡大 ……69、70
ゴリラアルバム画像を
使う ……87～91

サ行

サービス情報
マークを表示
する …99、100
内容を見る ……101
シミュレーション走行 ……63
ジャンクションビュー…69、70

タ行

探索条件の設定 ……56
地図を表示する ……19
地図表示について ……26
地図
表示方法(上を北に固定／
上を進行方向)を選ぶ……64
色(昼／夜)を選ぶ ……80
地図検索
緯度・経度で探す ……39
市区名で探す ……40
施設や店舗を探す
(レジャー情報／カー用品店／
タウン情報／サービス／
交通機関) ……33、34
周辺の施設を探す ……35
登録地点で探す ……36
マップコードで探す …37、38
地点登録
登録 ……92、93
削除 ……98
情報の編集／見る …94～96
地図の呼出し ……21、97
マークの表示を止める …82
ディスクについて ……11
ディスクを入れる／出す …17
テレビ
見る ……108
放送局をプリセット
する ……109、110
電源について ……15、16
到着予定時刻を表示する ……73

ナ行

2画面表示にする ……65、66

ハ行

別売品 ……148
ベルトを取り付ける ……119
ボタンの照明について …118

マ行

マップコードで
地図を探す ……37、38
マップコードを表示する …84
メニュー項目一覧 ……28
メニューの基本操作 ……27

ラ行

リルート ……57
ルート
保存 ……59
呼び出し ……60
見る ……61
消去 ……62
変更 ……50～53
色を変える ……72
ルート情報表示 ……74
ルート設定
クイック ルート探索…23、24
1ルート探索・
2ルート探索 ……44～49
帰宅ルート探索 ……54

C行

CD
聞く ……114
演奏を止める ……115
曲を選ぶ ……115
スキャン ……116
リピート ……116

G行

GPS衛星の電波を
受信する ……14
GPS外部アンテナ
について ……13
GPS情報を見る ……104
GPSナビゲーション
システムについて ……12

I 行

ＩＩＳ情報を見る …105、106

N行

NVP-V6/NVP-V3を
使う ……125～140

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

■お買物に関するご相談窓口

TEL（072)870－7084　受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
午前9：00～12：00、午後13：00～17：00

■商品の操作方法に関するご相談窓口

TEL（0088)22－3478　受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
午前9：00～12：00、午後13：00～17：00

■修理に関するご相談窓口

お買い上げの販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

受付時間：月曜日～金曜日〔9：00～18：30〕
土曜・日曜・祝日〔9：00～17：30〕

お客様メモ

- ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品　番	NV-410	お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ販売店			
	電話（　　）　－		

三洋電機株式会社
コンシューマ企業グループ
コンシューマ営業本部
三洋マルチメディアセールス株式会社
カーエレクトロニクス事業推進部
〒574－8534　大阪府大東市三洋町1－1

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をよくお確かめください。

Printed in Japan　2RR6P10A39900C